上野地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ

# 笠根遺跡・笠根原遺跡・宮廻り遺跡

2004.2
長野県辰野町教育委員会

県営中山間総合整備事業に先立つ緊急発掘調査

# 上野地区埋蔵文化財発掘調査報告書 Ⅰ

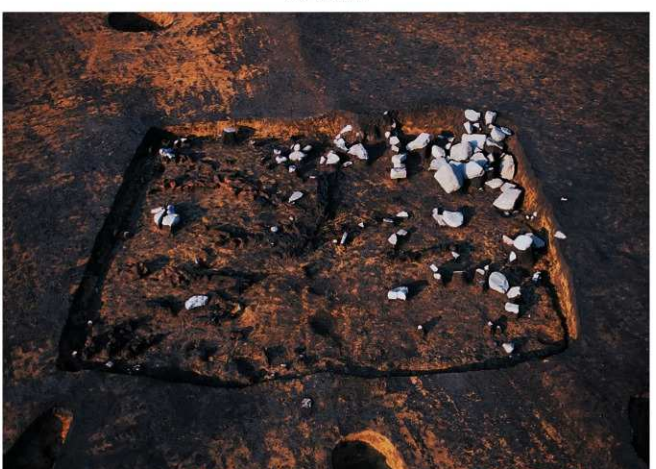
笠根遺跡・笠根原遺跡・宮廻り遺跡

2004.2

長野県辰野町教育委員会

笠 根 道 跡

第６号住居址



第７号住居址

第 10 号住居址

笠根遺跡出土遺物

笠 根 原 遺 跡

# 序

辰野町には250箇所もの遺跡が台帳に登録されており、その多くが近年の開発によって破壊されてきました。今回、上野地区において県営中山間総合整備事業が実施されることとなり、小田原遺跡ほか2遺跡が発掘調査の対象となりました。この地域は今まで大規模な開発がなく、遺跡の保存状態も良好な地域であったため、ほ場整備事業によって受けるダメージの大きさにははかりしれないものがありました。このため、上伊那地方事務所と保護協議を重ね、遺跡の破壊を最小限に留めるように努力しましたが、残念ながら2遺跡については遺跡のほぼ全域を調査する結果となってしまいました。調査の成果は本報告書のとおりこの地域には数少ない縄文時代早期の遺構と遺物が発見され、多大なる成果をおさめることができました。しかし、その代償として、遺跡は2度と見る事ができなくなってしまいました。これが発掘調査が破壊と言われるゆえんです。

この地区には現在3遺跡の存在が知られているだけですが、付近のなだらかな丘陵地形を見ると、そこここにいにしえ人の生活していた気配が感じられます。今回の調査によって、この地区が辰野町でも特に古い遺跡が存在する地域であることが判明し、遺跡の分布を見直す必要を感じました。今後この地区からは辰野町にとって重大な発見となるような遺跡の存在が確認されるかもしれません。そのためにも、国民共有の財産である埋蔵文化財を少しでも後世に残し、伝えていくのが、現代に生きる我々の大きな使命ではないかと考えます。

末筆になりましたが、発掘調査に従事して頂いた皆さんにお礼を申し上げ、ごあいさつとします。

辰野町教育委員会
教育長　小林　辰興

# 例　　言

1．この報告書は県営中山間総合整備事業小田原工区・上野工区に先立って実施された長野県上伊那辰野町大字平出に所在する笠根遺跡（3908番地他）笠根原遺跡（3934番地他）宮廻り遺跡（3676-1番地他）の発掘調査報告書である。

2．発掘調査は、上伊那地方事務所長と辰野町長との委託契約に基づいて行われた。
なお、発掘調査の組織については発掘調査体制として別掲した。

3．発掘調査は平成11年3月3日から平成12年6月4日まで断続的に試掘調査を実施し、平成12年5月15日から平成14年3月19日まで現場の本発掘調査作業を行った。また、平成12年5月15日より平成16年2月27日までの間、遺物整理及び報告書の作成を実施した。

4．発掘現場における記録は、福島永、大木丈夫が担当し、遺構等の実測図の作成は板倉裕子、大森淑子、早川裕美子が主として行い、赤羽弘江、工藤信子、佐藤直子、竹内みどり、村上茂子、福島が補助した。遺物等の実測図及びトレースの作成は赤羽弘江、板倉裕子、大森淑子、佐藤直子、竹内みどりが行なった。なお、土器復原は福沢幸一氏にお願いした。
また、笠根遺跡の炭化材の取り上げ及び保存処理は長野県立歴史館の白沢勝彦氏、(財)山梨文化財研究所に依頼し、土坑覆土の残存脂肪酸分析については、株式会社ズコーシャに委託した。

5．調査時及び、整理時に作成した実測図及び写真は、辰野町教育委員会で保管している。

# 発掘調査体制

| | |
|---|---|
| 調査主体者 | 一ノ瀬健二（～H14.9）　小林　辰興（H14.10～）（辰野町教育委員会教育長） |
| 事務局 | 武井　誠（～H15.3）　有賀　米吉（H15.4～）（辰野町教育委員会生涯学習課長） |
| | 三浦　孝美（辰野町教育委員会生涯学習課長補佐兼文化財保護係長） |
| | 福島　永（辰野町教育委員会生涯学習課）発掘調査担当者 |
| | 大木　丈夫（～H15.3）（辰野町教育委員会生涯学習課）発掘調査担当者 |
| 発掘調査協力者 | 赤羽袈裟吉、赤羽　弘江、板倉　裕子、大森　淑子、吉川　勝大、工藤　信子、古清水智美、坂西むつみ、佐藤　直子、高木　四郎、竹内みどり、田中　正子、早川裕美子、堀内　智司、堀内　誠、松下　秀徳、丸山　勝好、宮沢　英子、宮原　栄治、村上　茂子、山崎　誠、㈱上伊那広域シルバー人材センター |
| 整理作業協力者 | 赤羽　弘江、板倉　裕子、大森　淑子、工藤　信子、古清水智美、佐藤　直子、竹内みどり、早川裕美子、村上　茂子 |

# 目　　次

序
例　　言

第Ⅰ章　遺跡の位置と環境
1．地形・地質…… 1
2．歴史的環境…… 4

第Ⅱ章　調査の経緯と経過
1．保護協議の経過…… 5
2．発掘調査の経緯…… 7

第Ⅲ章　発掘調査
1．調査の方法…… 10

第Ⅳ章　笠根遺跡の遺構と遺物
1．住居址…… 11
2．土　　坑…… 44
3．集　　石…… 72
4．溝　　址…… 76

第Ⅴ章　笠根原遺跡の遺構と遺物
1．土　　坑…… 82
2．集　　石…… 82
3．掘立柱建物址…… 82

第Ⅵ章　宮廻り遺跡の遺構と遺物
1．はじめに…… 87
2．試掘結果…… 87

第Ⅶ章　まとめ…… 99

符　　篇…… 101

写真図版…… 119

付　　図　1．笠根遺跡全体測量図（1）
2．笠根遺跡全体測量図（2）
3．笠根原遺跡全体測量図

# 挿図目次


第 1 図　遺跡位置図 ……2
第 2 図　調査区位置図 ……3
第 3 図　第 3 号住居址出土遺物 ……11
第 4 図　第 3 号住居址実測図 ……12
第 5 図　第 1 号住居址実測図 ……13
第 6 図　第 2 号住居址実測図 ……14
第 7 図　第 1 号、2 号住居址出土遺物 ……15
第 8 図　第 4 号住居址実測図 ……16
第 9 図　第 4 号住居址カマド実測図 ……17
第 10 図　第 5 号住居址カマド実測図 ……17
第 11 図　第 5 号住居址実測図 ……18
第 12 図　第 5 号住居址出土小竪穴実測図 ……19
第 13 図　第 5 号住居址出土遺物 ……20
第 14 図　第 6 号住居址実測図 ……22
第 15 図　第 6 号住居址遺物出土状況図 ……23
第 16 図　第 6 号住居址カマド実測図 ……24
第 17 図　第 6 号住居址出土遺物 ……25
第 18 図　第 7 号住居址実測図 ……27
第 19 図　第 7 号住居址カマド実測図 ……28
第 20 図　第 7 号住居址遺物出土状況図（1）……29
第 21 図　第 7 号住居址遺物出土状況図（2）……30
第 22 図　第 7 号住居址床下実測図 ……31
第 23 図　第 7 号住居址出土遺物（1）……32
第 24 図　第 7 号住居址出土遺物（2）……32
第 25 図　第 8 号住居址実測図 ……35
第 26 図　第 8 号住居址カマド実測図 ……36
第 27 図　第 8 号住居址出土遺物（1）……37
第 28 図　第 8 号住居址出土遺物（2）……38
第 29 図　第 9 号住居址実測図 ……39
第 30 図　第10号住居址実測図 ……41
第 31 図　第 9 号、10号住居址出土遺物 ……42
第 32 図　第10号住居址出土遺物 ……43
第 33 図　第10号住居址遺物出土状況図 ……43
第 34 図　第17号、第26号土坑出土状況図 ……44
第 35 図　土坑実測図（1）……47
第 36 図　土坑実測図（2）……48
第 37 図　土坑実測図（3）……49
第 38 図　土坑実測図（4）……50
第 39 図　土坑実測図（5）……51
第 40 図　土坑実測図（6）……52
第 41 図　土坑実測図（7）……53
第 42 図　土坑実測図（8）……54
第 43 図　土坑実測図（9）……55
第 44 図　土坑実測図（10）……56
第 45 図　土坑実測図（11）……57
第 46 図　土坑実測図（12）……58
第 47 図　土坑実測図（13）……59
第 48 図　土坑実測図（14）……60
第 49 図　土坑実測図（15）……61
第 50 図　土坑実測図（16）……62
第 51 図　土坑実測図（17）……63
第 52 図　土坑実測図（18）……64
第 53 図　土坑実測図（19）……65
第 54 図　土坑実測図（20）……66
第 55 図　土坑実測図（21）……67
第 56 図　土坑実測図（22）……68
第 57 図　土坑出土遺物 ……69
第 58 図　土坑、溝址出土遺物 ……72
第 59 図　集石土遺物 ……72
第 60 図　集石実測図（1）……73
第 61 図　集石実測図（2）……74
第 62 図　礫群実測図 ……75
第 63 図　第 1 号溝址出土遺物 ……76
第 64 図　溝址実測図（1）……77
第 65 図　溝址実測図（2）……79
第 66 図　溝址実測図（3）……80
第 67 図　溝址実測図（4）……81
第 68 図　土坑、ピット、溝址出土遺物 ……82
第 69 図　土坑実測図（1）……83
第 70 図　土坑実測図（2）……84
第 71 図　土坑実測図（3）……85
第 72 図　溝址実測図（1）……86
第 73 図　試掘トレンチ位置図 ……88
第 74 図　第 1 号トレンチ土層断面図 ……89
第 75 図　第 2 号トレンチ土層断面図 ……90
第 76 図　第 3 号トレンチ土層断面図 ……91
第 77 図　第 4 号トレンチ土層断面図 ……92
第 78 図　第 5 号トレンチ土層断面図 ……93
第 79 図　第 6 号トレンチ土層断面図 ……94
第 80 図　第 6 号、第 7 号トレンチ土層断面図……95
第 81 図　第 8 号トレンチ土層断面図 ……96
第 82 図　第 9 号トレンチ（1）……97
第 83 図　第 9 号トレンチ（2）……98

# 写真図版


図版 1　第 1 号住居址
図版 2　第 2 号住居址
図版 3　第 3 号住居址
図版 4　第 4 号住居址
図版 5　第 5 号住居址（1）
図版 6　第 5 号住居址（2）
図版 7　第 6 号住居址（1）
図版 8　第 6 号住居址（2）
図版 9　第 7 号住居址（1）
図版10　第 7 号住居址（2）
図版11　第 8 号住居址
図版12　第 9 号住居址
図版13　第10号住居址
図版14　土　　坑（1）
図版15　土　　坑（2）
図版16　土　　坑（3）
図版17　土　　坑（4）
図版18　土　　坑（5）
図版19　土　　坑（6）
図版20　土　　坑（7）
図版21　土　　坑（8）
図版22　土　　坑（9）
図版23　土　　坑（10）
図版24　土　　坑（11）
図版25　土　　坑（12）
図版26　土　　坑（13）
図版27　土　　坑（14）
図版28　土　　坑（15）
図版29　土　　坑（16）
図版30　集 石 炉（1）
図版31　集 石 炉（2）
図版32　溝　　址（1）
図版33　溝　　址（2）
図版34　溝址、礫群、土器集中地点
図版35　第1号、2号、3号住居址
図版36　第5号住居址
図版37　第6号住居址（1）
図版38　第6号住居址（2）
図版39　第6号住居址（3）
図版40　第6号住居址（4）／第7号住居址（1）
図版41　第7号住居址（2）
図版42　第7号住居址（3）
図版43　第7号住居址（4）／第8号住居址（1）
図版44　第8号住居址（2）
図版45　第9号住居址／第10号住居址（1）
図版46　第10号住居址（2）
図版47　土坑、集石炉、溝址、礫群、土器集中地点
図版48　遺構外出土遺物（1）
図版49　遺構外出土遺物（2）
図版50　遺構外出土遺物（3）
図版51　遺構外出土遺物（4）
図版52　遺構外出土遺物（5）
図版53　遺構外出土遺物（6）
図版54　遺構外出土遺物（7）
図版55　掘立柱建物址
図版56　土　　坑（1）
図版57　土　　坑（2）
図版58　土　　坑（3）／第1号溝址

# 第Ⅰ章　遺跡の位置と環境

## 1. 地形・地質

### (1) 地　　形

辰野町は、南北約70kmの伊那谷の北端部、長野県のほぼ中央部に位置する。また、西を木曽山脈の最北部にあたる経ヶ岳（標高2,296.3m）より連なる標高1,100m以上の6つの山塊が占め、東には伊那山脈の北端部が延びている。伊那山脈は天竜川の支流の一つである沢底川を境として南部は標高700～1,200mの小武部城山塊、北部は標高800～1,000mの東山丘陵に二分されており、辰野町で最もなだらかな丘陵状の山地となっている。

一方、諏訪湖に源を発する天竜川は、数段の断層崖に挟まれて、その最低部を南流しており、平出地籍には2～3段の段丘が形成されている。なお、第一段丘面の平出丸山地籍では、昭和38年7月に中期テフラの第3浮石層直下から、長野県天然記念物の原牛の臼歯12枚が発見されている。これらの段丘の山麓部には扇状地の発達が顕著であり、特に樋沢山（ひさわやま）～桑沢山麓では複合扇状地が形成されている。しかし、東部地区では概して扇状地の発達は少なく、真金寺付近に小規模な複合扇状地が形成されているにすぎない。東部地区で一番大きな扇状地は上野川によって形成されており、平出上町から下町までをその範囲としているが、これらの扇状地は、上層にテフラが厚く堆積していることから形成された時期も古い。

また、更新世後期末の台地の急激な上昇によって山地と平地の高度差が増大し、支流の勾配がきつくなり、上野川でも扇状地を深く開析し、扇状地面を段丘化するようになった。また、上野川沿いには幅100m前後の谷底平野が発達し、現在そのほとんどが水田として利用されている。

なお、上野地区の遺跡はこの上野川の浸食等で形成された八つ手状にのびる丘陵上に分布している。

### (2) 地　　質

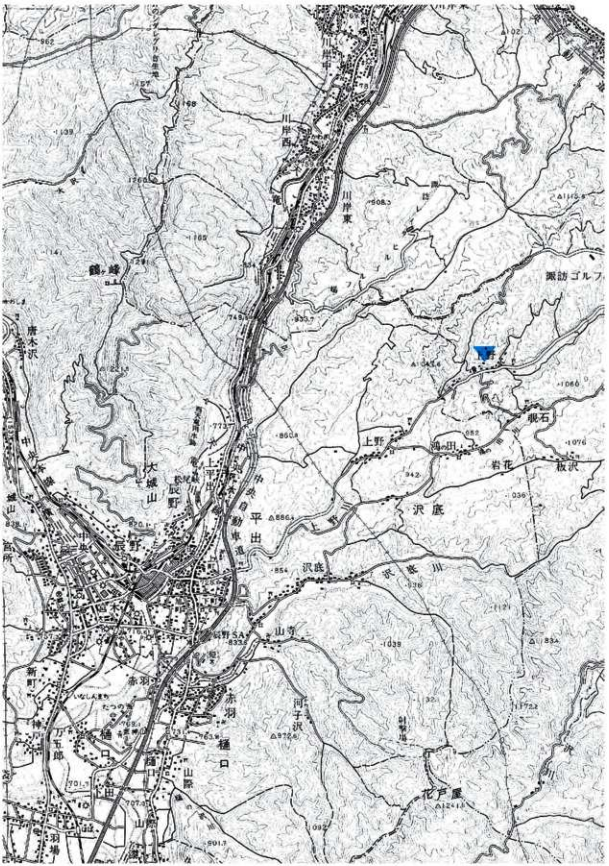
長野県はその中央部に日本を代表する大断層である糸魚川－静岡構造線がはしり、その東部にフォッサマグナが存在している。また、南部には中央構造線が東西に縦走し、地質学的には非常に複雑な構造を呈している。辰野町はこれらの構造線に近い地点に位置し、地質的には西南日本内帯の東端部にあたる。このため、赤石山脈は辰野町南部で途切れ、木曽山脈の花崗岩についても辰野付近で途切れている。

辰野地域は大陸縁辺部で形成された堆積岩を基盤とし、東部地域ではその上部に沢底層と呼ばれる領家帯がのり、その後に、赤羽層や、塩嶺累層といった砂礫層や、火山泥流堆積物が堆積している。さらに、それを諏訪湖ができる以前に諏訪地方の山々から流入してきた、平出層といわれる礫層がおおっている。

東山丘陵は、山地を作る塩嶺累層と、それらを削って形成された谷底平野に堆積したはんらん原堆積物によって構成されている。

また、伊那谷西部や東部の山麓には大きな断層が走っており、特に西部の断層は「伊那谷断層群」と呼ばれ、数多くの断層崖、ケルンコル、ケンバットが存在している。また、東部山地の真金寺北の林道では、山道に入って間もないところに約30mのうちに3本の大きな断層が存在している。

なお、横川川や、小横川川は、奈良井川と同様に北に向かって流れる川であったものが、断層が動いたために南流するようになった様子が伺える。このため、権兵衛峠－経ヶ岳－牛首峠の連なりが南北分水界となり、これより北部は千曲川水系として日本海へと流れ込み、南部は天竜川水系として太平洋へと注ぎ込んでいる。




第１図　遺跡位置図（S＝1/50,000）

## 2．歴史的環境

遺跡の存在する上野地区は多くが山林であり、分布調査を行っても遺物の採集が難しい地域である。このため、遺跡として周知されているのは今回調査を実施した4遺跡のみである。

平出丸山遺跡(150)は天竜川との合流点付近の上野川右岸の残丘状の台地上に存在している。発掘調査は昭和57年から昭和58年にかけて保育所の改築工事に伴って実施され、縄文時代後期加曽利B式を中心とした石棺墓5基をはじめ、早期の押型文土器や条痕文土器が出土している。なお、石棺墓はその上部から大規模な集石が出土している。また、隣接する原田遺跡(135)からは早期の押型文土器が採取されている。

大石平遺跡(135)は上野川が平出の扇状地に流れ出る手前の左岸の山地にあり、中期初頭の土器が多量に出土しているが、地形的に不安定な場所であったため、遺構を明確に確認することができなかった。

辰野東小学校の校舎改築に伴って調査が実施された半平蔵遺跡(152)では、古墳時代の祭祀跡をはじめ、臼玉を伴う住居址や、金環が出土している住居址等合わせて26基をこええる竪穴住居址が出土している。また、付近には群集墳の中で唯一残された御陵ヶ塚古墳や、石室の一部が残存している御社宮司古墳も存在している。この地域は『延喜式』に記載されている御牧のひとつである「平井手牧」の推定地域であり、この遺跡から奈良時代から平安時代にかけての住居址が17基と、掘立柱建物址10基以上が出土していることを考えると、平井手牧との関係が注目される遺跡である。その他、弥生時代後期の住居址をはじめ、弥生土器を伴う竪穴が出土している。

神送り遺跡(158)は半平蔵遺跡の南に位置し、中央自動車道の建設に伴い昭和48年に調査が実施され、その後、県道改良事業等で本調査、試掘調査あわせて4次にわたって調査が行われている。その結果、平安時代の住居址が5基検出され、灰釉陶器が出土していないことから、平安時代前期末頃の集落址であることが判明した。

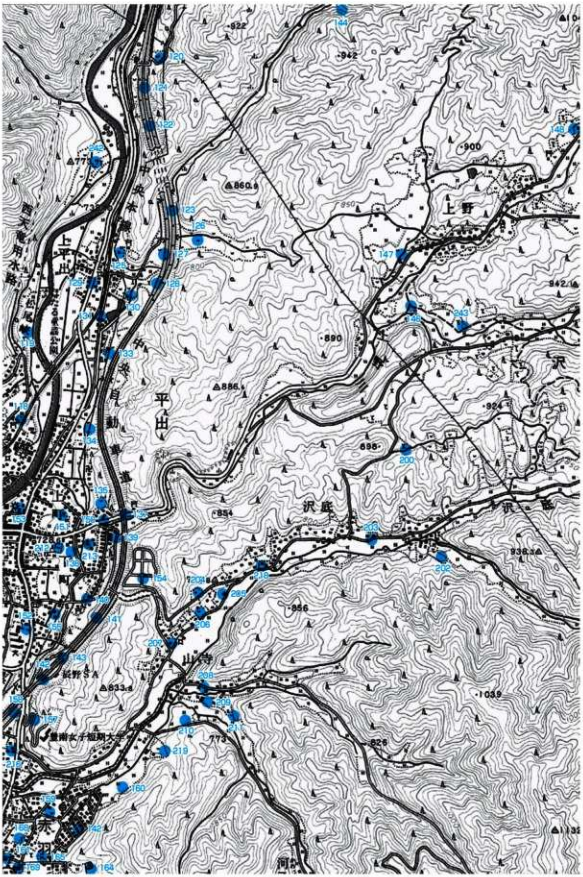
この他、中央自動車道の建設に伴って調査された遺跡としては、以下の9遺跡がある。

牧垣外遺跡(143)は半平蔵遺跡の東部に位置し、平安時代の住居址1基が出土している。また縄文時代中期から後期の土器片も出土している。

堂ヶ入遺跡(133)は上平出の井出の清水の南麓にあたり、この遺跡からは縄文時代前期末葉を中心とした遺物を出土した住居址5基と、土坑9基が発見され、中世では礫で囲まれたり、数かれたりした墓壙内から、骨片をはじめ、角釘等が出土している墓地が31基出土した。

沢入口(123)・沢頭(127)・藤の森遺跡(128)は前沢川の上流の山麓に展開している。沢入口遺跡では住居址5基が出土しており、いずれの住居址も須恵器の出土がほとんどなく、土師器、灰釉陶器が中心であることから、平安時代中期から後期にかけての集落址と考えることができる。その他縄文時代後期と考えられる土器片も出土している。沢頭遺跡からは、平安時代の住居址が1基出土している。この住居址からは退化した土師器坏や、黒色土器椀が出土しており、終末期に近い時期と考えられる。藤の森遺跡でも1基の住居址が出土している。この住居址からも器高の浅くなった土師器や黒色土器、灰釉陶器が出土しており、沢頭遺跡と同様な時期と考えることができる。平出上ノ原遺跡(122)は、上記の3遺跡に続いて分布しており、調査の際、縄文時代中期の土器片が若干出土しているにすぎない。また、公家塚(142)、大窪遺跡(141)からも遺構は発見されていないものの、それぞれ縄文時代中期後葉、縄文時代中期から後期の土器片が出土している。

また、小城遺跡(130)では、石塔の建設に際して埋甕と考えられる縄文時代中期後葉の土器が1点出土している。工事中の出土のため、詳細は不明であるが、口縁部を上にして埋められていたようである。このことからこの遺跡には縄文時代中期後葉の集落址の存在が推測される。




第２図　周辺遺跡分布図

# 第Ⅱ章　調査の経緯と経過

## 1．保護協議の経過

上野地区は今まで大規模な開発もなく、遺跡の保護状況も万全であった。今回県営中山間総合整備事業が実施されるにあたり、平成10年（1998）8月21日町役場農政課から、平成12年度より圃場整備事業が実施されるので、保護協議を実施したいとの連絡が入った。同年10月30日に町教育委員会と、町農政課との協議を実施した結果、平成9年度にはすでに各地区の要望をとりまとめており、平成11年度新規採択するように農林水産省に要望中とのことであった。町教育委員会でこの事業を把握したのが平成10年8月であり、保護協議までに、調査予算等の概略を提示し、当日の協議に臨んだ。しかし、今回の上野地区の事業対象面積だけでも26.3haにのぼり、このうちで、埋蔵文化財包蔵地として周知されている遺跡が3遺跡、約4.5haにものぼることから、平成12年度～平成13年度の2カ年での発掘調査期間では、終了しない計算になることを示し、さらに平成12年度までは事前の保護協議によって決定している発掘調査が予定されており、この事業に向けての緊急発掘調査は事実上不可能であること説明し、（財）長野県埋蔵文化財センターへの委託も視野にいれて検討したが、実現しなかった。このため、とりあえず平成10年度の作付けが終わってから範囲確認調査を行い、遺跡の詳細なデータを得る事とし、平成11年3月1日に町農政課と町教育委員会で、試掘方法について協議を実施したのち、平成11年（1999）3月3日～3月24日（小田原遺跡）及び3月29日～5月6日（笠根遺跡）、5月12日～5月14日・平成12年（2000）1月11日～ 2月22日（笠根原遺跡）、 5月14日～ 6月4日（宮廻り遺跡）に試掘調査を実施し、遺跡のデータを得た。

平成11年（1999）5月17日付け長野県教育委員会教育長名による「平成12年度公共事業等に係る埋蔵文化財の保護について（依頼）」の報告において上伊那地方事務所土地改良課より県営中山間総合整備事業の計画がよせられ同年8月25日に、県教育委員会文化課・町農政課・町教育委員会の3者により保護協議を行った。その結果、上野地区に関しては2工区に大きく分け、それぞれを単年度施工とする。施工順は小田原遺跡を含む工事箇所（小田原工区）をまず施工し、翌年に笠根・笠根原遺跡・宮廻り遺跡を含む工区（上野工区）を実施するように計画がされている。事業は秋施工のため、単年度で、春から秋にかけての調査で行ってもらいたい旨の説明がなされた。これに対して全面調査を実施した場合、期間的に無理があることから、遺跡の保護の意味も踏まえてなるべく調査範囲を絞り込む設計にするよう依頼し、小田原遺跡については、現地に既存の建物が存在し基盤高の大きな変更が困難なことからなるべく区画の変更にとどめ、工事施工箇所を限定する事によって発掘調査面積を縮小する、笠根遺跡については、遺跡を通る道路を中心にして、上段についてはできるだけ盛土を行い、調査面積を縮小し、道の下段については切り土の部分が多くなることから、全面発掘調査を実施することとした。また、笠根原遺跡については試掘データが揃っていないため、再度試掘調査を実施し、対応を協議する、宮廻り遺跡については道路の整備を中心とし、耕作面については盛土または現状維持とする、といった方向で設計を検討することで合意した。

9月3日には、土地改良2課、町農政課、町教育委員会とで、県教育委員会をまじえての保護協議の事前協議を実施したいとの連絡が土地改良2課よりあり、実施している。この際、埋蔵文化財発掘調査の円滑化に関する通知の解釈および、8月25日に実施した協議内容について、辰野町・県教育委員会と、土地改良課との間に大きなズレがあり、紛糾することとなった。

まず土地改良とは基盤を整備することなので、現地形のまま区画を変えるのみでは基盤整備事業にはあたら

ないとの解釈から、台地上に立地する小田原遺跡は盛土が不可能なこともあって、保存の道は絶たれた。このため、遺跡の全面を調査することなり、翌年調査を実施しなくてはならない笠根・笠根原遺跡の調査が実質的に不可能となり、事業計画の見直しを求めることとなった。また、遺跡の保護のための設計変更によって経済効果（対費用効果）が上がらなければ計画の変更を行う必要がないとの立場をとり、遺跡の保護と共に、発掘調査経費の節減、調査期間の短縮等今まで協議してきた内容をすべて認めなかった。この姿勢が、上伊那郡でも有数の縄文時代早期の集落をすべて破壊する結果を招いたといっても過言ではない。このため、保護協議は物別れに終わり、再度県教育委員会文化課をむかえて協議を実施することとして終了した。

10月18日には前述の3者により保護協議を実施し、小田原遺跡は遺跡全面にわたって影響が及ぶことが考えられるので、全面を調査することとなった。また、来年度調査担当者を1名増員して調査体制を充実させ、他の調査と並行して、調査対象面積の約半分（約4,500㎡）を平成12年（2000）4月から調査を実施することとし、終了し次第笠根遺跡（約21,000㎡）の調査を行い平成13年度施工箇所の確保を図ることとした。また、小田原遺跡については、発掘調査が2年度に分けて実施してもよいとの了解を得て、平成13年度（2001）笠根遺跡が終了した時点で再度小田原遺跡の残り半分の調査を行うといった方法で合意した。なお、笠根遺跡については1筆ごとの切り盛りによってできる限り調査面積を縮小するよう設計する、工事は遺跡に影響のない地点から実施し、調査期間をなるべく長く用意することについても確認している。

平成12年2月23日の保護協議では、町内の発掘調査計画について説明し、調査組織を2班に分け、そのうち1班が小田原遺跡の発掘調査を4月から実施することを町農政課と確認している。

同年8月2日には再度県教育委員会文化課、県土地改良課、町農政課、町教育委員会の4者で協議を行い、事業費が当初の1.5倍となったため、工期の延長が必要となったので、調査期間についても若干余裕ができたとの説明があり、小田原遺跡については2年度に分けるのではなく平成12年度に実施し、平成13年度に笠根・笠根原遺跡について調査を実施することに工程を変更した。また、宮廻り遺跡については、遺構の確認できる深度が比較的深いことから、できる限り現状を維持する設計とし、発掘調査をしない方向で検討することで合意した。また、調査報告書の作成については調査が終了する予定の平成13年度での刊行は遺物整理の関係上不可能なので、翌年度の平成14年度（2002）に別途契約することで了解を得た。

11月13日には、平成13年度（2001）実施予定の笠根・笠根原遺跡・宮廻り遺跡について4者での保護協議を行い、平成13年度は笠根・笠根原遺跡の発掘調査のみを実施し、工事は平成14年度とすることが確認された。また、宮廻り遺跡については遺跡の確認された地点については盛土保存とし、道路部分についてのみ調査を実施するが、遺跡に影響がないと判断できれば工事立ち会いとすることで合意している。

平成13年（2001）11月8日には県土地改良課、町農政課、町教育委員会の3者で保護協議を実施し、設計によっての遺跡の調査面積の縮小については実現せず、全面調査となってしまったが、調査が予定どおり進行している事を報告している。

同年10月には、町の遺跡調査の関係で、平成14年度の発掘調査報告書の刊行が困難な状況となってしまったため、平成15年度（2003）まで、契約を延長してもらうよう県土地改良課に説明し、了解を得た。

平成14年（2002）8月19日には、県土地改良課、町農政課、町教育委員会の3者で宮廻り遺跡について保護協議を行い、試掘調査で遺構が検出されなかった地区については削平し、検出された地区については最大で約2mの盛土を行い、遺跡の保護ができるように設計変更する事を確認した。

## 発掘調査の経緯（調査日誌より）

小田原遺跡

平成12年

5月15日（月）晴れ
資材搬入。

5月16日（火）晴れ
重機による表土剥ぎ開始。土坑・住居址プラン検出。

5月18日（木）くもり
集石炉6基出土。押型文土器片出土。

5月30日（火）晴れ
集石炉調査。第1号集石炉写真・実測。

6月7日（水）晴れ
第11号集石炉写真・実測。第1号石列写真。

6月12日（月）くもり
調査区南部黒色土地区サブトレンチ開坑。土坑半割。

6月16日（金）晴れ
第1号土坑写真。第2～6号土坑土層図作成。住居址調査町農政課、圃場整備委員長来跡。

6月22日（木）晴れ後くもり
住居址調査。調査区南部落ち込みサブトレンチ開坑。第1号溝址調査。第4・7・8号土坑写真。石列実測。

6月26日（月）曇りのち雨
溝址調査。落とし穴調査。基準杭設置。

6月30日（金）晴れ
Bf-10付近集石調査。第2号住居址調査。第12・13号土坑断面図。掘り上げ。

7月10日（月）晴れ
Bf-5付近集石レベル。Ba-5付近礫群実測。

7月19日（水）晴れ
Ba-5付近礫群レベル。土坑全掘。第2号住居址調査。第3号住居址土層断面図調査。現場説明会準備。

7月20日（木）晴れ
現場説明会。約80名見学。

7月24日（月）曇り
第4号住居址写真。第2・3号住居址実測。Bf-5付近調査。

8月11日（金）晴れ
第31・32・33号土坑写真撮影。第3・7号住居址写真撮影。第8号住居址実測。

8月23日（水）晴れ
第Ⅱ調査区表土剥ぎ。第8・9住居址調査。第3号住居址調査。

8月28日（月）晴れ
第9・31・32号土坑実測。第8号住居址実測。集石炉実測。全体写真準備。

8月29日（火）晴れ
全体写真撮影準備。図化用写真撮影。

8月31日（木）晴れ後くもり
景観写真撮影。補測。第Ⅱ調査区土坑調査。第28号集石炉実測。第27号土坑半割。

9月1日（金）曇り
集石炉実測。

9月18日（月）晴れ
第19・26号集石炉実測。第37号土坑。第10・13号集石炉完掘。

9月21日（木）晴れ
第1調査区埋め戻し。

9月27日（水）晴れ
第Ⅱ調査区表土剥ぎ。第2号住居址カマド実測。第22号集石炉実測。

10月3日（火）曇りのち晴れ
第1号住居址カマド実測・写真。第22号集石炉実測・写真。

10月4日（水）晴れ
表土剥ぎ。テント移動。第Ⅱ号住居址カマド実測。第5～22号集石炉平面図作成。

10月12日（木）晴れ
第10号住居址調査。第2号石列実測。

10月17日（火）曇り
第35・36・38・39号集石炉実測・レベル。土坑調査。

10月31日（火）晴れ
第10号住居址平板測量・拡張調査。第9号住居址調査。第11号住居址写真。土坑完掘（第47～58号）。第59～62号土坑断面図作成。

11月7日（火）晴れ
土坑群写真。集石炉・土坑調査。第11・12号住居址調査。

11月14日（火）曇りのち晴れ
第11号住居址写真。第53号集石炉。第40集石炉実測図。
第12号住居址調査。土坑断面（第78～84号）。第4号溝調査。第56号集石炉写真。

11月27日（月）曇り後晴れ
全体写真準備。第12号住居址断面図作成。第35号集石炉測量。
第90・93・94号土坑写真。土坑サブトレンチ調査。

12月4日（月）晴れ
全体写真撮影。

12月6日（水）晴れ
第Ⅲ調査区遺構検出作業。土坑半割。第Ⅱ調査区（西部）全測。集石炉平面図作成（第44・45・47・48・52・55号）。

12月13日（水）晴れ
集石炉測量（第38・41・43・44・37・51号）。第100・101号土坑掘り下げ。第Ⅲ北調査区全体写真。

12月20日（水）曇り
第12号住居址測量。土坑断面図（第115～126号）及び調査・写真。集石炉断面図作成。

12月22日（金）晴れ
第12号住居址測量。集石炉測量（第55・60・65・66号）。
第11号住居址写真。土坑調査。現場作業中断。

平成13年

1月9日（火）晴れのち曇り
雪かき。第11・12号住居址断面図作成。

1月16日（火）晴れ
土坑・集石炉平板測量。

2月16日（土）晴れ
重機による雪かき。

3月12日（月）晴れ後曇り
第12号住居址調査。石列・集石炉雪かき。第2～4号石列レベル。

3月22日（木）晴れ
第72・74号集石炉測量。第72・142・145号土坑測量。全体写真準備。第147・148号土坑外写真。

3月26日（月）雨のち晴れ
第35・68・74号集石炉実測。
4月2日（月）晴れ
全体写真準備。第72号集石炉実測。第9号住居址カマド測量。
4月4日（水）晴れ
景観撮影。
4月5日（木）晴れ
撤収作業。第9号住居址カマド実測。
4月9日（月）晴れ
北部調査区埋め戻し。第12号住居址東半部調査。
4月10日（火）晴れ
復興板撤去。第12号住居址調査。
4月12日（木）曇りのち雨
第11号住居址調査。第12号住居址平板測量。
4月17日（火）晴れ
第11号住居址調査。集石炉測量。
4月19日（木）晴れ
第11号住居址測量。第13号住居址調査。
4月20日（金）晴れ
第13号住居址平板測量。第13号住居址北部焼土址調査。
4月23日（月）晴れ
第13号住居址焼土址平面図・断面図作成。
5月9日（水）くもり
テント・資材を笠根遺跡へ移動。

## 笠根遺跡

平成13年
5月9日（水）晴れ
テント設営。
5月21日（月）晴れ
重機投入。表土剥ぎ。
5月29日（火）晴れ
表土剥ぎ。遺構検出作業。
6月7日（木）晴れ
第14号土坑断面図写真及び測量。土坑写真。第1号住居址調査。
6月12日（火）晴れのちくもり
第1～3号住居址調査。
第6・11・12号土坑平板測量。
6月21日（木）くもりのち晴れ
第2号住居址カマド付近レベル。溝址断面図作成。第3号住居址炉平面図作成。第4号住居址遺構検出作業。第2・3号溝址調査。第2号住居址カマド脇土坑調査。
6月28日（木）晴れ
第Ⅱ調査区調査。礫群・集石炉調査。第2号住居址カマド周辺測量。
6月29日（金）晴れ
第Ⅰ調査区第2号住居址平板測量・レベル測量。第Ⅱ調査区集石調査。第2号集石調査。第Ⅲ調査区第4号住居址調査。
7月5日（木）晴れ
第Ⅰ調査区全体写真準備。
7月11日（水）晴れ
第4号住居址平板測量。第Ⅰ調査区土坑調査。
7月13日（金）晴れ
第Ⅰ調査区写真及び平板測量。第4号住居址カマド平面図作成。重機による表土剥ぎ。遺構検出作業。集石実測。
7月18日（水）晴れのちくもり
第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ調査区第1回調査分全体写真撮影。地形測量。
土坑調査。第4号住居址写真及びカマド測量。第2号住居址カマドレベル測量。
7月24日（火）晴れ
集石平面図作成。第4号住居址カマド断面図作成。第Ⅲ調査区埋め戻し。第Ⅰ調査区東部表土剥ぎ。
7月26日（木）晴れ
第Ⅳ調査区表土剥ぎ及び遺構検出作業。集石実測
8月1日（水）晴れ
第Ⅱ調査区北部表土剥ぎ及び遺構検出作業。第Ⅳ調査区土坑（第38・39号土坑）調査及び断面図作成。
8月6日（月）晴れ
第Ⅲ調査区住居址調査。土坑（第45・47・48号）断面図作成。土坑完掘及び平板測量。
8月20日（金）晴れ
第5号住居址調査及び測量・カマド実測。全体写真準備。
8月23日（木）晴れ
第5号住居址調査及び平板測量。第Ⅴ調査区表土剥ぎ。
9月4日（火）くもり
第Ⅳ調査区・第Ⅱ調査区第2回調査分全体写真撮影。第Ⅴ調査区土坑調査。
9月12日（水）晴れ
第Ⅴ調査区全体写真準備。土坑平面図作成。第Ⅳ調査区埋め戻し。
9月13日（木）晴れ
第Ⅴ調査区第1回調査分全体写真撮影。第Ⅴ調査区東部表土剥ぎ及び遺構検出作業。
9月18日（火）晴れ
第6号住居址調査および断面図作成。土坑調査及び断面図作成。第Ⅴ調査区西部埋め戻し。
9月20日（木）晴れ
第6号住居址写真撮影。土坑（第54・55・56・57号）平板測量。第Ⅴ調査区東部表土剥ぎ及び遺構検出作業。
10月3日（水）晴れ
第6号住居址レベル及び焼土除去。土坑断面図作成。
10月5日（金）くもり
第6号住居址測量。土坑調査および断面図作成。現地説明会準備。
10月9日（火）晴れのちくもり
第6号住居址測量。土坑断面図作成。クリの切り株抜根作業及び、小屋の取り壊し。
10月19日（金）晴れ
第7号住居址調査。土坑平板測量。集石炉測量。
10月24日（木）晴れ
第7号住居址調査。土坑土層断面図作成。第Ⅵ調査区表土剥ぎ。
第6号集石写真撮影。
10月26日（金）晴れ
県立歴史館白沢勝彦氏来町。第6号住居址炭化材取り上げ。
第7号住居址礫測量。第80号土坑断面図作成。

11月1日（木）晴れ
第Ⅵ調査区表土剥ぎ。第7号住居址実測図作成。第Ⅴ調査区土坑調査。
11月5日（月）くもり
第Ⅵ調査区基準杭設置。土坑調査。第7号住居址測量。
11月12日（月）くもりのち晴れ
第7号住居址清掃。土坑完掘（第83～85号）及び土層断面図作成（第84～86・89号）。第Ⅵ調査区土坑調査。
11月19日（月）晴れ
第6号住居址周辺炭化材レベル測量及び写真撮影準備。第Ⅳ調査区土坑写真遺影。第7号住居址測量。
11月27日（火）晴れ
第6・7号住居址測量及び写真撮影。土坑写真（第102・106・110・111号）。
11月30日（金）くもりのち晴れ
全体写真準備。第113～116号土坑調査。
12月5日（水）晴れ
第Ⅴ調査区第2回調査分全体写真。第Ⅵ調査区地形測量及び、住居址調査。
12月11日（火）晴れ
第8号住居址写真撮影。第6・7号住居址カマド断面図作成。第7号住居址貼り床除去。第9号住居址調査。
12月14日（金）雪のち晴れ
第8号住居址測量。第6・7号住居址カマド断面図作成。第Ⅵ調査区土坑・溝址調査。
12月20日（木）晴れ
第Ⅴ調査区埋め戻し。第8・9号住居址調査。第7号住居址掘形レベル測量。土坑調査。
12月25日（火）晴れのちくもり
第9号住居址レベル測量。第118号土坑断面図作成。現場作業中断。

平成14年
1月8日（火）晴れのち雪
雪かき。第10号住居址調査。土坑調査（第118・120号）及び測量（第92・96・111・98・119号）。
1月25日（金）晴れ
第10号住居址・第9号住居址カマド・第8号住居址内土坑・ピット・カマド測量。寒冷のため作業中断。
3月8日（金）晴れ
作業再開。第9号住居址・第10号住居址写真撮影。第8号住居址カマド付近平面図作成。
3月12日（火）晴れ
第8号住居址・第9号住居址写真撮影。第8号住居址内土坑調査及びカマド断面図作成。全体写真準備。
3月14日（木）晴れ
第Ⅵ調査区全体写真。第8号住居址カマド断面図作成。第121～123号土坑平面図作成。第10号住居址カマド平面図作成。
3月19日（火）晴れ
第9号住居址カマド掘形測量。撤収。

笠模原遺跡
平成13年
5月15日（火）晴れ
機材搬入。テント設営。第Ⅰ調査区表土剥ぎ。
5月18日（金）晴れ
表土剥ぎ。遺構検出作業。土坑調査。
5月22日（火）くもりのち雨
土坑断面図写真撮影及び土層図作成。
5月29日（火）晴れ
第15・17号土坑・第1号溝址写真撮影。土坑調査。柱穴調査。溝址調査。土坑測量。
6月1日（金）晴れ
第2号土坑写真撮影。第1・2号掘立柱建物址写真撮影及び測量。第1号溝址測量。第11号土坑出土礫のレベル・写真撮影・測量。
6月5日（火）くもり
土坑調査。表土剥ぎの足りなかった地区の再表土剥ぎ。
6月7日（木）晴れ
第1・19～22土坑写真撮影及び測量。景観撮影準備。景観撮影。
6月8日（金）晴れ
トレンチ調査。現場作業中断。
8月3日（金）晴れ
テント移設。第Ⅱ調査区表土剥ぎ。遺構検出作業。
8月8日（木）晴れ
遺構検出作業。基準杭設置。
8月10日（金）くもり
第23・24号土坑土層写真撮影。土坑調査。
8月20日（月）くもり
第24～37号土坑断面図作成。第26～31号土坑写真撮影。
8月24日（金）晴れ
第23号土坑掘り上げ。第32号土坑断面図作成。石の間の清掃。
8月27日（月）晴れ
第23・25号土坑測量。第32号土坑写真撮影。石の間の清掃。遺構検出作業。
9月3日（月）くもり
景観撮影準備。
9月4日（火）晴れ
景観撮影準備。景観撮影。
9月28日（金）くもりのち晴れ
石溜まり清掃及び、固化用写真撮影。機材撤収作業。

# 第Ⅲ章　発　掘　調　査

## 1．調査の方法

上野地区は、かつて県道課訪－辰野線の拡幅に伴って立ち会い調査が実施された程度で、大きな開発もなく、遺跡の様相も明確ではなかった。このため、遺跡の分布範囲及び内容を把握するため、事前に2m幅のトレンチによって試掘調査を実施した。試掘調査は、耕作が行われている中で実施せざるを得ず、収穫の終わった秋から耕作の始まる春先までの間に行ったため、発掘調査を実施する年度ごとに分けて実施した。その結果、小田原遺跡からは押型文土器が多数発見され、集石炉も検出されたことから、縄文時代早期の遺跡である事が判明した。また、笠根遺跡は平安時代の住居址のプラン、及び遺物が出土し、土坑も確認され、平安時代を中心とした遺跡である事が分かった。笠根原遺跡は目立った遺構は確認されなかったものの、縄文土器片が出土したため、縄文時代の遺構が出土する可能性が高まった。宮廻り遺跡については厚い客土下から縄文時代と考えられる土坑が出土した。

これらの成果をふまえて各遺跡で調査を実施することとなった。各遺跡では、まず試掘調査によって明らかにされた表土をバックホーによって除去し、除去後は手作業にて掘りすすめた。遺構検出作業はジョレン等を使用し、遺構が検出された後には移植ゴテ等を使用して遺構内を掘り進めた。遺構検出後は、住居址については十字に土層観察畦を残し、土層の観察に努めた。また、土坑等については半割し、溝等については土層観察畦を適宜残して土層の観察に努めた。

なお、小田原遺跡については、重機によって表土を除去している際に集石炉が検出された箇所もあり、その地区については遺構検出面より若干上層で掘削をとめ、手作業で検出面まで掘り下げた地点もある。

遺構が掘り上がった段階で、事前に設定しておいた2mメッシュのグリッドにしたがって平板測量による1/20の平面図及び1/100の全体測量図の作成を行うと共に、産業用ヘリコプターによる全体写真を撮影した。

全体測量のうち、小田原遺跡の一部については空中写真測量を実施し、調査期間の短縮をはかっている。また、今回の調査は、各遺跡とも作付けの関係上、調査地区を細分せざるを得なかったため、全体写真の撮影の際に垂直写真を細かく撮影し、調査終了時にモザイク写真を作成し、調査地区全体を見渡せるようにしている。

なお、調査区の設定は、国土交通省国土地理院の旧測量法による日本測地系・平面直角座標系第Ⅷ系を基点とし、基準メッシュ図の区画については国土基本図（1:5,000大縮尺地形図）の区画に準じた。なお、調査地区内は10mメッシュを基準として設定している。標高については、業者によってあらかじめ調査区内の数カ所の基準杭に設定されたベンチマークを使用した。

遺物の取り上げは遺構検出作業ではグリッドで、遺構内の遺物については各遺構別に取り上げ、一部は層位別に取り上げている。また、必要に応じて適宜出土位置や、出土レベルを記録し、図化や写真撮影を行ったものもある。

遺物の整理段階では遺物台帳を作成し、各遺物には出土遺跡名（略称、小田原遺跡：ODW、笠根遺跡：KSN、笠根原遺跡：KNH、宮廻り遺跡：MMR）と遺物番号、場合により遺構名、層位等も註記した。現場での写真撮影には一眼レフカメラを2台使用し、モノクロームネガフィルムとカラーポジフィルムを用い、出土遺物の撮影には6×7モノクロームネガフィルムおよび6×7カラーポジフィルムを使用した。

# 第Ⅳ章　笠根遺跡の遺構と遺物

## 1．住　居　址

### （1）弥 生 時 代

**第3号住居址**（第4図）

この住居址はKc09 7－39 Bo－12より検出されている。今回の調査で出土した唯一の弥生時代の住居址である。遺構検出段階では平安時代の遺構と考えていたが、遺物の出土により弥生時代の住居址と判明した。

この地点は、傾斜地の畑で、耕作による削平が著しく、住居址の壁にまで影響が及んでおり、一部は遺構の床面を破壊していた。残存する壁高は約3㎝程度で、床の硬化部は北東隅の一部に確認されたにすぎない。

この住居のプランは4.5m×3.6mの隅丸長方形で、長軸はN100°Eを示している。柱穴はP1（深さ26㎝）、P2（23㎝）、P3（25㎝）と考えられ、もう1カ所については、かくらんによって破壊されていると考えられる。P1はピットが重複しているのかテラス状の平坦部が確認できる。また、P3は底部が楕円形を呈している。

炉は短辺側の壁際付近に2カ所出土している。いずれの炉も長径で60㎝前後、短径で50㎝前後の楕円形に8㎝程度掘り込んで石で囲った、石囲い炉と考えられる。なお石は3方向に立てられているが、両者とも共通して壁際の一面からは出土していない。

**遺　　物**（第3図）

遺物の出土量は少なく、図示したものがすべてである。第3図1は口縁部の破片である。上部に斜行短線文がみられる。2は口縁部下部から頸部上部の破片である。斜行短線文の下部には櫛描波状文が施文されている。3は底部の破片である。

### （2）平 安 時 代

**第1号住居址**（第5図）

Kc09 7－39 By－15より出土している。傾斜地のため、畑の耕作によって上面は削られ、プランは不明である。この住居址は、カマドの底部付近のものと考えられる焼土と、その脇にある土坑付近より検出された5箇所のピットがその存在を示す根拠となっている。柱穴はP4（深さ18㎝）、P6（13㎝）と考えられ、その他のピットについてはこの住居址に伴うものか確認できない。カマド脇の土坑は直径約1.6m 深さ約17㎝で、覆土中より遺物が出土している。

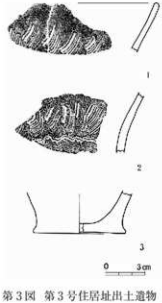
床面は耕作機械による削平によってすべて削り取られ、検出することができなかった。

**遺　　物**（第7図）

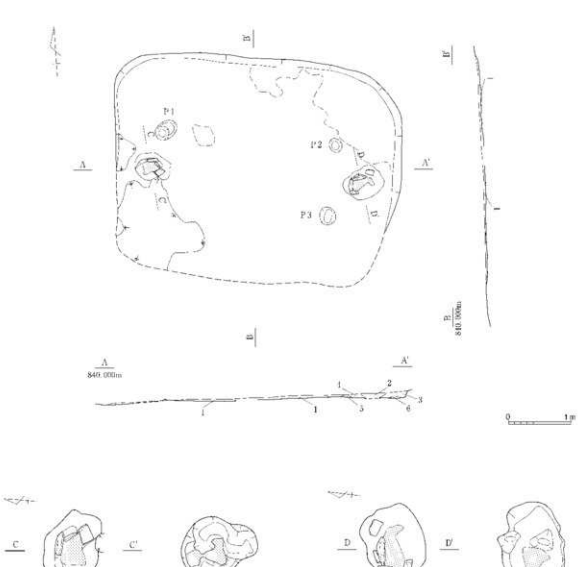
第7図1は内黒土器坏と考えられる。口径14.8㎝と考えられる。

2は長胴甕底部の破片で、内・外面ともに調整痕は見られない。

3は土錘である。カマド東部の土坑内より出土している。

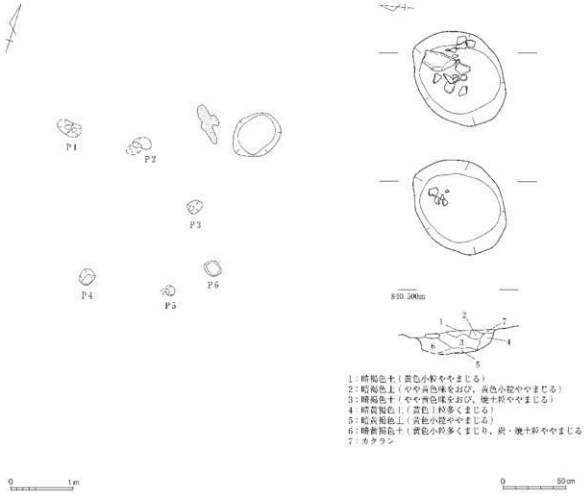


第3図　第3号住居址出土遺物




1：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
2：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色十粒少量まじり、焼十粒ややまじる）
4：暗黄色土（黄色土粒ややまじる）
5：暗黄色土（やや褐色味をおび、黄色土粒ややまじる）
6：暗黄褐色十（黄色十少量まじる）
7：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒・焼土粒まじる）
8：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじり、焼土粒少量まじる）
9：暗褐色十（黄色小粒少量まじる）
10：暗褐色土（黒味をおびる）
11：暗黄褐色土（焼土粒ややまじる）
12：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじり、焼土少量まじる）
13：暗褐色十（焼十粒少量まじり、炭ややまじる）
14：暗褐色土（黄色粒をおび、黄色土粒まじる）
15：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
16：暗黄褐色十
17：暗黄褐色土（焼土まじる）
18：黄色土（地山）
19：焼十
20：暗黄褐色土（焼土粒少量まじる）
21：暗黄褐色土

第4図　第3号住居址実測図




第５図　第１号住居址実測図

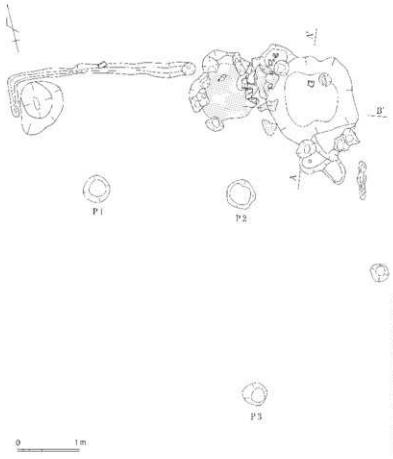
**第２号住居址**（第６図）

Kc09 7－39 By－19より出土している。この住居址も第１号住居址と同様に、耕作によってそのほとんどが削られ、カマド付近の焼土と、土坑が検出されたにすぎない。カマドについては、石の上部が耕作によって欠損しており、一部耕作によって移動している石も出土している。このため、カマド本来の石は底部のみが残るか、石の埋設してあった痕跡を確認する程度であった。しかし、周辺からは、須恵器坏や、土師器甕の破片が出土し、カマド脇の土坑からは、器形の推定できる甕の破片も出土している。なお、周溝の規模から推定すると、この住居址は一辺5.5ｍの方形と考えられる。また周溝から推定すると主軸はN98°Wと考えられる。床面は一部に硬化面が確認できるが、柱穴についてはＰ１（深さ37㎝）、Ｐ２（41㎝）、Ｐ３（31㎝）の３箇所が検出できたのみであった。

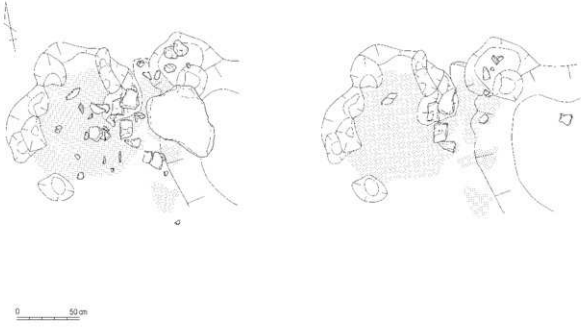
**遺　　物**（第７図）

４～６は土師器長胴甕である。４はやや口縁部の屈曲の弱い土器の上部破片で、幅の広いクシ目調整が施されている。５は口縁部が大きく屈曲している甕の上部破片である。６は小形甕の上半部である。

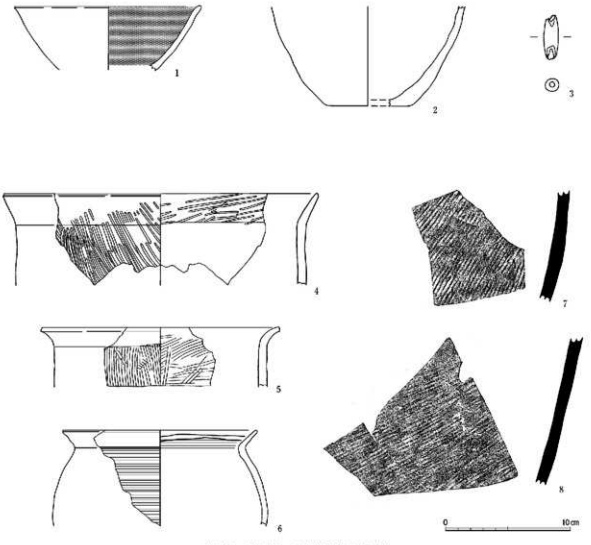
７・８は須恵器甕の破片である。土坑より出土している。




1：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
2：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色土粒まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
5：黒褐色土（黄色土少量まじる）
6：黒色土
7：黒褐色土（黄色土ややまじる）
8：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土粒多くまじる）　やわらかい
10：明褐色土（黄色土粒少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒多くまじる）
12：褐色土（やや粘質）
13：黄色土
14：貼り床（黄色土・褐褐色土の混合土）




第6図　第2号住居址実測図




第7図　第１号、２号住居址出土遺物

**第４号住居址**（第８図・第９図）

Kc09 7−30 Ah−5付近から出土している。この住居址は試掘調査段階で縄文時代の住居址と判断した遺構で、遺構検出作業を実施している際にプランが方形を呈し、カマド上部の焼土が検出されたため平安時代の住居址と判断した。

この住居址は、一辺5.2ｍの方形のプランをもち、深さは約46㎝で主軸はN14°W 方向であった。硬化面は住居址中央部付近とカマド付近より検出されている。周溝は検出されておらず、柱穴は明確にできないもののＰ１（深さ27㎝）、Ｐ２（27㎝）と推定できる。また、北東隅には、底部付近の覆土中に炭を伴った直径約80㎝の土坑が出土しているが、遺物は出土していない。

なお、この住居址の覆土中からは礫が出土しているが、遺物はほとんど出土していない。

カマドは南東隅に築かれており、石芯粘土カマドの構造をもっている。このカマドは遺構検出面のカマド上部周辺にまで焼土が検出されており、カマド全体にわたって焼土が観察された。また、焚口付近からは炭化した木材も出土していた。

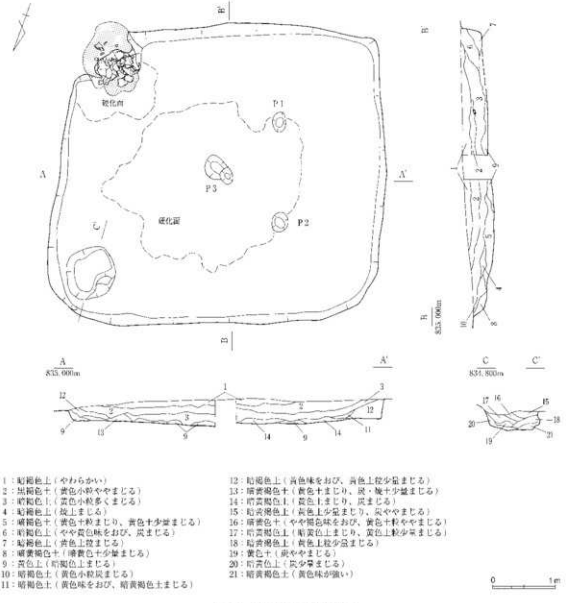
カマドの構成材はいわゆる鉄平石である。鉄平石はカマドの周辺にも散乱しており、これらの石はカマドを構成する材の一部であった可能性が高い。

カマドは２ヶの石を横に重ねて立て、その外側に黄色系の土を貼り付けて造られている。なお、天井石はその袖石の上に載せている事が断面観察によって判明しており、一部は客土の土圧によって割れて焚口に落ち込んでいた。また、カマドの奥壁にも鉄平石が貼り付けられていた。なおこの石は、掘形よりも約20cm程手前に立てられている。袖石は被熱によって赤化しており、使用されていた時点ですでに両袖共にカマド内側に露出していたと考えられる。

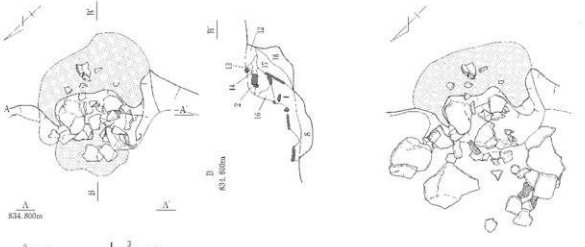
このカマドは比較的遺存状況が良好であったが、煙道は明確に検出することはできなかった。

**遺　　物**

遺物がほとんど出土しておらず、図化できるものはなかった。




第8図　第4号住居址実測図



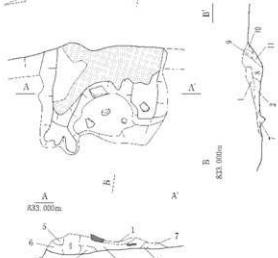

1：暗黄褐色土（焼土粒多くまじり、やわらかい）
2：暗褐色土（焼土・焼土粒多くまじる）
3：暗褐色十（焼十粒少量まじる）
4：黄色土（ブロック状、焼土化）
5：暗褐色土（ブロック状、黄色味をおびる）
6：焼十（ブロック状、やわらかい）
7：暗黄色土（黄色土粒まじる）
8：焼土
9：焼十（暗黄褐色十少量まじる）
10：黄色土（ブロック状、暗黄褐色土まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土粒・焼土少量まじる）
12：暗黄色土（焼土粒まじる）
13：暗褐色十（やや黄色味をおびる）
14：暗褐色土（黄色粒をおび、焼土ややまじる）
15：暗黄褐色土（焼土粒まじる）
16：暗黄褐色十（褐色味が強く、焼十粒多くまじり、やややわらかい）
17：暗褐色土（焼土多くまじる）
18：暗黄色十（黄色味が強い）

第9図　第4号住居址カマド実測図

**第5号住居址（第11図）**

Kc09 7−38 Bo−6より出土している。重機による表土除去作業中にあやまって掘削してしまい、住居址のプランを一部破壊してしまっている。この住居址は一辺5.7ｍの方形と考えられ、良好に残存している地点で深さ約56cmであった。主軸はN102°Eで、床面は住居址の周辺部を除いてほぼ前面にわたって硬化面が確認でき、一部貼り床が確認されている。この貼り床の地点は、小竪穴状の落ち込みが確認された地点であるが（第12図）、遺物の出土が見られないため、小竪穴としてよいのか疑問が残るため、この住居址に関連すると捉え、ここに掲載している。なお、調査中にこの貼り床部を深堀してしまい一部記録できなかった。柱穴は明確に検出することができず、周溝についても北西壁に一部出土しているにすぎない。

カマドは西壁に造られており、焼土が上部から柱状にカマド内部にまで検出されているが、焚口付近と考



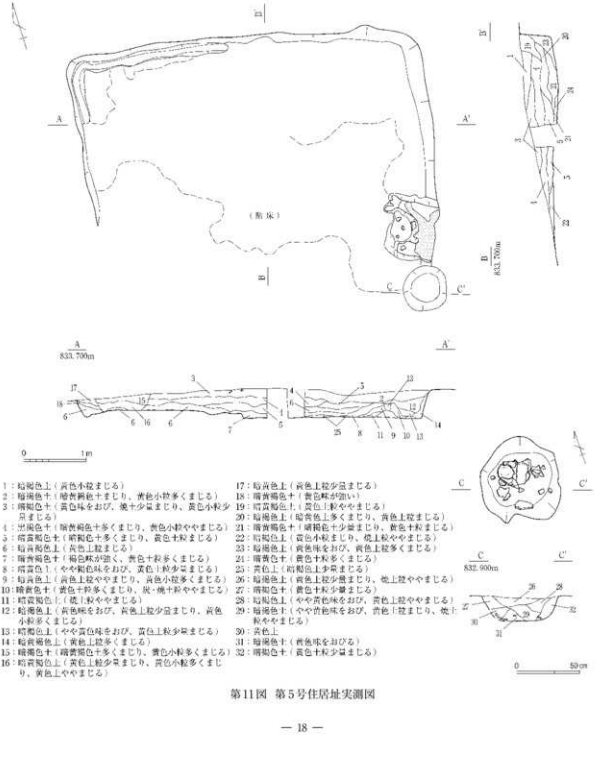

1：暗褐色土（焼土少量まじる）
2：暗褐色十（焼十少量まじり、焼十粒まじる）
3：暗褐色土（焼土・焼土粒やや多くまじる）
4：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、焼土粒やや多くまじる、砂質だがしまっている）－ソデ部
5：暗黄褐色土
6：暗褐色土
7：暗褐色十（焼十粒少量まじり、黄色小粒まじる）
8：焼土
9：暗褐色土（焼土やや多くまじり、黄色土粒少量まじる）
10：暗黄褐色十（黄色十粒まじる）
11：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒少量まじる）

第10図　第5号住居址カマド実測図（カマド：S＝1/30）

えられる地点からは少量出土しているにすぎない。このカマドは黄褐色系のやや砂質の土が左袖と考えられるが、石が出土していないことから、粘土カマドの可能性が高い。なお、右袖部については断面観察では明確な袖部を確認することができなかった。このため、ある程度破壊されている可能性もある。

カマド脇からは直径約70cm、深さ約18cmで、平面不整円形の土坑が出土しており、底部付近からは長胴甕の破片が礫を少量伴って出土している。

遺物は覆土中をはじめ、床付近及びカマド周辺からも出土しており、今回調査した中でも遺物が多く出土した遺構の一つである。




1：暗褐色土（黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（暗青褐粘土まじり、黄色小粒多くまじる）
3：明褐色土（黄色味をおび、焼土少量まじり、黄色小粒少量まじる）
4：黒褐色土（暗黄褐色土多くまじり、黄色小粒ややまじる）
5：暗黄褐色土（明褐色土多くまじり、黄色土粒まじる）
6：暗黄褐色土（黄色土粒まじる）
7：暗青褐色土（褐色粒が目立ち、黄色土粒多くまじる）
8：暗黄色土（やや褐色味をおび、黄色土粒少量まじる）
9：暗黄色土（黄色土粒ややまじり、黄色小粒多くまじる）
10：暗青色土（黄色土粒多くまじり、炭・焼土粒ややまじる）
11：暗黄褐色土（炭土粒ややまじる）
12：暗褐色土（赤色味をおび、黄色土粒少量まじり、黄色小粒多くまじる）
13：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
14：暗黄褐色土（黄色土粒多くまじる）
15：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじり、黄色小粒多くまじる）
16：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、黄色小粒多くまじり、黄色土ややまじる）
17：暗黄色土（黄色土粒少量まじる）
18：暗青褐色土（黄色粒が強い）
19：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
20：暗褐色土（暗黄色土多くまじり、黄色土粒まじる）
21：暗青褐色土（暗褐色土少量まじり、黄色土粒まじる）
22：暗褐色土（黄色小粒まじり、焼土粒ややまじる）
23：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒多くまじる）
24：暗青色土（黄色土粒多くまじる）
25：黄色土（暗褐色土少量まじる）
26：暗褐色土（黄色土粒少量まじり、地土粒ややまじる）
27：明褐色土（黄色土粒少量まじる）
28：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
29：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒まじり、焼土粒ややまじる）
30：黄色土
31：暗褐色土（黄色味をおびる）
32：明褐色土（黄色土粒少量まじる）

第11図　第5号住居址実測図

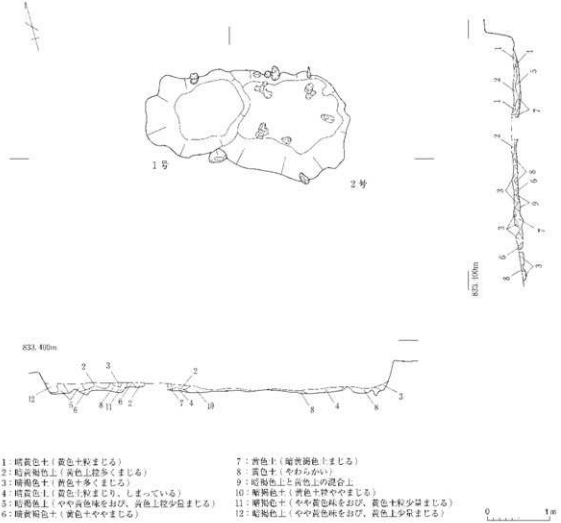
遺　　物（第13図）

第13図１～３は内黒土器坏である。１は底部の破片、３は反転復元である。１は内面の黒色処理が抜けており、２は黒色処理が一部残存しているが外面はややあれている。３も一部黒色処理が抜け落ちているものの、器面はなめらかである。これらの坏の内面はいずれも密で丁寧なミガキ調整が行われている。

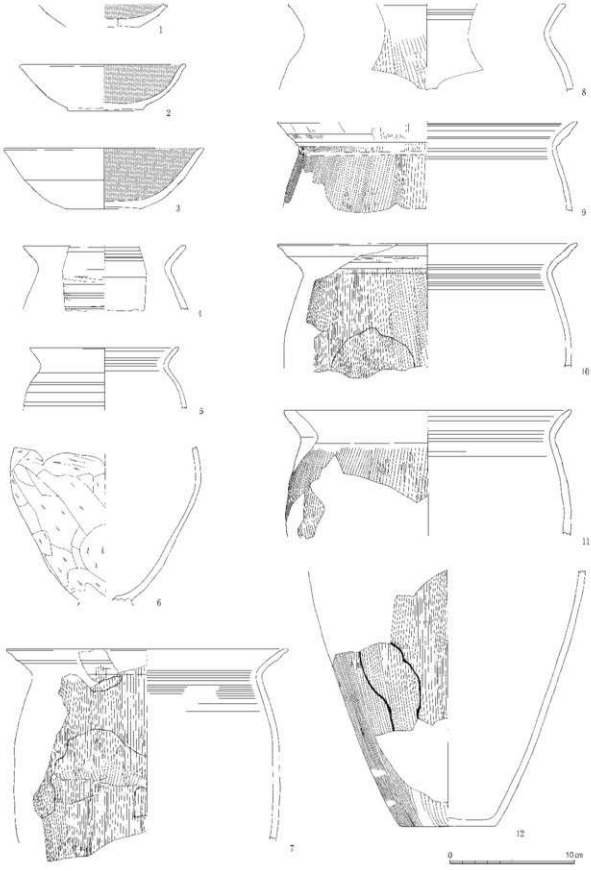
４・５は小形甕の破片である。４の外面体部のカキ目には斜位に工具をはね上げた痕跡が確認できる。また内面は体部上部にまで横位のカキ目が施されている。

６はいわゆる武蔵型の甕である。脚部を意図的に欠き、底部を穿孔している可能性が考えられ、さらに外面底部の一部に煤が付着している事から、甑として使用していた可能性がある。

７～12は長胴甕である。７・10・12の外面には煤が付着している。これらの甕のうち、７・９・10は口径が体部の最大径より広い器形である。口縁部は強いヨコナデ調整により、中部が肥厚し、数段の稜線が観察される。また、ハケ目も深く、丁寧に調整されている。８は口縁部の屈曲が弱く、体部の最大径が口径を上回る器形である。外面体部のハケ目調整もまばらな印象をうける。また、口縁部全体の厚さも均一で、口唇部がやや玉縁状に仕上げられている。11は体部最大径と口径がほぼ同じと考えられる。ハケ目は比較的密である。




第12図　第５号住居址出土小竪穴実測図




第13図　第5号住居址出土遺物

**第６号住居址**（第14図～第16図）

Kc09 7-31 Aa-8から出土している。この住居址についても、事前に実施した試掘調査によって存在が確認されていた住居址である。

プランは一辺4.4m×3.9mの長方形で、深さは遺存の良好な地点で約30cmであった。主軸はN28°Eであった。遺構の北部はテフラ層を掘り込んでいたために、検出が容易であったが、南部は黒色系の土を掘り込んでおり、床面についても黒色系の土層内に存在していた。さらにこの遺構の西部には焼土が検出されていたことから、この焼土の範囲まで、住居址内と考えてしまったためにプランの検出に時間を要してしまった。その後、第６号住居址の範囲外である事は判明したが、遺構が重複している可能性が生じたため、詳細に遺構検出等実施したものの、プランが確認できず、その性格を明確にすることができなかった。

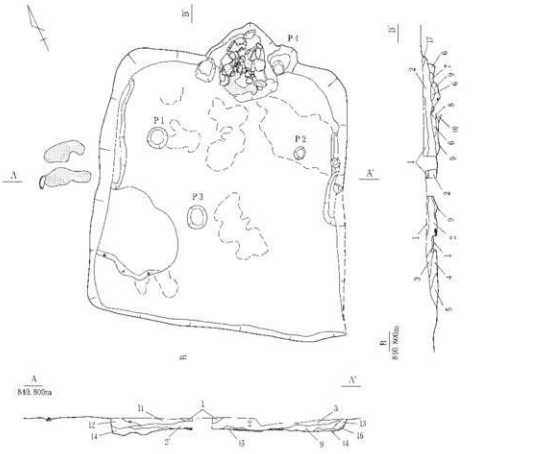
この住居址内には覆土中より焼土が多量に混入しており、床直上では焼土が中心に堆積している土層部分もあった。また、住居址の東部床面からは長さ約80cm、幅約15cm、厚さ約1cmの板状の建築部材が約７枚出土し、その他の床面でも、丸太状の炭化材等が焼土の下から検出された。なお、この板材の周辺にはこの板を固定するために使用したと考えられる炭化した横木も一部残存していた。また、焼土を中心として検出された地点では、その焼土を除去した下層（床面）には炭化材等の炭化物はほとんど確認することができなかった。さらに、床面が赤化している地点も観察されていない。

また、カマド付近を中心として、鉄製紡錘車や、内黒土器坏等が出土している（第15図）。

遺物を取り上げた後に床面を精査したところ、西及び東壁際の一部にそれぞれ周溝が出土していることが判明した。しかし、南西壁部は調査時に床面を把握しきれずに掘り込んでしまい、周溝の存在を明確にできなかった。また、東壁は黒色系の土で、プランが明確に把握できなかった上、縄文時代と考えられる土坑が重複していたため、やはり周溝を正確に捉えているかは疑問が残る。床面には硬化面が散在するように検出できた。この硬化面についても、土坑との重複地点については貼床が存在していた可能性が考えられる。なお、柱穴はP１（深さ14cm）、P２（10cm）、P３（23cm）が検出されているが、P３は柱穴としてよいか疑問が残る。また、黒色土内の柱穴については検出できなかった可能性が高い。

北部壁の中央部付近には石芯粘土カマドを築いてあり、天井部は崩れているものの、良好な状態で遺存していた。このカマドは、燃焼部の中央に支柱石が据えられ、袖石は床付近の石は直立気味に立て、その上段の石は内傾するように外側に重ね、さらにその外側には上部の袖石を固定するためと考えられる石が横に組まれている様子がわかる。石の外側には暗黄褐色系の土を版築状に積み上げ、袖部を形成している。また、カマド脇からは、ピットや、土坑が出土している。カマド両脇に検出されたピットはカマドに関係する遺構の可能性が高いが、P４については壁を掘り込んでおり、覆土も比較的柔らかいため、検討が必要である。土坑はやや不整形な平面プランで、上面が一部貼床されており、覆土も暗黄褐色系の土であることから、住居址を造る段階で掘り込まれたもので、使用されていた時点で存在していた可能性は低いと考えられる。

カマドの両脇には偏平な石が平らに設置されるようにして残されていたが、これらの石がピットの上部に位置しているので、いつの段階でこの場所に置かれたものか検討が必要である。



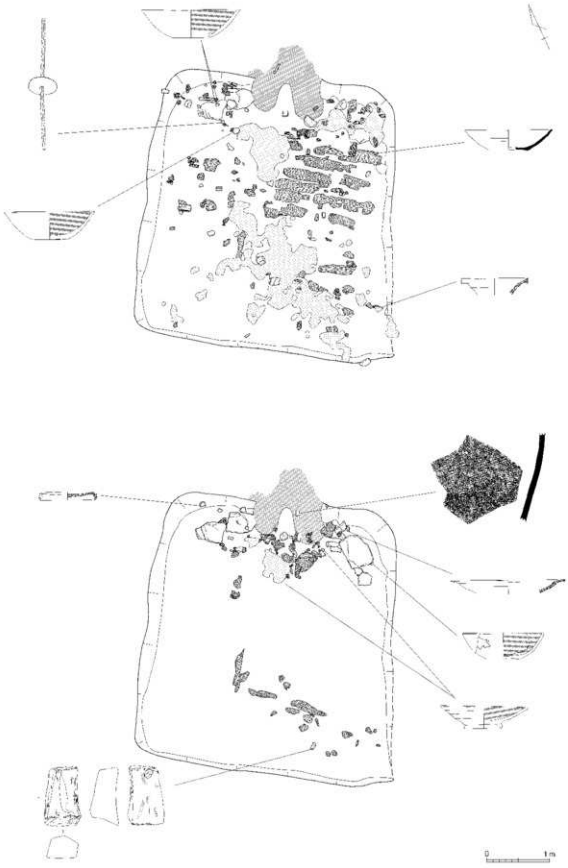

1：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒・焼土粒まじり、炭・焼黄褐色土ややまじる）
2'：暗褐色土、NW に向かうにしたがって焼土粒が減少していく
3：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色小粒・焼土粒まじる）
5：暗褐色土（黄色土少量まじる）
6：暗褐色土（焼土多くまじり、炭まじる）
7：暗褐色土（焼土少量まじる）
8：暗褐色土（焼土粒多くまじる）
9：暗褐色土（焼土粒ややまじり、炭少量まじる）
10：明褐色土（焼土粒多く混じり、炭ややまじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
12：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
13：暗褐色土（黄色土少量まじり、焼土粒・炭ややまじる）
14：暗褐色土（黄色土まじり、焼土少量まじる）
15：暗褐色土（黄色土ややまじる）
16：黄色土（暗褐色土まじる）
17：カクラン

第14図　第6号住居址実測図

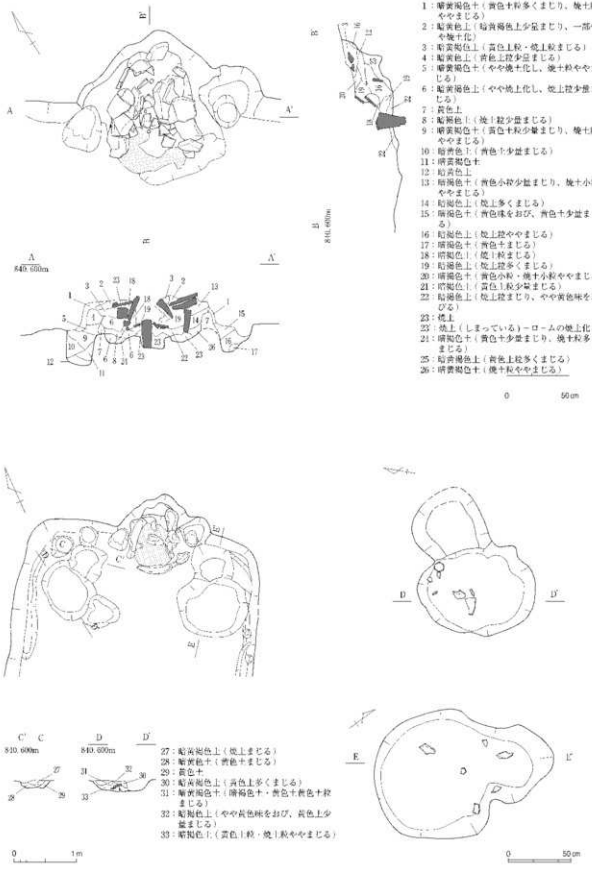
**遺　　物**（第17図）

第17図1～5・9は内黒土器である。1～5は坏で、この内1・2はミガキが密に施されている。3はカマド内で熱を受けたのか、2次焼成の痕跡が明確で、煤の付着もみられた。器壁もあれており、内面のミガキも確認できない。4は内面のミガキがやや粗雑である。5は破片である。9は皿である。体部の多くが失われており、ミガキもやや粗雑で、黒色処理も一部抜け落ちている。

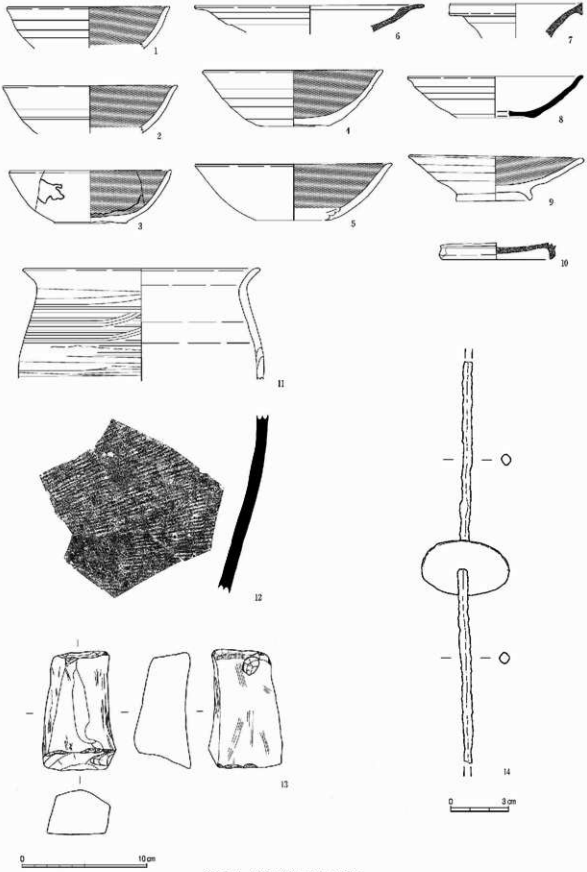
6・7・10は灰釉陶器である。6は段皿の破片で、内面にのみ灰釉が掛けられている。7は壺の口縁部である。口唇部に薄い灰釉が施され、内面には自然釉かと思われるような厚い釉薬が掛けられている。10は碗の底部である。見込み部にハケを押し当てて灰釉を施釉している。高台は三日月高台で、胎土は緻密であり、混入物はほとんど見られなかった。この底部は、意図をもって打ち欠いて整形しているような印象を受ける破損状況であった。




第15図　第６号住居址遺物出土状況図




第16図　第６号住居址カマド、土坑実測図




第17図　第6号住居址出土遺物

8は須恵器坏である。やや軟質の破片で、底部と見込み部に意図的に打ち欠いたような剥落が確認できる。

11は小型甕の上半部である。外面には横位のカキ目が施され、上半部は斜め上にはね上げるようにして調整が終了している。内面は整形が粗雑で接合部が盛り上がっている。

12は須恵器甕の破片である。内面に当て具の痕跡は認められない。

13は砥石である。4方向に擦痕がみられる。

14は鉄製紡錘車である。紡茎の上端部と下端部が欠損している。

なお、図示していないものの、墨書土器の破片が2点出土している。

**第7号住居址**（第18図・第20図・第21図）

Kc09 7−39 Bu−49から出土している。プランは約6.8m×6.0mの長方形で、深さは約50cmを測る。主軸はN14°Eを示す。

この住居址も火災住居であるが、炭化材の出土は住居址中央部に一部確認されたのみであり、少量であった。また、西半部を中心に焼土が確認されている。

この住居址からは、大小さまざまな礫が出土しているが、中でも直径70～80cm程度の、人間で一抱えもあるような大型の礫が北東隅から多量に投げ込まれたかのように出土している。この礫の下部より長胴甕破片や内黒土器が出土していることから（第20・21図）、住居址が機能している当時には存在していなかったと考えられる。このため、どの段階でこれらの礫がこの住居址内に持ち込まれたものか問題が残されている。

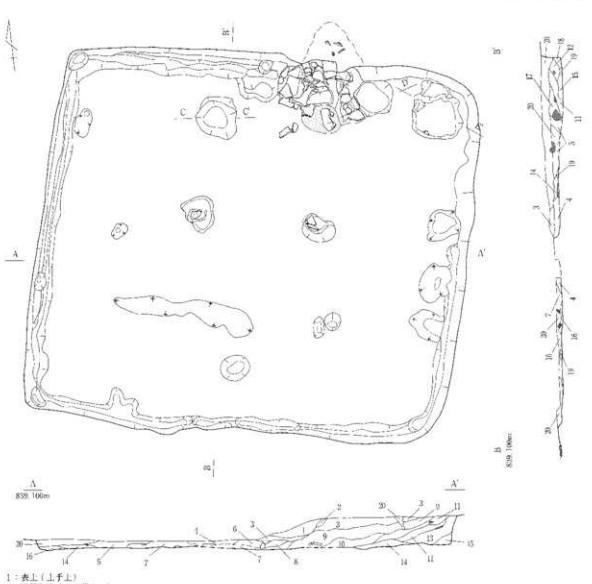
床面はそのほとんどに硬化面が確認され、特に四隅については一度掘り返した後に貼床を行っている痕跡が確認できる。さらに、一部にカクラン状の落ち込みや溝が確認できるが、上面から炭化材が出土していることから、どのような状況でこれらの落ち込みができたのか検討が必要である。周溝は床面のほぼ全面にわたって巡らされており、一部北東部から出土していないのみである。また、南壁部の周溝はやや複雑に掘り込まれており、何らかの施設が存在していた可能性が考えられる。さらに、北西壁隅と、南西壁隅の周溝と壁との間に平面楕円形のピットが検出されたため、他の隅でも検出作業を行ったが、検出することができなかった。

柱穴はP1（深さ51cm）、P2（32cm）が出土したが、他に柱穴と考えられるピットは検出することができなかった。なおこの柱穴は、直径約60cm程に不整形に浅く掘り込んでから、直径約30cmの規模で深く掘り下げているという特徴があり、さらに、柱穴内からは共に偏平な石が出土している。

土坑はカマド付近から3基出土しており、第1号土坑は直径約60cm、深さ約24cm、第2号土坑は直径約60cm、深さ約18cm、第3号土坑は直径約80cm、深さ約7cmを測る。いずれも平面形は不整形である。このうち第2号土坑はカマドの脇を掘り込んでおり、カマドに関係する施設と思われる。また、第3号土坑は、貼床を除去したところ、落ち込みの範囲が不整形に拡張されたため、土坑としてよいのか疑問も残る。これらの土坑内からは若干の遺物が出土している。

なお、住居址の検出後に貼床を除去したが、住居址の中心部以外に掘り込みが確認され土坑と考えられる遺構が2箇所から検出されている。これら土坑内の覆土のほとんどは暗黄褐色土系の土で占められていた。その他の落ち込みについては不定形に掘り込まれ、深さも7.2cm～43.4cmと多様であった。これら貼床下からは遺物の出土はほとんどなかった。

カマドは、北壁のやや東寄りに造られ、天井部は遺存していなかったが、袖石とその周囲に貼り付けられた土は比較的良好に出土している。このカマドも、いわゆる鉄平石の比較的厚い石を袖石に用いており、その外




1：表土（土手土）
2：暗褐色土（やや明るい）
3：明褐色土（褐色土少量まじる）
4：暗褐色土（黄色土粒炭粒土少量まじる）
5：暗青褐色土（黄色土粒まじり、黄色小粒多くまじる）
6：明黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒少量まじる）
7：暗青褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじり、地土炭少量まじる）
8：明褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土粒少量まじる）
9：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
10：暗褐色土（黒褐色土ややまじり、黄色土粒少量まじる）
11：暗褐色土（黒褐色土ややまじり、黄色土粒多くまじる）
12：黒褐色土（褐色土・黄色土粒まじる）
13：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
14：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
15：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒まじる）
16：暗青褐色土（黄色土少量まじる）
17：黒褐色土（黄色土粒・炭土粒ややまじる）
18：暗青褐色土（黄色土粒ややまじる）
19：黄色土
20：ホクラン
21：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
22：黒褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
23：暗黄色土（黄色土粒多くまじり、炭土少量まじる）
24：黒褐色土（黄色小粒少量まじる）
25：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土少量まじる）
26：暗褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒まじる）
27：暗青褐色土（黄色土まじり、地土粒ややまじる）
28：暗褐色土（黄色土粒少量まじる、黄色小粒まじる）
29：暗褐色土（黄色土まじり、黄色小粒まじる）
30：暗褐色土（黄色土粒まじる）

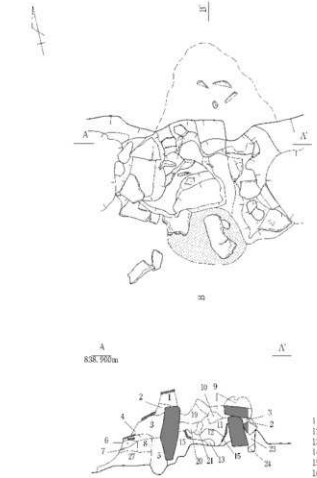
第18図　第7号住居址実測図

側に暗褐色系の土を盛り上げてカマドを構築している。またこの石に架けるようにして天井石を載せていたことが断面観察によって推定できる。また、カマド奥壁の底部には薄い石を敷いており、それが住居址外にまで及んでいることから、石を一部に使用した煙道が設けられていた可能性が考えられる。焼土は焚口部から、燃焼部にわたって一面に検出されている。

遺　　物（第23図・第24図）

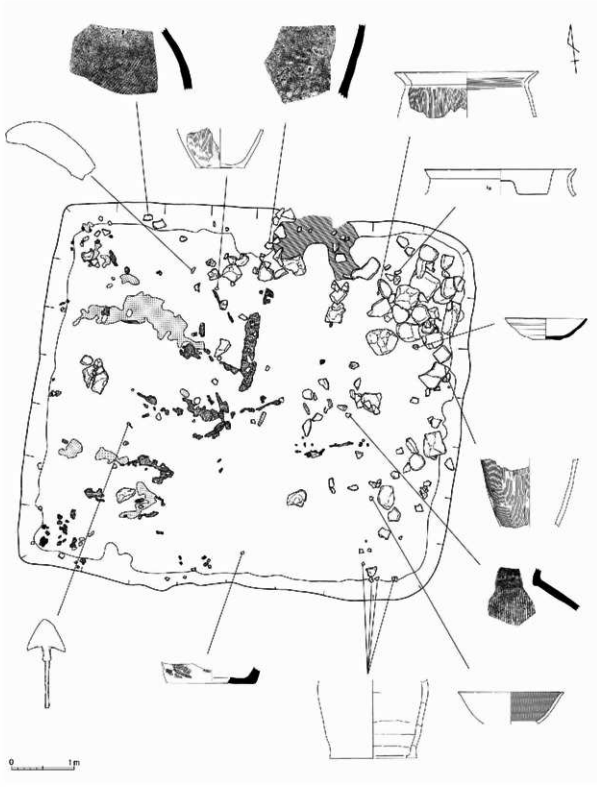
第23図1～6は内黒土器坏である。これらの坏は口径12cm前後のタイプ（1～3）と、口径15cm前後のタイプ（4～6）の2法量が確認できる。これらの内、2～4は外面に煤が付着している。また、1は外面体部の器壁があらく、内面のミガキにも艶がない。2・5・6は密にミガキが施されているものの、6は1と同様に艶がない。3・4はミガキにやや隙間がみられ、4の内面見込み部には器壁の剥離が確認できる。

7は軟質須恵器坏である。




1：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色土粒まじり、焼土粒ややまじり、やや黄色味をおびる）～ほそぼそした土
6：暗黄褐色土（黄色土・焼土少量まじり、褐色味が強い）
7：暗黄褐色土（褐色味をおび、黄色土まじる）
8：黄色土（暗黄褐色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじり、黄色味が強い）
10：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒・焼土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（焼土粒・黄色小粒少量まじる）
13：暗黄褐色土（白色粘土まじる）
14：暗黄褐色土（黄色小粒ややまじる）
15：暗褐色土（黄色小粒・黄色土粒少量まじる）
16：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじる）
17：暗黄褐色土（焼土まじる）
18：焼土
19：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじり、焼土粒ややまじる）
20：暗褐色土（黄色土粒・焼土粒ややまじる）
21：暗黄色土（焼土粒ややまじる）
22：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじり、黄色土粒ややまじる）
23：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、やわらかい）
24：黄色土（やわらかい）
25：暗褐色土（焼土粒ややまじる）
26：暗黄褐色土（黄色味が強い）
27：ハ　ド　ム

第19図　第7号住居址カマド実測図




第20図　第７号住居址遺物出土状況図 （1）

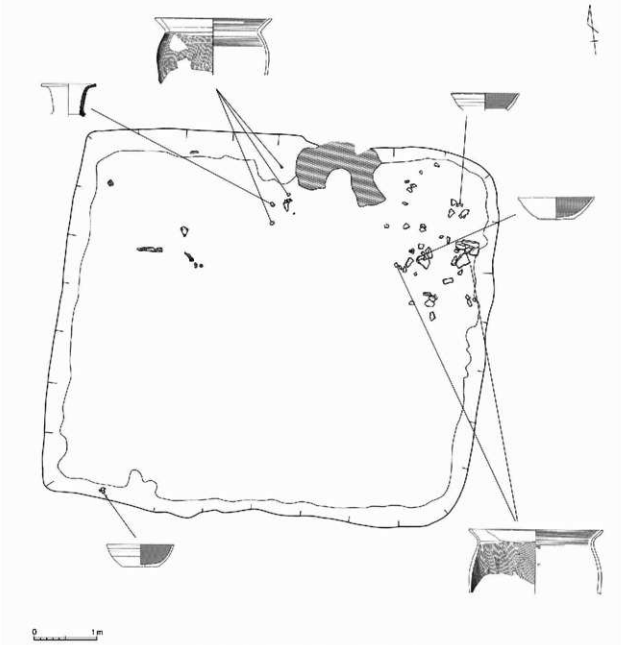
8は灰釉陶器広口瓶の上半部である。外面の頸部は、灰釉が厚く掛かったためか釉薬が一部剥離している。内面は薄く釉薬が掛かっている。この他にも図示していないが、上半部の破片が1点出土している。

9は土錘である。両端部が欠損している。

10～12は小形甕の破片である。10は外面に、11・12は内面にそれぞれ煤が付着している。いずれの甕にも外面体部と内面の口縁部に横位のカキ目が見られる。

13はいわゆる武蔵型甕の口縁部である。上部にヨコナデ調整による大きな屈曲が1段見られる。なお、内面には煤が付着していた。

14～18は長胴甕である。14・15・18は上半部の破片である。14・15は口径が体部最大径を上回る器形である。口縁部は強いナデのために中部が肥厚している。また、14は口縁部が強く屈曲し、特に内面では鋭く折れ曲

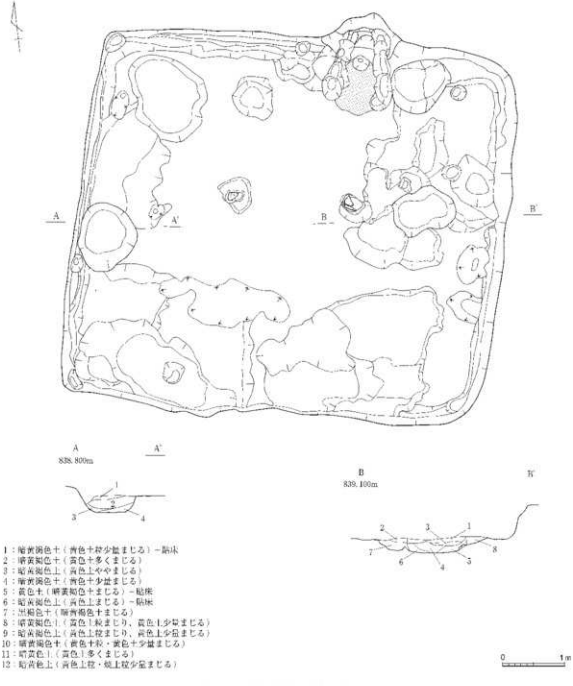



第21図　第7号住居跡遺物出土状況図（2）

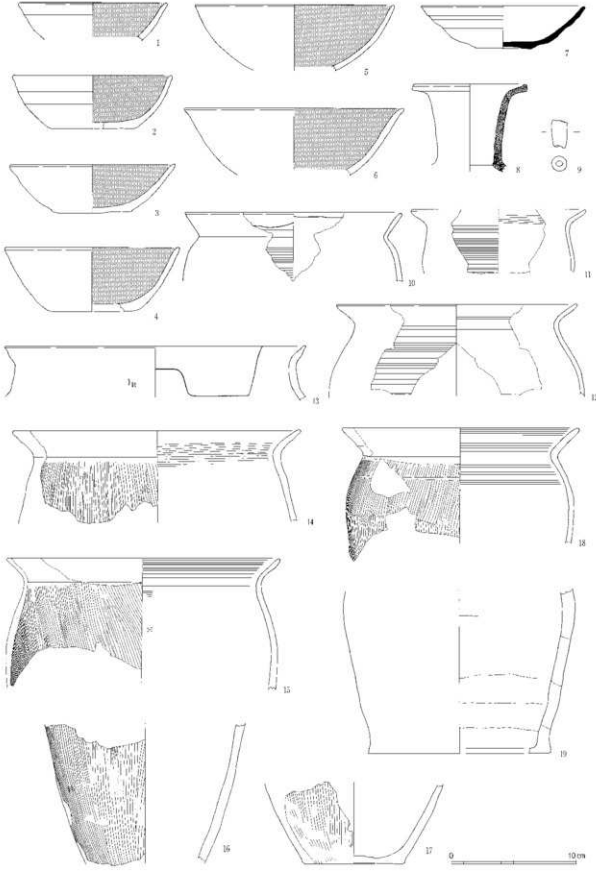
がっていた。18は体部最大径が上部にあり、口径が体部最大径を上回る器形である。肩部には幅の狭い工具による横位のナデがみられる。また,内面の横位のカキ目も体部上部にまで達している。16･17は底部付近である。16の内部は接合痕を留めている。

19も長胴甕と考えられるが、内外面共に工具を使用しての調整痕は認められず、内面では接合痕を明瞭に留める程粗い縦位のナデ調整を行っている。なお、外面には煤が若干付着している。

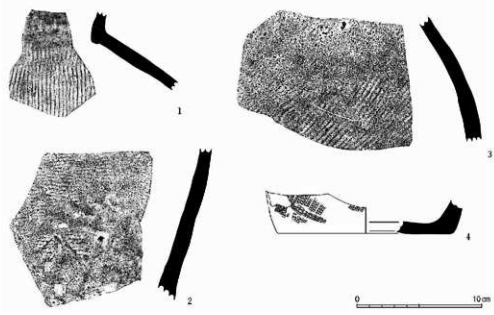
第24図1～4は須恵器甕の破片である。2･3には自然釉が付着しており、3については内面にも付着していることから、下半部の可能性も考えられる。

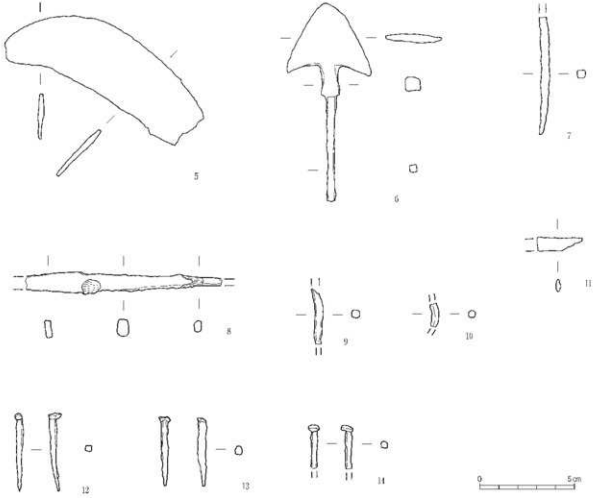



第22図　第7号住居址床下実測図




第23図　第7号住居址出土遺物（1）




第24図　第７号住居址出土遺物 （２）

5～14は鉄製品である。5・6は床面より出土している。5は鎌で、カマド西部付近より、6は鉄鏃で南西部より出土している。鎌は、切先部分と着柄部分が欠損し、鉄鏃は柄部の下端部が欠損している。

8は刀子である。切っ先部と中心尻が欠損している。11は刀子の欠損品とも考えられるが小片のため、明確にはできない。12～14は釘である。14は先端部が欠損している。

**第8号住居址**（第25図・第26図）

Kc09 7－37 Bk－45より出土している。長径約5.6m、短径約4.2m、深さ約27cmで、主軸はN18°E方向で、東西に長い長方形のプランである。この住居址からは、カマド付近を中心として覆土中層から下層に礫が出土している。また、カマド周辺部を中心に床面付近からは遺物の出土もみられた。床面には中央部と、壁面直下以外から硬化面が確認され、南西隅からは長径約0.9m、短径約0.7m、深さ約12cmの平面楕円形の土坑が出土しているが、柱穴は検出することができなかった。

また、貼床部を精査したところ、カマド焚口前から、長径約1.3m、短径約9.5m、深さ約14cmの平面楕円形の土坑が出土した。この土坑は貼床下層から出土しているため、住居址の機能している段階では埋め立てられていた可能性が高い。覆土は暗黄褐色系の土が中心であり、覆土中及び底部付近からは長胴甕を中心とした遺物の破片が出土している。

その他東壁にはごく浅いピット状の穴が2基重複して検出されているが、これについても貼床に一部覆われており、その性格は不明である。また東側のピットからは遺物の出土はなく、壁際のピットから小礫と共に長胴甕の底部が1点（第27図8）出土しているにすぎない。

カマドは北壁の東寄りから出土している。このカマドの周辺からは偏平な石が多く出土しており、廃絶時に破棄した可能性も考えられるが、調査段階でカマドの観察を行う前に一部を掘り下げてしまったため、詳細は明確にすることができない。このカマドは、中心部に柱状の石が支柱石として立てられ、その上部には鉄平石が天井石として載せられている。袖石には比較的大きな薄い鉄平石をやや内傾させて立て、周囲を暗黄褐色系の土を使用して固定している。この袖石は非常に薄い石を使用している箇所もあるため、強度を増す意図があったのか、2枚を重ねて立てられている部分もある。また、焚口部の前面には黄色土を盛り上げ、その上に石を置いて灰等が住居址内に拡散するのを防いでいる。

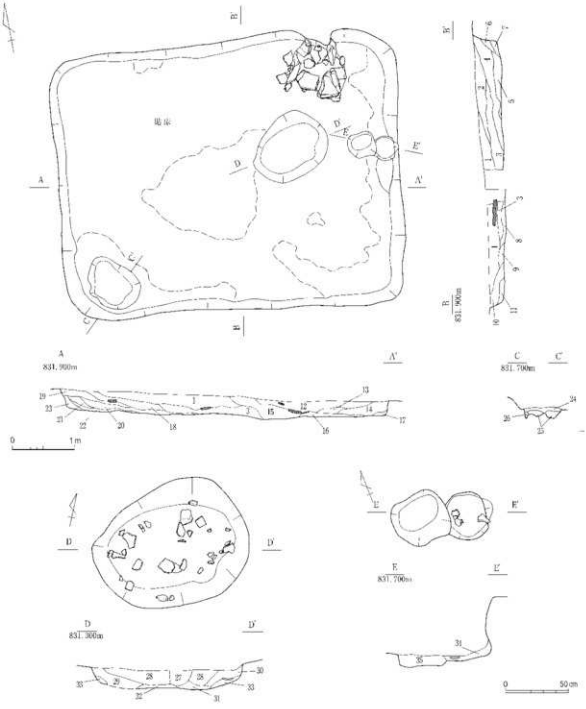
その他カマドの奥壁部には、第7号住居址と同様に石が貼り付けられており、住居址外部にまで及んでいることから、煙道を築いていた可能性が考えられる。

**遺　　物**（第27図～第28図）

第27図1・2は須恵器坏である。両者とも褐色を呈した軟質須恵器である。2は比較的硬質で、口縁部付近に重ね焼きの痕跡が認められる。

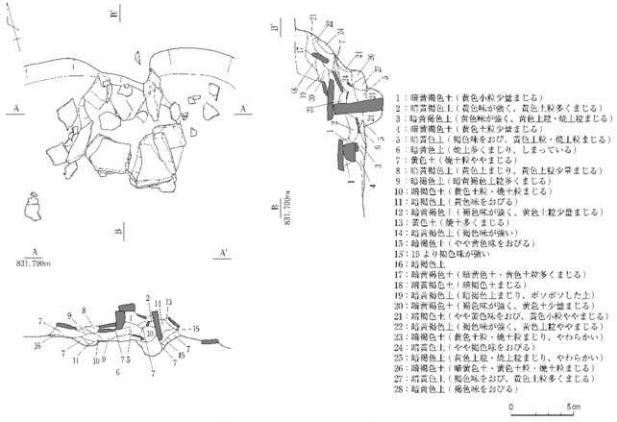
3は外面体部の器壁がやや荒れた土器の底部である。内面は黒色化しているが、ミガキの痕跡は明瞭に観察できず、艶もない。底径の大きさ及び体部の傾きを始め、外面にはかすかに横方向にカキ目かと思われるような調整痕が認められることから、小型甕の可能性が高い。4は小型甕の底部と思われる。外面には、粗雑ではあるが横位のカキ目がみられる。また、内面はヨコナデ整形の痕跡が明瞭に認められる。

5・6はいわゆる武蔵型の甕である。肥厚した口縁部と体部との境界部に稜をもち、外面体部にはケズリ調整が行われている。内面は調整時に布状のものを使用してなめらかに仕上げられている。なお、外面は口縁部直下まで、内面は口縁部上部まで煤が付着している。




1：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじり、褐色味が強い）
4：暗黄褐色土（黄色小粒・黄色土ややまじる）
5：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
7：暗黄褐色土（黄色土まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
9：暗黄色土（やや黄色味をおび、黄色土ややまじる）
10：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
11：暗褐色土（黄色土多くまじる）
12：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじる）
13：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）
14：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土少量まじる）
15：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
16：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）
17：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
18：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、暗黄褐色土まじる）
19：暗褐色土（黄色小粒まじり、暗黄褐色土少量まじる）
20：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
21：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
22：暗褐色土（黄色土やや多くまじる）
23：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
24：黄色土と暗黄褐色土の混合土ー貼床
25：黒褐色土（黄色土まじる）
26：黒褐色土（黄色土多くまじる）
27：黒褐色土（黄色土粒多くまじり、焼土ややまじる）
28：暗黄褐色土（黄色土多くまじり、焼土粒まじり、褐色味が強い）
29：暗黄褐色土（黄色土粒・焼土粒まじる）
30：暗黄褐色土（黄色土粒まじり、焼土粒少量まじる）
31：暗黄褐色土（黄色土粒・焼土粒少量まじる）
32：黄色土（焼土粒やや多くまじる）
33：黄色土
34：暗黄褐色土（焼土粒・黄色土粒やや多くまじる）
35：暗黄色土（褐色味をおび、焼土粒やや多くまじる）

第25図　第8号住居址実測図




第26図　第８号住居址カマド実測図

第27図７～15・第28図は長胴甕である。第27図９～11は上部の破片で、口縁部がやや肥厚しているタイプである。なお、外面口縁部には強いヨコナデによる稜線は認められない。これらの甕の外面体部に施されたハケ目は比較的浅めであり、11の内面体部には縦位のナデ調整痕がみられる。また、10・11の外面には煤が一部付着している。第27図７・８・12～第28図は体部から底部の破片である。これらの甕はおおむね彫りの深いハケ目が施されている。なお、第27図７・８・12・第28図３・４には外面に煤が付着している。また、第27図13・15と第28図３には内面にも煤が確認できる。

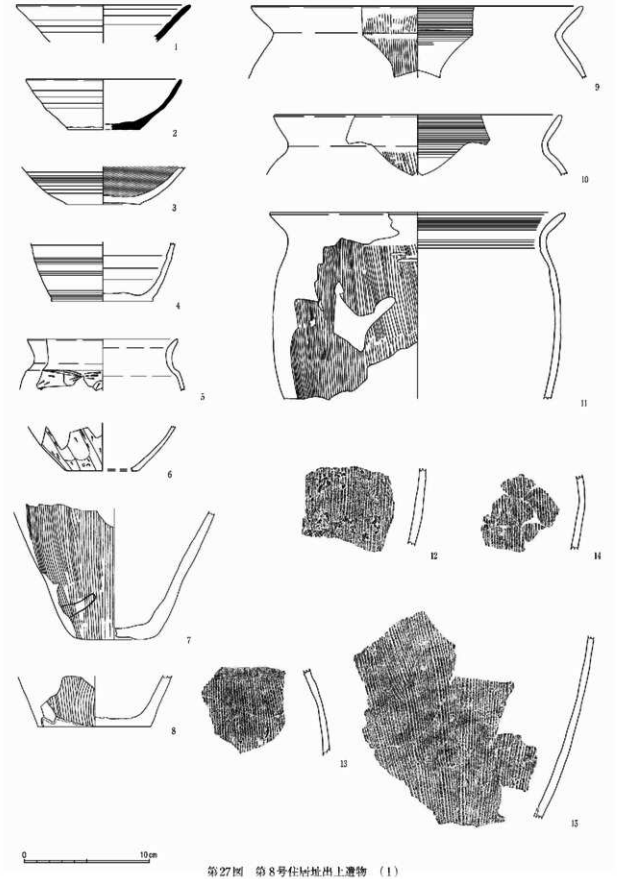
第28図６の甕は他の破片とは異なりハケ目も浅く、胎土内に雲母が含まれている。

**第９号住居址（第29図）**

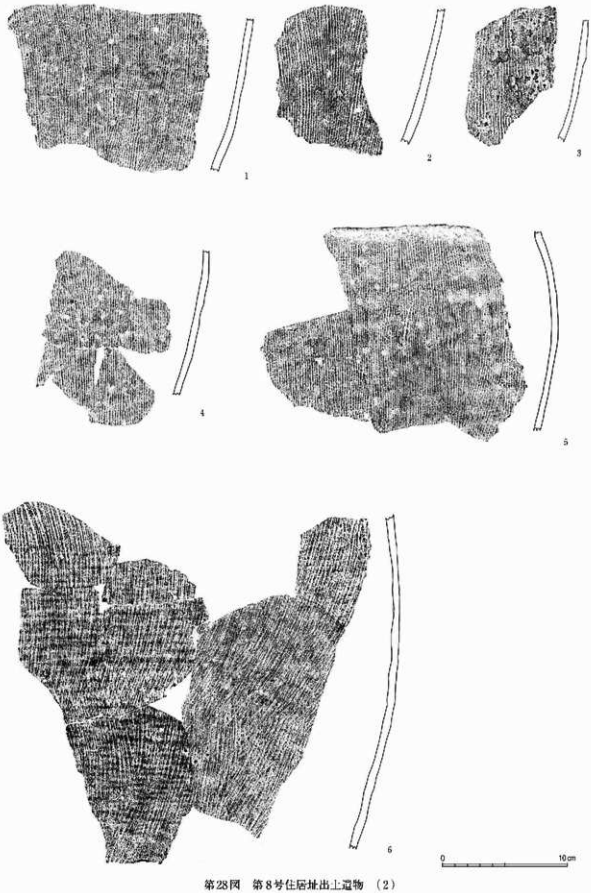
Kc09 7－37 Bk－35より出土している。プランは一辺約4.1ｍの方形で、深さは15㎝を測り、主軸はN88°Eを示す。なお、南東壁が地山の土色との区別が不明瞭であったために一部掘り込みすぎている。

この住居址の西半部を中心に、床面から浮いた状態で礫が出土しているが、遺物はほとんど出土していない。また、床面には硬化面が確認されておらず、全体に軟弱であった。柱穴についてもピットが１箇所検出できたのみであり、明確に検出することができなかった。さらに、北部壁際に図示できないほどの浅い溝状の落ち込みがあったが、周溝といえるほどではない。

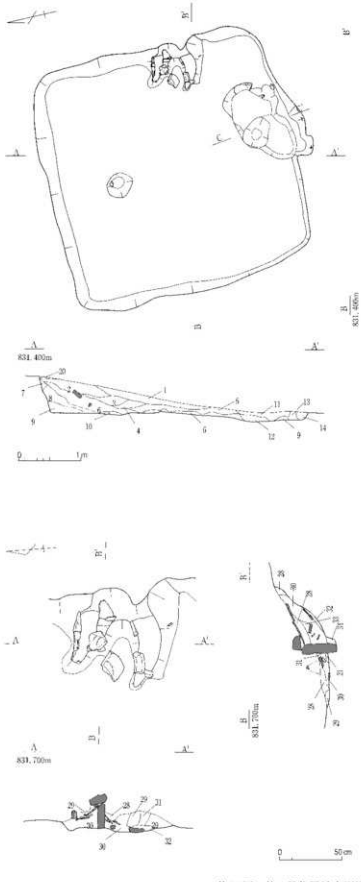
カマドは住居址東部やや南寄りから出土しているものの、カマド全体が暗褐色系の土で占められていたため、支柱石付近が確実に把握できた程度で、カマド全体の構造については明確に把握することができなかった。ま




第27図　第８号住居址出土遺物（１）




第28図　第8号住居址出土遺物　(2)




1：褐黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒やや まじる）
2：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土やや まじる）
3：黒褐色土（やや灰色味をおびる）
4：褐褐色土（黄色小粒やや まじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄褐色土まじる）
6：黒黄褐色土（黄色小粒少量まじる）
7：褐黄褐色土
8：暗黄褐色土（暗黄色土多くまじり、黄色土・黒褐色土少量まじる）
9：褐黄色土（褐黄褐色土まじる）
10：黄色土（暗黄褐色土まじる）
11：黒褐色土（褐黄褐色土少量まじる）
12：褐黄褐色土（黄色土少量まじる）
13：暗黄色土（やや褐色味をおびる）
14：褐黄褐色土（黄色土まじる）
15：暗黄褐色土（暗黄色土多くまじり、黄色土粒・黄色小粒少量まじる）
16：褐黄色土（黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
16'：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
17：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒やや まじる）
18：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
19：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
20：カクラン
21：焼土
22：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
23：暗褐色土（黄色小粒やや まじる）
24：暗褐色土（黄色土粒やや まじる）
25：暗黄褐色土（黄色土まじる）
26：黒褐色土（黄色土少量まじる）
27：暗黄褐色土（黄色粒が強い）
28：暗褐色土（やや黄色味をおび、焼土やや まじる）
29：黒褐色土（焼土少量まじる）
30：暗黄褐色土（褐色味が強く、焼土粒少量まじる）
31：暗黄色土（やや褐色味をおびる）
32：黒黄色土（焼土やや まじる）
33：暗黄色土（焼土・炭少量まじる）
34：暗黄色土（焼土少量まじる）

第29図　第9号住居址実測図

た、カマド内とその周辺には若干焼土が混入した土が堆積していた。

カマドの南部の床面からは、礫が床面に食い込むようにして出土しており、当初土坑の存在を想定したが、遺構は検出することができなかった。また、礫を除去した後にも、掘り込み等が確認されなかったため、この住居址に伴うものとして取り扱っていない。

その他、住居址南部には不整形な平面形を呈する土坑２基が重複して出土している。この土坑は暗褐色系の土を中心にして出土しており、遺物についても出土していないことから時期を明確にすることはできなかった。

遺　　物（第31図）

第31図１～８がこの住居址から出土している。１・２は内黒土器坏である。１は小片からの復元である。内面は丁寧なミガキ調整が施されているが、黒色処理がぬけている。また、外面には煤が一部付着している。２もやはり黒色処理がぬけ、外面には一部に煤が付着している。なお、２次焼成を受けたのか、器面は剥離が見られるなどややあらく、ミガキ調整も確認できない。

３～６は長胴甕の破片である。いずれの破片もハケ目調整は深い。４はハケ目の幅がややあらい。内面には縦位のナデ調整の痕跡を明瞭に留めている。また、煤も内面の一部に確認でき、断面にまでおよんでいる部分もある。５は外面体部の一部と、内面口縁部から体部上部の一部にかけて煤が付着している。

７は須恵器長頸壺の口縁部である。破片からの復元のため、器形が性格に復元できているか若干疑問である。

８は土師器のミニチュア土器底部破片と考えられる。

第10号住居址（第30図・第33図）

Kc09 7－29 Bx－37付近より出土している。長径約5.8ｍ、短径約5.2ｍ、深さ約5㎝の平面長方形のプランで主軸はN92°Eを示す。この住居址は耕作土直下より検出されているため、耕作によって上部を破壊され、一部では壁が失われてしまっている。さらに地表面に栗の木があったため、重機によって抜根した関係上、カマド付近を一部破壊してしまった。また、上層では確認できなかったものの、調査が進んでいくうちに、床面から炭化物や焼土が出土した。このため、この住居址についても火災住居の可能性が高い。

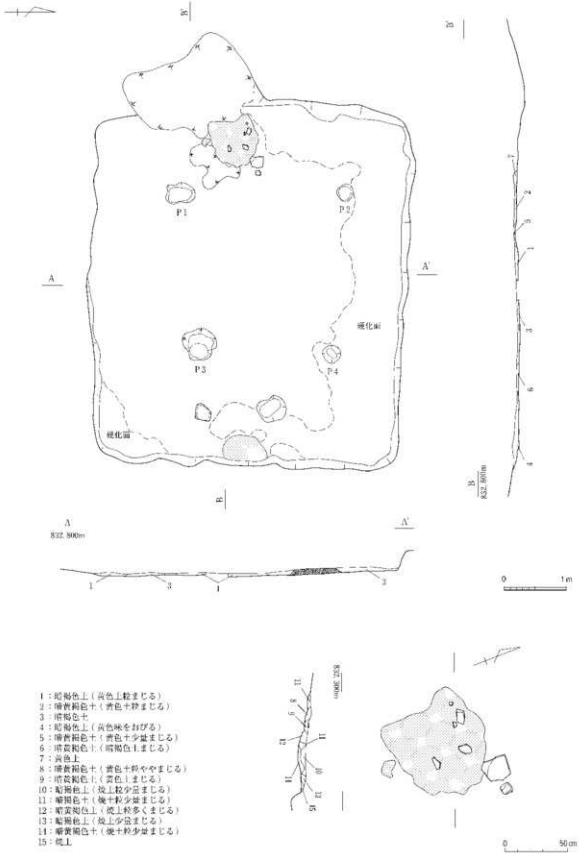
炭化物は北部床面を中心にして板状のものが出土しているが、材の部位を特定できるほど遺存度は良好ではなかった。また、焼土は住居址中央部より検出されている。

床面は全体的には軟弱であったが、北部壁際を中心に硬化面が確認されている。また、柱穴はＰ１（深さ14㎝）、Ｐ２（10㎝）、Ｐ３（９㎝）、Ｐ４（11㎝）と考えられるが、Ｐ３については、西部を一部掘りすぎている。

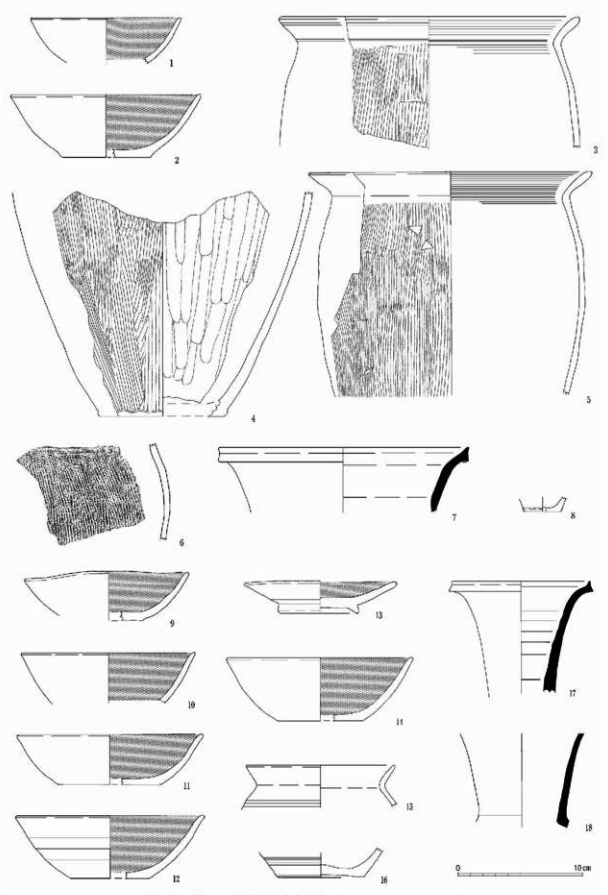
カマドは、東壁に築かれていたと考えられるが破壊されており、焼土のみが検出でき、カマド付近及び焼土内から遺物が若干出土している。また、反対側の壁際にも焼土が出土しており、一時期この地点にもカマドが築かれていた可能性が考えられる。なお、このカマドの脇には平面を上面にむけた石が床面に埋め込むようにして出土しており、古いカマドが使用されていた頃から一種の作業台として使用されていた可能性が考えられる。

遺　　物（第31図）

第31図９～14は内黒土器である。９～12・14は坏である。口径は13㎝前後（９・10）と15㎝前後（11・12・14）の２法量に分けることができる。全体的に内面のミガキは比較的密であったが、11は黒色処理がぬけ、土器自身も弱い。また、12の外面の一部には煤が付着している。14は小片を接合しての実測であるが、破片によって黒色処理が抜けているものもあった。13は皿である。体部に亀裂が入り、ミガキ調整もあらい。




第30図　第10号住居址実測図

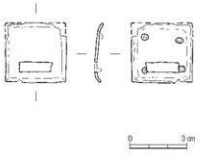



第31図　第9，10号住居址出土遺物　（1～8：9住，9～18：10住）

15・16は小形甕の破片である。15は口縁部で、体部上部にやや幅広のカキ目を施している。16は底部である。やはり横位のカキ目を施している。

17・18は須恵器長頸壺の口縁部である。17は内・外面共に自然釉が付着している。18は内面にのみ自然釉が付着している。

第32図は青銅製の帯金具である。住居址北東部床直上より出土している。




第32図　第10号住居址出土遺物

**第11号住居址**

Kc09 7－29 Bo－33付近より検出されている。住居址といっても焼土が検出され、周囲に若干の土器片が出土しているのみである。このため、規模等は明確にはできなかった。

第33図　第10号住居址遺物出土状況図

## 2．土　　坑

今回調査によって出土した土坑は合計123基を数える。これらは大きく落とし穴状の土坑、小竪穴状の土坑、いわゆる袋状の土坑に分類することができる。袋状の土坑についてはほとんどの覆土中に礫を伴っており、機能面において共通した意識があることが伺える。小竪穴状の土坑は底部中心部にピットが検出されているものと、いないものの2種類が確認されている。なお、ここでは、そのうちの代表的な土坑についてのみ記述し、その他の土坑については一覧表にまとめ掲載している（第1表）。

### 第16号土坑（第37図）

この土坑はKc09 7－30 Ae－10より出土している。この調査区は、遺構の出土が少なく、この土坑の他は隣接して検出された第17号土坑と、第4号住居址のみであった。規模は直径1.5m、深さ約65cmで、壁は比較的直立して出土している。覆土中からは礫や遺物は出土しなかったものの、底部の中央部に直径20cmのピットが出土している。

**遺　　物**

遺物は出土していない

### 第17号土坑（第34図・第37図）

Kc09 78－30 Ae－9より出土している。直径1.4m、深さ40cmの円形で、遺構検出面よりも底部のほうが若干広い、いわゆる袋状の土坑である。この土坑の底部付近には偏平な礫が4枚重なるようにして出土している。

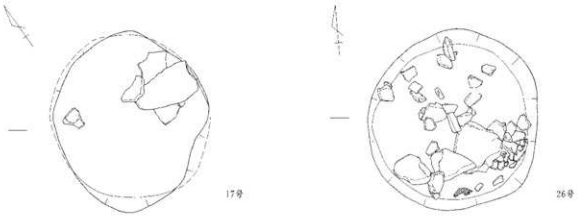
なお、この土坑は土壌を採取し、分析にかけている。

**遺　　物**

遺物は出土していない。

### 第26号土坑（第34図・第38図）

Kc09 7－38 Ay－8より出土している。プランは直径1.4m、深さ40cmで、壁は直立気味に立ち上がっている。この土坑は上面での遺構検出段階で偏平な礫が出土しはじめ、掘り込んでいくと更に礫が多数出土した。また、




第34図　第17号、第26号土坑出土状況図

これらの礫に混じって土坑南東壁際からは、復元可能な縄文時代早期の土器が礫に押しつぶされるようにして一括出土している。また、礫等を取り除いて精査したところ、土坑の底部には直径26cmのピットが検出された。

なお、この土坑も土壌を採取して分析を行っている。

遺　　物（第57図）

第57図1・11～13がこの土坑から出土した遺物である。

1は破片を接合して復元した土器である。底部の形態は欠損しているため不明であるが、ほぼ器形を復元することができた。全体にやや煤けており、被熱の可能性がある。この土器の外面には6条1単位のクシ歯状工具による条痕文を施しており、一部に煤が付着している。内面はナデ調整されており、内面観察によって胎土中に繊維が混入されていることが観察されている。

11～13は磨石である。11には使用痕と考えられる浅い窪みも確認できる。背面は節理と考えられる剥離が確認できる。また、12は一部に磨りの痕跡が確認できる程度である。13は3面に磨りが確認できる。なお、背面はやはり節理と考えられる剥離が確認できる。これらはいずれも欠損品と考えられる。

第46号土坑（第42図）

Kc09 7－38 Bt－21より出土している。長径1.75m、短径1.50mの楕円形を呈し、底部は1.06m×0.7mのやや不整形な長方形のプランであった。なお、底部の中心部には直径23cmのピットが掘り込まれていた。

遺　　物（第57図）

第57図2が覆土中より出土している。縄文を施文した土器である。

第48号土坑（第42図）

Kc09 7－38 Bu－30より出土している。長径1.51m、短径1.31mの楕円形で、底部は長径0.92m、短径0.64mのやや不整形な長方形を呈している。なお、底部の中央部には直径18cmのピットが検出されている。

遺　　物（第57図）

第57図3・4が覆土中より出土した遺物である。格子目文の押型文土器である。

第56号土坑（第44図）

Kc09 7－39 Bv－7より出土している。長径1.26m、短径0.97mの楕円形で、底部は直径0.6mの不整円形を呈する。覆土最下層はややしまった暗褐色系の土が堆積していた。なお、底部の中央部に直径11cmのピットが出土している。

遺　　物（第57図）

第57図5が出土した遺物である。覆土中より出土している。縄文を施文した土器である。

第68号土坑（第46図）

Kc09 7－30 Ac－48より出土している。長径1.67m、短径1.52mの楕円形で、底部は長径1.52m、短径1.15mの楕円形を呈する。深さは0.52mで、いわゆる小竪穴と考えられる。この土坑の覆土最下層はよくしまった土が堆積していた。

遺　　物（第57図）

第57図6・7が出土している。いずれも無文の土器である。

**第69号土坑**（第46図）

Kc09 7−30 Ab−48より出土している。プランは長径1.57m、短径1.10mの長方形であるが、底部は1.18m×0.62mの不整長方形を呈する。なお、底部中央部に直径15cmのピットが検出されている。

遺　　物（第57図）

第57図8が覆土中より出土している。無文の土器である。

**第82号土坑**（第49図）

Kc09 7−38 Bs−38より出土している。長径1.69m、短径1.61mの円形で、底部は0.75m×0.41mの長方形を呈する。また、底部付近の覆土はしまった暗黄褐色系の土が堆積していた。なお、底部には23cm×12cmの平面楕円形のピットが検出されている。

遺　　物（第57図・第58図）

第57図10・14と、第58図1・2が出土している。第57図10は口縁部の破片である。無文の土器片である。14は磨石である。背面には磨りの痕跡がみられない。第58図1・2は黒曜石製の石器である。1は黒曜石製の凹基無茎鏃、2は削器と考えられる。

**第117号土坑**（第55図）

Kc09 7−37 Bg−40より検出されている。長径1.05m、短径0.83mの平面楕円形を呈し、底部には凹凸があって平坦ではない。また平面形も不整円形を呈している。なお、この土坑の覆土中からは鉄器（第58図3）が出土していることから、新しい時期の土坑の可能性がある。

遺　　物（第58図）

第58図3が出土している鉄器である。細長い鉄を筒状に曲げて加工している。時期は不明である。

**第118号土坑**（第56図）

Kc09 7−29 Af−46より出土している。この地点は時代を明確にできない溝址が出土しているほかはこの土坑が1基出土しているにすぎない。規模は、直径1.44mの円形で、壁の中程が上部よりややくびれ、ふたたび広がっていく形状の土坑である。また、この土坑の覆土上層には拳大の礫が若干混入しており、底部には直径20cmのピットが出土している。

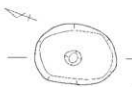
なお、この土坑の中心部から土壌を採取し、分析を実施している。

遺　　物（第57図）

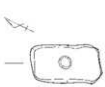
第57図15が出土している。断面方形で、表面には剥離痕らしいものがあるが、意図的なものかは明確にできない。その他の面は節理面である。このため石器としてよいのかは疑問が残る。

1号

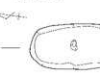
2号



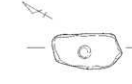
3号



4号



5号

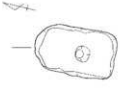


6号

7号

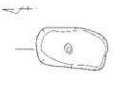
8号

1：黒褐色土（黄色土少量まじる）
2：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土まじる）
4：暗褐色土（黄色味をおびる）
5：暗褐色土
6：暗黄褐色土（黄色土まじる）
7：暗黄色土（黄色土まじる）
8：カクラン



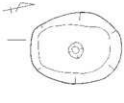

1：黒褐色土
2：暗褐色土（黄色土やや多じり、暗黄褐色土少量まじる）
3：暗褐色土（黄色味をおびる）
4：暗黄褐色土（黄色土やや多じり）
5：暗黄色土
6：暗黄褐色土（黄色小粒まじり、やわらかい）
7：暗黄褐色土（しまっている）

しまっている

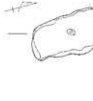



1：黒褐色土
2：暗黄色土（暗褐色土まじる）
3：黒褐色土（黄色小粒やや多じる）
4：暗黄褐色土（黄色土粒やや多じる）
5：暗黄褐色土（黄色土味強い）
6：暗黄褐色土（暗黄色土・黄色土粒やや多じる）
7：暗黄褐色土　8：暗褐色土（黄色味をおびる）
9：カクラン

しまっている




1：暗褐色土（暗黄色土・黄色小粒まじる）
2：暗褐色土
3：黒褐色土（黄色小粒やや多じる）
4：黒褐色土（黄色土まじる）
5：黒褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、黄色小粒ややまじる）
7：暗黄色土（やや褐色味をおびる）
8：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、黄色小粒少量まじる）
9：黒褐色土
10：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、黄色味が強い）
11：カクラン

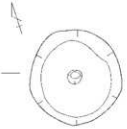



1：黄色土
2：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
3：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
4：暗黄色土（黄色土まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
6：暗黄色土（褐色味をおび、黄色土粒ややまじる）

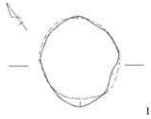
1：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土少量まじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
3：暗黄褐色土（黄色土まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、しまっている）
5：暗黄褐色土（黄色土まじり、黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、褐色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、しまっている）
8：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
9：暗黄褐色土（赤褐色土まじり、しまっている）
10：暗黄色土（しまっている）
11：カクラン

0　1m

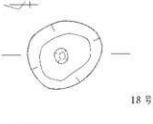
第36図　土坑実測図　（2）



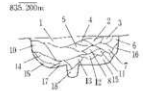
16号



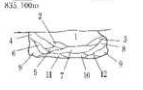
17号



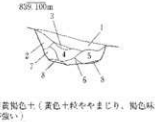
18号



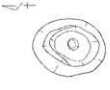

1：暗黄色土（黄色十粒少量まじる）
2：暗黄褐色土（黄色十粒やや多まじり、黄色小粒少量まじる）
3：暗黄色土（黄色十粒まじる）
4：黄色土
5：暗褐色土（黄色粒をおび、黄色上粒ややまじる）
6：暗黄褐色土（黄色上粒やや多まじる）
7：暗黄褐色土（黄色上粒まじる）
8：暗黄褐色土（黄色味強く、黄色土まじる）
9：暗褐色土（黄色上粒やや多まじる）
10：暗黄褐色土（やや暗しまっている）
11：暗黄褐色土（黄色土まじる）
12：暗褐色土
13：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色上粒ややまじる）
14：黄色土（暗黄褐色土ブロックまじる）
15：黄色土
16：暗黄色土（黄色十粒やや多まじり、やや暗しまっている）
17：暗黄色土（黄色十まじり、しまっている）
18：暗黄色土（黄色十粒多くまじり、しまっている）



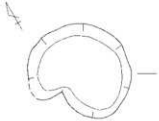

1：黄色土（黄色十粒～ハードローム粒～少量まじり、炭やや多まじる）
2：暗黄褐色土（黄色上多くまじる）
3：黄色土（黄色十粒～ハードローム粒～まじる）
4：暗黄褐色土（黄色上粒まじる）
5：暗黄褐色土（黄色十粒少量まじり、炭やや多まじる）
6：暗黄褐色土（黄色味が強く、炭やや多まじる）
7：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色上粒少量まじる）
8：黄色土（黄色十粒～ハードローム粒～少量まじる）
9：黄色土（炭やや多まじる）
10：暗褐色土（黄色味をおび、炭・黄色十粒少量まじり、黄色小粒まじる）
11：暗黄色土（炭多くまじる）
12：暗黄色土（炭少量まじる）




1：暗黄褐色土（黄色十粒やや多まじり、褐色味が強い）
2：暗黄色土
3：暗黄褐色土（黄色上粒やや多まじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色上粒まじる）
6：粘黄褐色土
7：暗黄色土
8：黄色土



19号



20号

21号

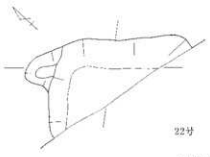
1：暗黄褐色土（黄色小粒やや多まじる）
2：暗黄褐色土（黄色小粒まじり、黄色上粒少量まじる）
3：暗黄色土（黄色十粒やや多まじり、黄色十多くまじる）
4：暗黄褐色土（黄色上粒少量まじる）
5：暗黄褐色土
6：暗黄色土（黄色十粒やや多まじる）
7：黄色土

1：暗褐色土（黄色味をおびる）
2：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色上粒少量まじる）
3：黄色土（暗黄褐色土まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）

1：粘褐色土（黄色味をおび、黄色上粒多くまじり、やわらかい）
新しい時代の土坑の可能性あり




第37図　土坑実測図　（3）

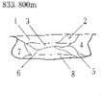



22号

1：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
2：暗褐色土
3：暗褐色土（やや黒味をおびる）

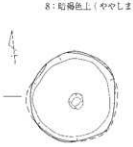
23号

1：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
2：暗褐色土（黄色土少量まじり、やや黄色味をおびる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土まじる）
4：黄色土
5：黄色土（暗黄色土ややまじる）
6：暗黄褐色土
7：黄色土（やや褐色味をおびる）
8：暗褐色土（ややしまっている）

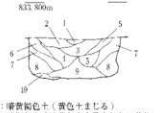


24号

25号

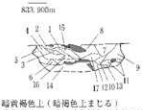


26号

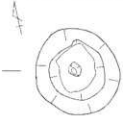



1：暗黄褐色土（黄色土まじる）
2：暗褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色小粒多くまじる）
3：暗黄褐色土（暗黄色土まじり、黄色小粒多くまじる）
4：暗褐色土（黄色土少量まじる）
5：暗黄色土（暗黄色土やや多くまじる）
6：黄色土（やや褐色味をおびる）
7：黄色土
8：暗黄色土（ハードローム粒まじる）
9：暗黄褐色土（炭やや多くまじり、暗黄色土少量まじる）
10：黄色土（ややしまっている）

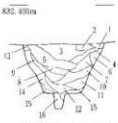
1：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒多くまじる）
3：黄褐色土（黄色土粒まじる）
4：黄色土
5：黄色土（暗褐色土やや多くまじる）
6：暗黄色土
7：黄色土
8：暗黄褐色土（炭まじる）
9：暗黄色土（褐色土粒をおびる、炭まじる）
10：暗黄色土（黄色味が強い）
11：黄色土（ややしまっている）




1：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
2：黄色土（やや強い暗黄褐色土まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土まじる）
4：黄色土（暗褐色土粒やや多くまじる）
5：黄色土（やや褐色味をおびる）
6：暗黄褐色土（黄色土まじり、炭やや多くまじる）
7：暗黄褐色土（炭粒子多くまじる）
8：暗褐色土（炭粒子やや多くまじる）
9：黄色土（暗褐色土やや多くまじる）
10：暗褐色土（黄色土やや多くまじる）
11：黄色土（暗黄色土まじる）
12：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
13：黄色土（暗黄褐色土やや多くまじる）
14：黒褐色土（黄色土少量まじる）
15：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）
16：暗黄褐色土（炭やや多くまじり、黄色土ややまじる）
17：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじる）



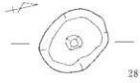
27号




1：暗黄褐色土（黄色土まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土粒やや多くまじる）
4：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（黒味をおび、黄色小粒まじる）
6：黄色土（暗黄褐色土まじる）
7：黄褐色土（暗黄色土まじる）
8：暗褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色小粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗黄色土＋暗褐色土少量まじる）
10：暗褐色土（褐色味をおび、黄色土まじる）
11：暗黄色土＋暗褐色土の混合土
12：暗黄褐色土（黄色土粒やや多くまじる）
13：暗褐色土（黄色味をおびる）
14：暗黄色土＋暗褐色土の混合土
15：暗黄色土（しまっている）
16：暗黄褐色土

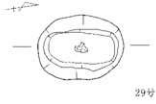
0　1m

第38図　土坑実測図　（4）

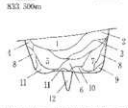


28号

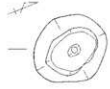
1：暗褐色上（水洲の鉄分沈着）
2：暗黄褐色土（暗黄色土多くまじる）
3：黄色土
4：暗褐色上（やや黒味をおび、黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
6：暗黄褐色上（暗黄色上少量まじり、黄色小粒ややまじる）
7：暗褐色上（黄色小粒ややまじる）
8：暗黄褐色上（黄色小粒ややまじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじる）
10：暗黄褐色上（黄色上粒ややまじる）
11：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
12：暗黄褐色上（黄色上多くまじり、ややしまっている）
13：暗黄褐色上（黄色味が強く、黄色上少量まじる）
14：黄色土（しまっている）
15：暗黄色上（黄色上多くまじる）



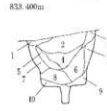
29号



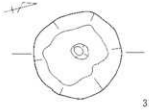

1：暗褐色上（暗黄褐色上まじり、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色上（暗黄褐色上少量まじり、黄色小粒ややまじる）
4：暗黄褐色土（黄色土まじる）
5：暗黄褐色上（黄色小粒まじり、ややしまっている）
6：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじり、暗褐色上少量まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
8：暗黄色土（褐色味をおび、黄色土少量まじる）
9：暗黄色土（しまっている）
10：暗黄色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
11：暗黄褐色土（褐色味をおび、黄色小粒ややまじる）
12：暗黄色上（黄色上少量まじる）



30号

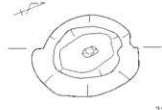



1：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
2：暗褐色上（やや黒味をおび、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色土少量まじる）
4：暗褐色上（やや黒味をおびる）
5：暗褐色上（暗黄褐色上少量まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土・暗褐色土まじる）
9：暗黄褐色上（黄色上少量まじる）
10：暗黄色土（しまっている）

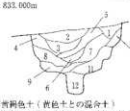


31号

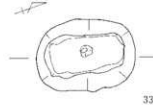
1：暗褐色土（暗黄色土ややまじり、黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじり、黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色上（黄色味をおび、暗黄褐色上多くまじり、黄色小粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土少量まじる）
5：暗褐色土（黄色味をおびる）
6：暗黄褐色上（褐色味が強く、黄色土粒少量まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土ややまじる）
8：暗黄色上（黄色上多くまじる）
9：暗黄褐色土（黄色土粒多くまじり、しまっている）



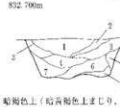
32号




1：暗黄褐色土（黄色土との混合土）
2：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、炭少量まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、炭ややまじる）
4：暗褐色上（暗黄色上まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、炭少量まじる）
6：暗褐色上（黄色小粒少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土・黄色小粒多くまじる）
8：暗黄褐色上（黄色上まじり、黄色小粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
10：黄色上（暗褐色上少量まじる）
11：暗黄色上（やや褐色味をおび、黄色上少量まじる）
12：暗黄色上（黄色上まじる）



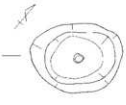
33号




1：暗褐色上（暗黄褐色上まじり、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色土ややまじり、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色土まじり、黄色小粒ややまじる）
4：暗褐色上（やや黒味をおび、黄色小粒まじる）
5：黄色土（暗褐色土少量まじる）
6：暗黄褐色上（暗黄色上多くまじる）
7：暗褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒ややまじる）
8：暗黄褐色上（黄色上少量まじり、ややしまっている）

0　　1m

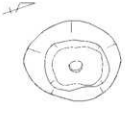
第39図　土坑実測図　（5）



34号

842.100m

1：暗褐色土（黄色土やや多くまじる）
2：暗黄褐色土（黄色小粒少なくまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
4：暗褐色土（黄色小粒やや多くまじる）
5：暗灰色土（暗褐色土多くまじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土少量まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色土粒ややまじる）
9：暗黄褐色土（黄色土粒やや多まじり、しまっている）
10：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土・黄色十粒少量まじる）
11：暗黄色土（やや褐色味をおび、しまっている）



37号

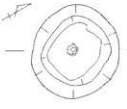
832.700m

1：暗黄褐色土（竹色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土・黄色小粒まじる）
4：暗褐色土（黄色土まじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒まじる）
7：暗黄色土（黄色土・褐色土まじる）
8：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色小粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土まじる）
10：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色小粒まじる）
11：暗黄色土（黄色土少量まじる）

35号

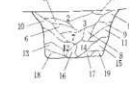
842.700m

1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土・炭・黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土・炭やや多まじり、黄色小粒少量まじる）
3：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土やや多くまじる）
5：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒やや多まじる）
6：暗黄色土（黄色土粒やや多くまじる）
7：暗黄色土（やや黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
8：暗黄色土（黄色土粒やや多まじり、しまっている）



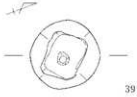
38号

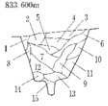
832.500m



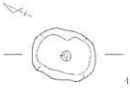
1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色土多くまじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
6：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒ややまじる）
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
8：暗褐色土（暗黄褐色土やや多くまじる）
9：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土少量まじる）
10：暗褐色土（黄色土まじる）
11：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
12：暗黄色土（黄色土・暗黄褐色土まじる）
13：暗褐色土（黄色土まじり、暗褐色粘土少量まじる）
14：暗黄褐色土（黄色小粒やや多まじり、黄色土少量まじり、やや しまっている）
15：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土やや多まじり、しまっている）
16：暗褐色土（やや しまっている）
17：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、やや しまっている）
18：暗褐色土（黄色土・暗褐色土まじり、やや しまっている）
19：黄色土（暗黄色土まじり、やや しまっている）

第40図　土坑実測図　（6）



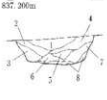




1：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗褐色上ややまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
4：暗褐色土（炭がまじり、黄色小粒ややまじり、暗黄色土少量まじる）
5：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
6：暗褐色土（暗黄褐色上まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒ややまじり、褐色味が強い）
8：暗黄色土（暗黄褐色上少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗黄色土まじり、褐色味が強い）
10：暗黄褐色上（黄色味が強く、暗黄色上ややまじる）
11：暗黄色上（暗黄褐色上多くまじる）
12：暗黄色上（暗黄褐色上少量まじる）
13：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
14：暗褐色上（黄色味をおび、暗黄色上ややまじる）
15：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじる）

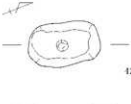


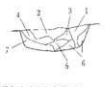
1：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、黄色上粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒・黄色土粒ややまじる）
3：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒・黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色上（やや黄色味をおびる）
5：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土粒ややまじる）
6：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじり、しまっている）

1：暗黄褐色上（黄色上粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒まじる）
3：暗黄褐色上（黄色上少量まじり、黄色上粒ややまじる）
4：黒褐色土（黄色土粒少量まじる）
5：暗褐色上（黄色味をおび、黄色上粒・黄色小粒少量まじる）
6：暗褐色土（黄色土、粒状に少量まじる）
7：暗黄褐色上（黄色上、粒状に少量まじり、ややしまっている）
8：暗黄褐色土（黄色土ややまじり、しまっている）

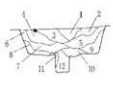



1：暗褐色上（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色上（暗黄褐色上少量まじり、黄色小粒まじる）
5：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
6：暗褐色土（黄色小粒・黄色土粒ややまじる）
7：暗黄褐色上（褐色味が強く、暗褐色上・黄色土少量まじる）
8：暗黄色上（黄色上少量まじり、しまっている）




1：暗褐色土（やわらかい）
2：暗褐色土（暗褐色土のしまった土がブロック状に混入、黄色味をおびる）
3：暗黄色土（暗褐色土まじり、しまっている）
4：暗黄色土（黄色土少量まじる）
5：暗黄色上（黄色上まじる）
6：暗黄色土（黄色土まじり、しまっている）
7：暗黄色土（黄色土少量まじり、しまっている）



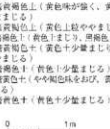

1：暗褐色上（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土・黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色上（暗黄色上まじり、黄色上粒ややまじる）
4：暗褐色上（黄色味をおび、黄色上・黄色上粒少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土多くまじり、黄色小粒少量まじる）
6：黄色土（暗黄褐色土多くまじる）
7：暗黄褐色土（黄色土・黄色土粒少量まじる）
8：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
9：暗黄色土（黄色土少量まじる）
10：暗黄色上（黄色上多くまじる）
11：暗黄色土と黄色土の混合土（しまっている）
12：暗黄褐色上（黄色上少量まじる）

0　　1m

第41図　土坑実測図　（7）

1：暗黄褐色土（褐色味が強く、炭色小粒多くまじり、黄色！粒ややまじる）
2：暗褐色土（炭色小粒まじり、やや黄色味をおびる）
3：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、やや黄色味をおびる）
4：暗褐色土（炭色小粒少量まじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土ややまじり、炭色小粒まじる）
6：暗褐色土（炭色小粒ややまじり、ややしまっている）
7：暗褐色！（炭色！粒少量まじり、炭色小粒ややまじる）

1：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじる）
2：暗黄褐色土（炭色小粒多くまじる）
3：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒やや多まじり、炭色！粒少量まじる）
4：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
5：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
6：暗褐色！（やや黄色味をおびる）
7：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒まじる）
8：暗青褐色土（暗褐色土まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじる）
10：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじり、黄色小粒まじる）
11：暗褐色土（炭色小粒・暗黄褐色土まじる）
12：暗黄褐色土（ハードローム・暗黄褐色土少量まじる）
13：暗黄褐色土（ハードローム・暗黄色！多くまじる）
14：暗青褐色土（褐色味をおび、青色土やややまじる）



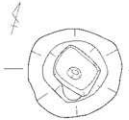

1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒多くまじる）・鉄上
2：赤茶粒土（土壁壁）
3：暗褐色土（鉄分沈着している）＝基盤層
4：暗褐色土（やや灰色味をおびる）
5：暗青褐色土

1：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
4：暗褐色土（黒味をおび、黄色小粒少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色土（黒褐色土・黄色土粒・黄色小粒少量まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
8：暗黄色！（暗褐色土・黄色土少量まじる）
9：暗褐色土（黄色！粒少量まじり、炭小粒まじる）
10：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、黄色味やや強い）
11：暗青褐色土（褐色味が強く、黄色土多くまじる）
12：暗青褐色土（黄色土粒ややまじる）
13：暗黄褐色土（ハードローム・暗黄褐色土少量まじる）

1：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（暗黄色土まじる）
3：暗青褐色土（黄色土まじる）
4：暗青褐色土（黄色土少量まじる）
5：暗青褐色土（黄色味が強く、黄色土少量まじる）
6：暗青褐色土（黄色味が強く、黄色土多くまじる）
7：赤色土（暗黄色土多くまじり、暗青褐色土少量まじる）
8：暗青褐色土（ややしまっている）
9：暗青褐色土（赤色！粒少量まじり、ややしまっている）

1：黒褐色土（暗褐色土まじり、黄色小粒まじる）＝カクラン
2：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色土少量まじり、黄色土粒多くまじる）
3：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土・炭少量まじる）
5：黄色土（暗黄色土・暗黄褐色土少量まじる）
6：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
8：暗黄褐色土（暗黄色土多くまじる）
9：暗黄色土（やや褐色味をおび、黄色土粒ややまじる）
10：暗黄褐色土（黄色土多くまじり、暗褐色土やややまじる）
11：暗黄色土（褐色味をおび、黄色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、しまっている）
13：黄色土（暗黄褐色土まじる）
14：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
15：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）

第42図　土坑実測図　(8)

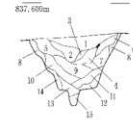


51号

1：暗褐色土（黄色十粒まじる）
2：明褐色十（暗褐色十少量まじり、黄色十粒まじる）
3：黒褐色十
4：明黄褐色十（黄色土粒ややまじり、褐色味が強い）
5：暗黄褐色十（暗褐色十まじり、黄色十少量まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒まじる）
7：明黄褐色土（黄色土粒少量まじる）
8：黄色土
9：暗黄褐色十（褐色味が強く、暗黄色十少量まじる）
10：暗黄色土（黄色土少量まじる）
11：暗黄褐色十（黄色十粒・黄色十少量まじる）
12：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒まじる）
13：暗黄褐色土（ややしまっている）
14：暗黄色土（黄色まじる）
15：暗褐色十（黄色小粒ややまじる）

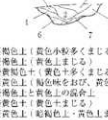
52号

53号

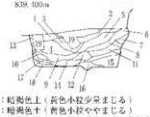


837.600m

1：暗褐色土（黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色土まじる）
3：暗黄褐色十（黄色十多くまじる）
4：暗黄色土（褐色味をおび、黄色土まじる）
5：暗褐色土と黄色土の混合土
6：暗黄色十（黄色十まじる）
7：暗黄色土（暗褐色土・黄色土まじる）

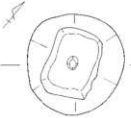


838.100m



839.320m

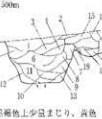
1：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色十（黄色小粒やや多じる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
4：暗黄褐色十（黄粒十少量まじり、黄色小粒まじる）
5：暗褐色土（黄色土まじり、黄色小粒多くまじる）
6：暗黄色土（暗褐色十少量まじる）
7：黄色土（暗黄色土まじる）
8：暗褐色十（黄色味をおび、黄色十・黄色土粒少量まじる）
9：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、暗黄褐色十やや多じる）
10：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
11：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土粒多くまじる）
13：暗褐色土（黄色土まじる）
14：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色十やや多じる）
15：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒やや多じる）
16：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
17：暗黄褐色十（黄色十多くまじる）
18：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）
19：ホクラン



54号

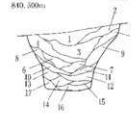
1：暗褐色土（黒褐色土少量まじり、黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじり、黄色小粒まじる）
3：暗褐色十（暗黄褐色十まじり、黄色小粒まじる）
4：黒褐色土（黄色小粒少量まじり、黄色十粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色土まじる）
6：暗黄褐色十（黄色小粒多くまじり、黄色十粒ややまじる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
8：暗黄褐色十（黒褐色十まじる）
9：暗黄色土（暗黄褐色土少量まじる）
10：暗黄褐色十（黄色十粒ややまじる）
11：暗黄褐色十（黄色十粒・暗褐色十ややまじる）
12：暗褐色十（黄色十粒ややまじる）
13：暗褐色十（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
14：暗褐色十（黄色小粒まじる）
15：暗黄褐色土
16：暗黄褐色土（しまっている）
17：暗褐色十（暗黄色十まじり、しまっている）

55・58号

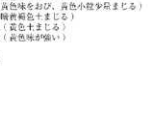


841.300m

1：暗褐色土（黄色小粒まじり、黄色土粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗黄褐色十（黄色小粒多くまじる）
4：黄色土（明黄褐色土まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土ややまじる）
6：暗黄褐色十（黄色十まじり、黄色十粒・黄色小粒少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
8：明褐色十（やや黄色味をおび、黄色十ややまじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒ややまじる）
10：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色土粒まじる）
11：明褐色十（やや黄色味をおび、黄色十粒まじる）
12：暗黄褐色土（しまっている）
13：暗黄色十（やや褐色味をおび、しまっている）
14：明褐色十（黄色味をおびる）
15：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
16：明褐色十（褐黄褐色まじる）
17：明黄褐色十（黄色十まじる）
18：暗黄褐色土（黄色味が強い）
19：黄色十
20：明黄褐色土

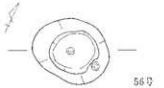


840.300m

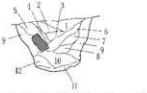


0　　1m

第43図　土坑実測図　（9）




840.100m



1：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土やや多くまじる）
2：褐褐色＋（黄色小粒まじり、黄色＋粒やや多くまじる）
3：暗褐色＋（黄色小粒多くまじり、黒褐色＋少量まじる）
4：暗褐色上（黄色小粒まじり、黄色土粒やや多くまじる）
5：褐褐色＋（黄色小粒多くまじり、黄色＋粒・黄色土少量まじる）
6：暗褐色＋（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
7：暗褐色上（黄色小粒少量まじる）
8：暗褐色＋（黄色小粒多くまじり、黄色＋粒やや多くまじる）
9：暗褐色上（黄色土やくまじる）
10：暗褐色＋（やや黄色味をおび、黄色＋粒やや多くまじる）
11：暗褐色上（黄色味をおび、ややしまっている）
12：黒褐色上（黄色土粒やや多くまじり、黄色土やや多くまじる）

840.200m

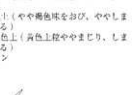
1：暗黄褐色＋（黄色小粒多くまじり、黄色土粒少量まじる）
2：暗褐色上（黄色小粒やや多くまじる）
3：暗黄褐色＋（黄色小粒まじる）
4：暗褐色上（黄色小粒まじる）
5：暗黄褐色上（黄色味が強く、黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色上（黄色小粒少量まじる）
7：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒やや多くまじる）
8：暗褐色上（黄色小粒まじり、黄色土少量まじる）
9：暗褐色＋（黄色味をおび、黒褐色＋まじる）
10：暗黄褐色＋（黄色＋まじる）
11：暗黄色＋（黄色＋・暗褐色＋まじる）
12：黄色土
13：暗黄色＋（やや褐色味をおび、ややしまっている）
14：暗黄褐色上（黄色土粒やや多くまじり、しまっている）
15：カクラン

839.700m

1：カクラン（暗褐色＋、褐色味が強く、やわらかい）
2：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、黄色＋粒をやくまじる）
3：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：黒褐色＋（暗黄褐色＋多くまじり、黄色小粒まじる）
5：暗褐色＋（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色上（褐色味が強く、黄色土まじる）
7：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土粒やや多くまじる）
8：黒褐色＋（黄色＋少量まじり、黄色小粒まじる）
9：暗黄褐色上（黄色小粒少量まじる）
10：暗黄色＋（褐褐色＋まじる）
11：暗褐色上（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
12：暗黄褐色上（しまっている）
13：暗黄色＋（黄色＋粒少量まじる）
14：カクラン

829.600m

1：暗褐色＋（黄色小粒やや多くまじる）
2：褐褐色＋（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗褐色上（暗黄褐色上多くまじり、黄色小粒多くまじる）
4：暗黄褐色＋（褐色味が強く、黄色＋粒やや多くまじる）
5：褐褐色＋（黄色小粒多くまじる）
6：暗褐色上（暗黄褐色上多くまじる）
7：暗褐色＋（暗黄褐色＋まじり、黄色小粒少量まじる）
8：褐褐色＋（黄色味をおびる）
9：暗黄褐色上（暗褐色上まじる）
10：暗黄褐色＋（暗褐色＋・黄色＋まじる）
11：黄色＋（暗黄褐色＋・褐褐色＋まじる）
12：暗黄褐色上（黄色土粒少量まじり、しまっている）
13：黄色＋



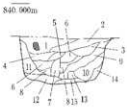

828.700m

1　暗褐色＋（黄色小粒まじり、やわらかい）
2：褐褐色＋（やや黒味をおび、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色＋（暗黄褐色＋多くまじり、黄色小粒まじる）
4　暗褐色上（黄色小粒まじる）
5：暗褐色＋（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
6　暗黄褐色上（褐色味が強く、黄色土まじる）
7：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土粒やや多くまじる）
8：黒褐色＋（黄色＋少量まじり、黄色小粒まじる）
9　暗黄褐色上（黄色小粒少量まじる）
10：暗黄色＋（褐褐色＋まじる）
11：暗褐色上（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
12：暗黄褐色上（しまっている）
13：暗黄色＋（黄色＋粒少量まじる）
14：カクラン

0　1m

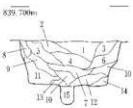
第44図　土坑実測図　(10)

62号



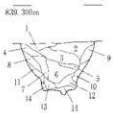

1：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（やや黒味をおび、黄色土粒ややまじる）
5：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
7：暗褐色土（黄色土粒ややまじり、やわらかい）
8：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
9：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
10：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
11：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじり、黄色土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
13：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
14：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
15：暗黄褐色土（暗黄色土・黄色土粒ややまじり、しまっている）

63号



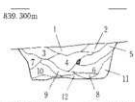

1：暗褐色土（黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、やわらかい）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
5：暗褐色土（暗黄褐色土まじる）
6：暗褐色土（暗黄褐色土との混合土）
7：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土まじる）
8：暗黄色土（黄色土・暗褐色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土少量まじる）
10：暗黄褐色土（黒褐色土・黄色土ややまじる）
11：暗黄褐色土（黄色味が強く、黄色土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
13：暗黄褐色土（黄色土ややまじり、しまっている）
14：暗黄色土（黄色土まじり、しまっている）
15：暗黄色土（黄色土粒多くまじる）

64号



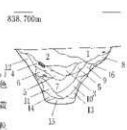

1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
5：暗黄褐色土（黄色土ややまじり、黄色土粒ややまじる）
6：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
7：黒褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒ややまじる）
8：暗黄褐色土（黄色土まじる）
9：暗黄色土（褐色味をおび、黄色土ややまじる）
10：黄色土（暗褐色土少量まじる）
11：黄色土（10より白味がかり、暗褐色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
13：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土ややまじる）
14：暗黄褐色土（しまっている）

65号




1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、やわらかい）
4：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、黄色土粒ややまじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒ややまじる）
7：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
8：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじり、しまっている）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒まじる）
10：暗褐色土（黄色小粒・黄色土粒ややまじる）
11：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、ややしまっている）
12：暗黄褐色土（しまっている）

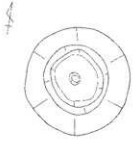
66号




1：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、黄色土粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
4：暗褐色土（黄色小粒まじる）
5：黒褐色土（黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、黄色土粒少量まじる）
7：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
8：暗黄色土（黄色土まじる）
9：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじる）
10：暗褐色土（黒褐色土少量まじり、黄色小粒少量まじる）
11：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土と暗褐色土の混合土
13：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
14：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、ややしまっている）
15：暗黄褐色土（黄色土粒まじり、ややしまっている）
16：黄色土（地山）

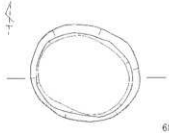
0　　1m

第45図　土坑実測図　(11)

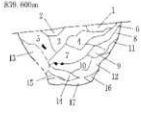


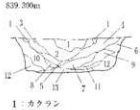
67号

1：明褐色土（暗褐色土まじり、黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒やや まじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
4：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじり、黄色小粒少量まじる）
5：黒褐色土（暗黄色土・黄色小粒やや まじる）
6：黒褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色土粒やや まじる）
7：暗褐色土（黄色小粒まじる）
8：暗黄色土と暗褐色土の混合土
9：黒褐色土（暗褐色土まじる）
10：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土やや まじり、黄色小粒まじる）
11：暗黄色土（黄色土まじる）
12：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土やや まじる）
13：暗黄色土（黄色土・暗褐色土まじる）
14：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒やや まじる）
15：暗黄褐色土（やや しまっている）
16：暗褐色土（黄色味をおび、しまっている）
17：暗黄褐色土（黄色土粒やや まじり、しまっている）

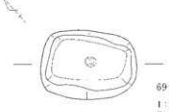


68号



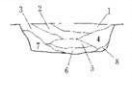

1：カクラン
2：黒褐色土
3：暗黄褐色土（褐色味が強く、黒褐色土まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒やや まじる）
6：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土まじる）
8：黒褐色土（暗黄褐色土多くまじる）
9：暗黄色土（黄色土まじり、黄色土粒やや まじる）
10：暗黄色土（黄色土まじる）
11：暗黄色土（黄色土・暗褐色土やや まじり、黄色土粒少量まじる）
12：黄色土（暗黄色土少量まじる）
13：暗黄褐色土（しまっている）

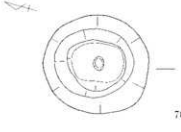


69号

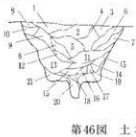
1：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
3：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒まじる）
4：暗黄褐色土（暗褐色土との混合土）
5：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土まじり、非常にしまっている）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土・暗黄色土まじり、非常にしまっている）
8：暗黄褐色土（黄色土粒やや まじり、非常にしまっている）

**しまっている**



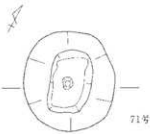
70号



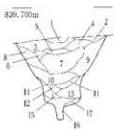

1：暗褐色土（暗黄褐色土やや まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色小粒少量まじり、黄色土粒やや まじる）
3：暗褐色土（暗黄色土少量まじる）
4：暗黄色土（暗褐色土まじり、黄色土粒やや まじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄褐色土まじり、黄色小粒少量まじる）
6：暗褐色土（暗黄色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土少量まじる）
8：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
9：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土やや まじる）
10：黄色土（暗黄褐色土まじる）
11：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじり、黄色土粒やや まじる）
12：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土粒やや まじる）
13：暗黄褐色土（黄色土まじり、黄色小粒・黄色土粒やや まじる）
14：暗褐色土（非常にやわらかく、黄色土粒やや まじる）
15：暗黄褐色土（やや褐色味が強く、黄色土粒やや まじる）
16：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒やや まじる）
17：暗黄褐色土（黄色土粒多くまじる）
18：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒やや まじる）
19：暗黄色土（黄色土粒まじり、しまっている）
20：暗黄色土（黄色土粒やや まじり、しまっている）
21：暗黄色土（黄色味が強く、黄色土粒やや まじり、しまっている）

0　1m

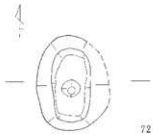
第46図　土坑実測図　(12)



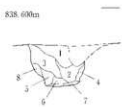
71号



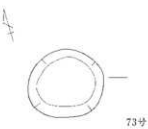

1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒まじり、黄色土粒ややまじる）
4：暗黄褐色土（黄色土ややまじり、黄色小粒・黄色土粒多くまじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじり、黄色土粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土多くまじる）
7：黄色土（暗褐色土まじる）
8：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土少量まじる）
9：暗黄褐色土・暗褐色土の混合土
10：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、暗褐色土まじる）
11：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒ややまじる）
13：暗黄褐色土（黄色土粒まじり、黄色土まじる）
14：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
15：暗褐色土（黄色味をおびる）
16：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、ややしまっている）
17：暗黄褐色土（しまっている）



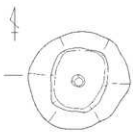
72号



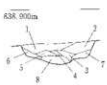

1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土・暗黄褐色土まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（暗褐色土ややまじり、黄色土粒ややまじる）
6：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
7：暗黄褐色土（炭・黄色土粒ややまじり、しまっている）
8：黄色土（地山）



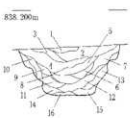
73号



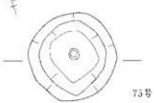
74号




1：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗褐色土まじる）
2：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
6：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色土まじる）
8：黄色土（地山？）




1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじり、黄色土粒ややまじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土粒ややまじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土・黄色土少量まじり、黄色小粒ややまじる）
8：暗褐色土（黒褐色土まじり、黄色土粒ややまじる）
9：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色土粒ややまじる）
10：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒まじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土粒・黄色土粒少量まじる）
13：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
14：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじり、ややしまっている）
15：暗黄褐色土（褐色味が強く、しまっている）
16：暗黄褐色土（黄色土粒まじり、しまっている）

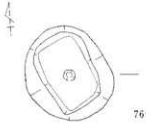


75号

1：暗褐色土（黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、炭ややまじる）
3：暗褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色土ややまじり、黄色小粒まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土・暗褐色土まじる、混合土）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土まじり、黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土・黄色土まじる）
8：黄色土（暗黄色土まじり、暗褐色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土粒少量まじる）
10：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土まじり、黄色土粒少量まじる）
12：暗黄褐色土（暗黄色土ややまじり、ややしまっている）
13：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、ややしまっている）
14：暗黄色土
15：黄色土（暗黄色土少量まじる）
16：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
17：暗黄色土（やや褐色味をおび、しまっている）

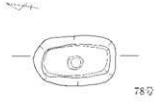



第47図　土坑実測図　(13)

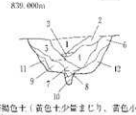


76号

77号



78号



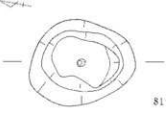

1：暗褐色土（黄色土少量まじり、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）
3：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色土粒ややまじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄色土・黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土少量まじる）
7：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒少量まじる）
8：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
10：暗黄褐色土（黄色小粒まじり、黄色土粒ややまじる）
11：暗黄色土（黄色土まじる）
12：暗黄色土（黄色土・暗褐色土まじる）

1：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじり、黄色小粒多くまじり、黄色土粒ややまじる）
2：黄色土（暗褐色土・暗黄色土少量まじる）
3：暗黄褐色土（暗黄色土まじり、暗褐色土少量まじる）－黄色土との混合土
4：暗黄色土と黄色土の混合土
5：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
6：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
7：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
8：暗黄色土（暗黄褐色土・黄色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじり、しまっている）
10：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）－根によるカクラン
11：カクラン

1：暗黄褐色土（黄色土・暗褐色土少量まじる）
2：暗褐色土（やや黒味をおび、黄色土粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土ややまじる）
4：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
5：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
7：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
8：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄褐色土まじる）
9：暗黄褐色土（黄色味が強く、黄色土黄色土粒少量まじる）
10：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
12：暗黄褐色土（黄色土少量まじる、ややしまっている）
13：暗黄褐色土（ややしまっている）

79号

80号



81号

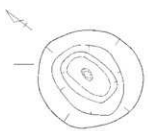
1：カクラン
2：暗褐色土（黄色土少量まじる）
3：暗褐色土（黄色土ややまじり、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
5：暗黄色土（暗褐色土・黄色土まじる、混合土）
6：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土まじる、混合土）
7：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土少量まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
9：暗褐色土（やや黒味をおびる）

1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒・黄色土粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや黒味をおび、黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色土（やや黒味をおびる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土少量まじる）
8：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
9：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじる）
10：暗褐色土（黄色土・暗黄褐色土まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
12：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
13：暗黄色土（黄色土少量まじる）
14：カクラン

1：暗褐色土（やや灰色味をおびる）－縫作土か？
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒まじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（黄色土多くまじる）
7：暗黄褐色土（暗黄色土まじり、黄色土粒少量まじる）
8：暗黄色土（黄色土・暗褐色土少量まじる）
9：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
10：暗黄褐色土
11：暗黄色土（ややしまっている）

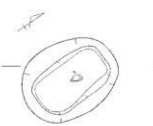
0　1m

第48図　土坑実測図　(14)



82号

1：カクラン
2：暗褐色土（黄色小粒・炭やや多まじる）
3：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒少量まじる）
4：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色土粒まじる）
5：明褐色十（黄色小粒・暗黄褐色十少量まじり、黄色土粒やや多まじる）
6：暗黄褐色十（黄色十粒少量まじる）
7：明褐色十（黄色味をおび、黄色小粒多くまじり、黄色土粒やや多まじる）
8：暗黄褐色十（暗褐色十・黄色十少量まじる）
9：暗黄褐色土（やや黄色味が強く、黄色土・黄色十粒少量まじる）
10：暗黄褐色十（黄色小粒多くまじり、黄色土粒まじる）
11：暗褐色十（黄色十粒やや多まじり、やや黄色味をおびる）
12：暗黄色土（暗褐色土下層に堆積）
13：暗褐色十（黄色十粒少量まじる）
14：明褐色土（黄色土やや多まじり、しまっている）
15：暗黄褐色十（しまっている）

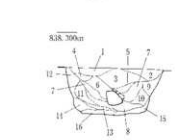


83号

1：暗褐色十
2：明褐色十（黄色小粒やや多まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：明褐色土（黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒やや多まじる）
6：明褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色土粒まじる）
7：明褐色十（やや黄色味をおび、黄色十粒やや多まじる）
8：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒やや多まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗黄色土・暗褐色土少量まじる）
10：暗黄褐色十（暗黄色十まじる）
11：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗黄色土少量まじる）
12：暗黄色十（黄色十ブロック状に混入）
13：暗黄褐色土（暗褐色土黄色土まじる）
14：暗褐色土（黄色土まじり、しまっている）
15：暗黄色十（しまっている）
16：暗黄色土（黄色土・粘にまじる）

84号

1：暗褐色十（黄色小粒やや多まじる）
2：明褐色十（明黄褐色十多くまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒やや多まじる）
4：明褐色十（明黄色土少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色十少量まじる）
6：明褐色土（明黄褐色土まじる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、暗褐色土少量まじる）
8：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土・暗褐色土まじる）
10：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじる）
11：暗黄褐色十（褐色味が強く、黄色十少量まじる）
12：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
13：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色十粒少量まじり、しまっている）



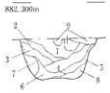
85号

1：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色小粒やや多まじる）
2：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色十粒やや多まじる）
3：明褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒十黄色土粒やや多まじる）
4：暗黄色十（暗褐色十まじる）
5：暗褐色土（黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色十粒やや多まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじり、黄色十粒やや多まじる）
8：暗黄褐色十（褐色味が強く、黄色十粒やや多まじる）
9：暗黄褐色十（黄色十・暗褐色十まじる）
10：明黄褐色十（黄色十粒少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
12：暗黄色十（黄色十多くまじる）
13：明黄褐色十（褐色味が強い）
14：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
15：暗黄褐色十（しまっている）
16：暗黄色十（ややしまっている）

0　　1m

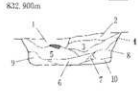
第49図　土坑実測図　(15)

86号

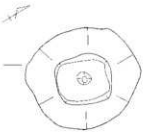



1：暗褐色十（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色小粒やややまじる）
3：暗黄褐色十（暗黄色十まじる）
4：暗黄褐色上（黄色上少量まじり、黄色上粒ややまじる）
5：黄褐色十（暗褐色十まじる）
6：黄褐色上（粘黄褐色上まじる）
7：黄色上（粘褐色上ややまじる）
8：暗黄色十（黄色十まじる）
9：ケクラン

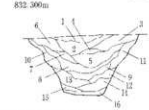
89号




1：暗黄褐色上（黄色上粒まじる）
2：暗褐色十（やや黄色味をおびる）
3：暗褐色十（暗黄褐色十ややまじり、黄色上ややまじる）
4：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色十ややまじる）
5：暗褐色上（粘黄褐色上まじる）
6：黒褐色十
7：黒色十
8：暗褐色上（黄色上まじる）
9：暗褐色十と黄色十の混合十
10：黒褐色上（黄色上ややまじる）

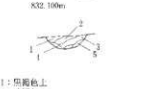


87号




1：黄色上（粘黄褐色上まじる）
2：暗黄褐色十（黄色小粒多くまじる）
3：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、黄色上ややまじる）
4：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色小粒まじり、黄色十粒少量まじる）
6：暗褐色上（黄色上粒少量まじる）
7：暗褐色上（粘褐色上少量まじり、黄色上粒まじる）
8：暗褐色上（黄色小粒ややまじる）
9：暗褐色上（やや黄色味をおび、黄色上ややまじる）
10：暗黄褐色上（黄色小粒少量まじり、黄色上・暗褐色上ややまじる）
11：暗黄褐色十（暗褐色十・黄色十少量まじる）
12：暗黄褐色上（黄色上少量まじる）
13：黒黄褐色上（黄色上粒・黄色上まじる）
14：暗黄褐色十（褐色味が強く、黄色十粒少量まじる）
15：黒黄褐色上（褐色味が強く、黄色十粒・黄色十まじる）
16：黒黄褐色上（しまっている）

119号

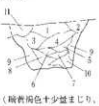



1：黒褐色上
2：暗褐色十
3：暗褐色上（黄色上まじる）
4：黒黄褐色上（黄色上まじる）
5：黄色十

88号

1：暗褐色十（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
2：暗黄褐色上（黄色上まじる）
3：暗褐色十（暗黄色十ややまじり、黄色小粒多くまじる）
4：暗褐色上（黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色十（黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
6：暗黄褐色十（暗黄色十少量まじり、黄色小粒まじる）
7：暗黄褐色上（暗黄色上まじる）
8：暗黄褐色十（暗黄色十ややまじる）
9：暗黄褐色十（褐色味が強い）
10：黒褐色上
11：黄色十（暗黄褐色十少量まじる）

90号

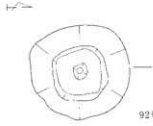



1：暗褐色十（暗黄褐色十少量まじり、黄色本粒ややまじる）
2：黄色上（粘黄褐色上まじる）
3：暗黄褐色十（黄色十多くまじる）
4：暗褐色上（暗黄褐色上・黄色上の混合土
5：黒黄色上（褐色味をおび、黄色上少量まじる）
6：暗黄褐色十（黄色味が強く、黄色小粒まじる）
7：暗黄褐色上（黄色上少量まじり、黄色小粒まじる）
8：暗黄褐色十（黄色十・黄色小粒まじる）
9：黄色上
10：暗黄色上（黄色上少量まじる）
11：ケクラン

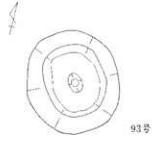
0　1m

第50図　土坑実測図（16）

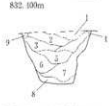
91号



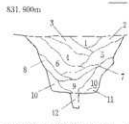
92号



93号



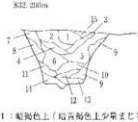

1：暗黄褐色土（褐色味が強い）
2：暗黄褐色土（黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色上粒少量まじる）
4：暗黄褐色土（やや褐色味が強く、黄色十粒少量まじる）
5：暗褐色土（黄色十少量まじる）
6：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
7：暗黄褐色土
8：暗黄色土
9：カクラン



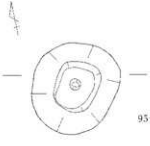

1：暗褐色土（暗黄色土まじり、黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじり、黄色上粒ややまじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒・黄色上粒少量まじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、暗褐色土まじる）
6：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒少量まじる）
7：暗褐色土（黄色味をおびる）
8：暗黄褐色土（黄色十少量まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強い）
10：暗黄褐色土（黄色土まじる）
11：暗黄褐色土（ややしまっている）
12：暗黄褐色土（黄色上粒少量まじる）

1：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、暗黄褐色土まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒ややまじり、暗黄褐色土まじる）
4：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、暗黄褐色土ややまじる）
5：暗黄褐色土（黄色上粒・暗褐色上少量まじり、黄色小粒まじる）
6：暗黄褐色土（黄色小粒少量まじる）
7：暗褐色土（やや黒味をおび、黄色小粒まじる）
8：暗褐色土（黄色小粒まじり、黄色十粒少量まじる）
9：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、暗褐色土まじる）
10：暗黄褐色土（黄色上粒まじり、やや黄色味をおびる）
11：暗黄褐色土（暗褐色十少量まじる）
12：暗褐色土（黄色上少量まじる）
13：暗黄褐色土（黄色土・暗褐色土まじり、黄色十粒少量まじる）
14：暗黄褐色土（黄色上粒ややまじり、暗褐色十少量まじる）
15：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
16：暗黄褐色土（暗褐色土ややまじり、黄色十粒・黄色十少量まじる）
17：カクラン

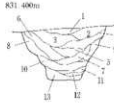
94号




1：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗黄褐色土（黄色十ややまじり、暗褐色十少量まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色十少量まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色十少量まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色上少量まじる）
8：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
9：黄色土（暗褐色土まじる）
10：暗黄褐色土（黄色上少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色味が強く、黄色十少量まじる）
12：暗褐色土（黄色味をおびる）
13：暗黄褐色土（ややしまっている）
14：暗黄褐色土（暗黄色十少量まじり、ややしまっている）
15：カクラン



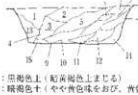
95号



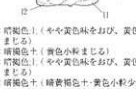

1：暗褐色土（黄色土まじる）
2：暗黄褐色土（黄色土ややまじり、暗褐色土少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒・黄色上ややまじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒まじり、黄色十粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土・黄色十少量まじる）
7：暗黄褐色土（黄色上少量まじる）
8：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色十少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
10：黄色土（暗黄褐色土少量まじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗褐色土まじる）
12：暗黄褐色土（黄色味が強く、ややしまっている）
13：暗黄褐色土（しまっている）

0　　1m

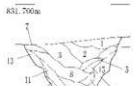
第51図　土坑実測図　(17)

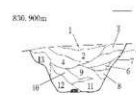



1：黒褐色土（粘質極色土まじる）
2：暗褐色土（やや青色味をおび、青色小粒多くまじる）
3：粘褐色土（青色小粒まじる）
4：淡褐色土（青色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや青色味をおび、青色小粒・黄色土粒少量まじる）
6：暗褐色土（やや青色味をおび、青色小粒ややまじる）
7：粘褐色土（青色小粒ややまじる）
8：暗褐色土（やや青色味をおび、青色小粒まじり、青色土ややまじる）
9：粘褐色土（粘質極色土まじる）
10：暗黄褐色土（暗青色土まじる）
11：粘黄褐色土（粘質色土少量まじる）
12：粘褐色土（青色土ややまじる）
13：青色土（暗黄褐色土との強ブロック）
14：粘黄色土（粘質褐色土少量まじる）
15：粘青色土（青色土粒まじり、しまっている）
16：暗黄色土（しまっている）

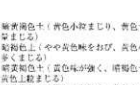


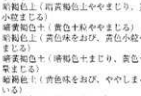

1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（青色小粒まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（粘質褐色土・黄色小粒まじる）
6：粘黄褐色土（粘質色土少量まじる）
7：黄色土（暗青色土少量まじる）
8：粘黄色土（青色土まじる）
9：粘青褐色土（褐色味が強く、粘質色土少量まじる）
10：粘黄褐色土（暗褐色土まじる）
11：粘青褐色土（青色味が強く、しまっている）
12：暗黄褐色土（しまっている）






1：暗褐色土（粘色味が強く、黄色小粒少量まじる）
2：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色小粒少量まじり、小石少量まじる。一度しまった土あり）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（黄色小粒多くまじり、炭ややまじる）
5：粘褐色土（粘黄色土まじる）
6：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）
7：暗黄色土（黄色土まじる）
8：粘黄色土（粘黄色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色小粒多くまじり、炭まじる）
10：粘黄褐色土（粘褐色土まじり、黄色小粒多くまじる）
11：暗黄褐色土（暗黄色土まじり、ややしまっている）
12：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじり、黄色土ややまじる）
13：粘黄褐色土（黄粘土まじる）

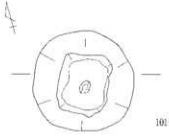



1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（暗黄色土・黄色小粒・炭ややまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじり、炭少量まじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
5：粘褐色土（粘黄褐色土少量まじり、炭まじる）
6：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土やややまじる）
7：粘黄褐色土（黄色土まじる）
8：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土・炭まじる）
9：粘黄褐色土（炭・黄色土少量まじる）
10：粘黄色土（褐色味をおび、粘褐色土ややまじる）
11：暗黄褐色土（褐色味が強い）
12：粘黄褐色土（粘黄色土少量まじる）
13：黄粘土
14：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、炭ややまじる）
15：粘青色土（やや褐色味をおびる）
16：暗黄褐色土（しまっている）

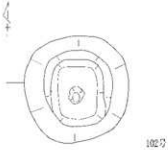
0　1m

第52図　土坑実測図（18）



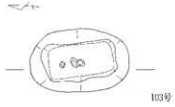
101号

1：黄色土（暗黄褐色土・暗黄色土多くまじる）
2：暗黄褐色土（黄色小粒まじり、暗褐色土ややまじる）
3：暗褐色土（黄色小粒少量まじり、炭ややまじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒まじり、炭ややまじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
6：暗褐色土（黄色小粒・炭ややまじる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土少量まじる）
8：黄色土（暗褐色土まじる）
9：暗黄色土（黄色土・暗褐色土少量まじる）
10：暗黄色土（黄色土まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
12：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土ややまじる）
13：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
14：暗褐色土（ややしまっている）
15：暗黄褐色土（しまっている）

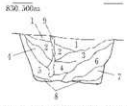


102号

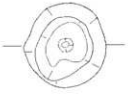
1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土ややまじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土少量まじり、炭ややまじる）
5：暗黄褐色土（黄色土ややまじる）
6：暗黄褐色土（黄色土まじり、暗褐色土ややまじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土まじる）
8：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土・黄色土少量まじる）
10：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土まじる）
12：暗黄褐色土（しまっている）



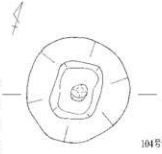
103号



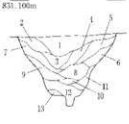

1：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土少量まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土まじり、黒褐色土ややまじる）
6：黒褐色土・暗黄褐色土・暗褐色土の混合土
7：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり、しまっている）
9：カクラン



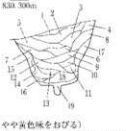
105号



104号



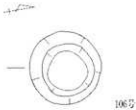

1：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒多くまじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒まじる）
3：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒まじる）
4：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色小粒まじる）
5：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじり、黄色小粒ややまじる）
6：暗黄色土（暗褐色土・黄色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土・黄色土粒まじる）
8：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（暗黄色土ややまじる）
10：暗黄褐色土（やや黄色味が強く、黄色土粒少量まじる）
11：暗黄色土（やや褐色味をおび、黄色土ややまじる）
12：暗黄色土（黄色土まじる）
13：暗黄褐色土（しまっている）



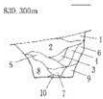

1：暗褐色土
2：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄褐色土ややまじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（黒褐色土まじり、暗黄褐色土少量まじる）
6：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土少量まじる）
7：黒褐色土（暗褐色土まじり、暗黄色土少量まじる）
8：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土少量まじる）
9：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗黄色土少量まじる）
10：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土ややまじる）
11：暗黄褐色土（暗褐色土ややまじる）
12：暗褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色土ややまじる）
13：暗黄褐色土（褐色味が強い）
14：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
15：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
16：暗黄褐色土
17：黄色土（暗褐色土少量まじる）
18：暗黄褐色土（やや黄色味が強く、黄色土少量まじる）
19：暗褐色土（黄色味をおびる）

0　　1m

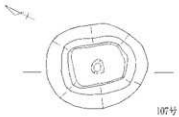
第53図　土坑実測図　(19)



106号

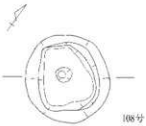



1：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
2：暗褐色土（黄色土ややまじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
4：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、黄色土少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色土まじる）
6：暗黄色土（黄色土まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色小粒少量まじる）
8：暗黄褐色土（黄色土まじり、黄色土粒ややまじる）
9：暗黄褐色土（黄色土まじる）
10：黄色土（地山）

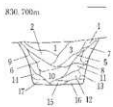


107号

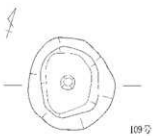
1：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色小粒ややまじり、ややしまっている）
3：暗褐色土（やや黒味をおび、黄色小粒ややまじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗黄色土まじる）
5：暗黄色土（やや褐色味がかり、暗黄褐色土少量まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
7：暗褐色土（やや黒味をおび、暗黄褐色土ややまじる）
8：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
9：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土ややまじる）
10：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
11：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
12：暗黄褐色土（黄色土まじる）
13：暗黄褐色土（褐色味が強く、しまっている）
14：暗黄褐色土（黄色土まじり、12よりややわらかい）



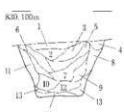
108号



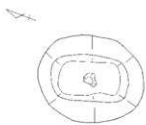

1：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
2：暗褐色土（暗黄色土・黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒まじる）
4：暗黄色土（やや褐色味をおび、黄色小粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
6：暗褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色土ややまじる）
7：黄色土
8：暗黄褐色土（暗黄色土ややまじる）
9：暗黄色土（暗黄褐色土多くまじる）
10：暗黄褐色土（褐色味が強い）
11：暗褐色土（暗黄色土少量まじる）
12：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄褐色土まじる）
13：暗黄色土（黄色土まじる）
14：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
15：暗褐色土（しまっている）
16：暗黄褐色土（しまっている）
17：暗黄色土（ややしまっている）



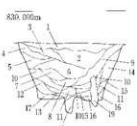
109号




1：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土まじり、黄色小粒ややまじる）
3：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗黄褐色土（暗褐色土少量まじる）
5：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
6：暗褐色土（暗黄色土少量まじり、黄色小粒ややまじる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土まじる）
8：黄色土（暗黄色土まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
10：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
11：暗黄褐色土（黄色味が強く、暗黄色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土少量まじる）
13：暗黄色土（黄色土まじる）
14：暗黄褐色土（しまっている）



110号



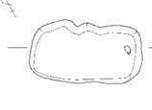

1：暗褐色土（黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
4：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く、黄色土まじる）
6：暗褐色土（黄色小粒ややまじり、暗黄褐色土少量まじる）
7：暗黄色土（暗黄褐色土まじる）
8：暗黄褐色土（暗褐色土まじる）
9：暗褐色土（黄色味をおび、暗黄色土少量まじり、黄色土粒ややまじる）
10：暗黄褐色土（黄色土・黄色土粒まじり、黄色味が強い）
11：暗黄褐色土（褐色味が強く、暗褐色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、黄色土粒まじり、黄色味が強い）
13：暗黄褐色土（黄色土粒まじる）
14：暗黄色土（暗黄褐色土少量まじる）
15：暗黄褐色土（黄色味が強く、黄色土少量まじる）
16：暗黄褐色土（しまっている）
17：暗黄褐色土（やや黄色味が強く、しまっている）
18：暗黄褐色土（やや黄色味が強く、黄色土粒まじる）
19：カクラン

0　1m

第54図　土坑実測図　(20)

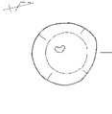
111号

1：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
4：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄褐色上少量まじり、黄色上ややまじる）
7：黄色土（暗黄褐色土まじる）
8：暗褐色土（暗黄色土まじる）
9：暗黄褐色土（暗褐色土まじり、暗黄色上少量まじる）
10：暗黄褐色土（暗褐色土多くまじる）
11：暗黄褐色土（暗黄色上暗少量まじり、しまっている）



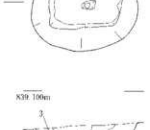
112号

1：暗褐色土（黄色味をおび、焼土少量まじる）
2：暗褐色土（黄色上粒ややまじる）
3：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
4：暗黄褐色土（黄色土まじる）
5：暗褐色土（黄色上粒多くまじる）
6：暗黄色土（黄色土少量まじり、黄色土粒ややまじる）

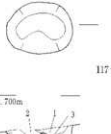


113号

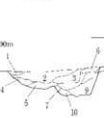
1：暗黄褐色上（黄色小粒まじる）
2：暗黄褐色土（暗黄色まじる）
3：暗黄褐色上（黄色上・暗黄色土まじる）
4：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじる）
6：暗黄褐色土（黄色小粒まじる）－1と同じ土
7：暗黄褐色上（黄色味が強く、黄色小粒少量まじる）
8：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
9：暗黄色土（暗褐色土まじる、混合土）
10：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）



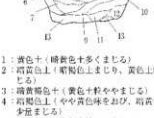
116号



117号

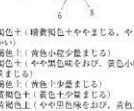


114号

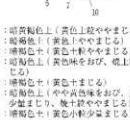


115号

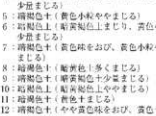
1：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色土ややまじる）
3：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび、焼土粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色土まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、焼土粒ややまじる）
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
8：暗褐色土（黄色土まじり、黄色土粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
10：暗黄褐色土（暗黄色土・黄色土粒・黄色小粒まじる）
11：暗褐色土（暗黄色土ややまじる）



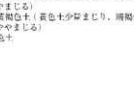
1：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる、やわらかい）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黒色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（黄色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
6：暗黄褐色土（やや黒色味をおび、黄色土ややまじる）
7：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、暗褐色土ややまじる）
8：黄色土



1：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
2：暗褐色土（黄色土ややまじる）
3：暗褐色土（黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび、焼土粒ややまじる）
5：暗褐色土（黄色土まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色小粒少量まじり、焼土粒ややまじる）
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
8：暗褐色土（黄色土まじり、黄色土粒少量まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土ややまじる、黄色小粒・黄色小粒まじる）
10：暗黄褐色土（黄色土まじる）



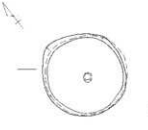
1：黄色土（暗黄色土多くまじる）
2：暗黄色土（暗褐色土まじり、黄色土粒まじる）
3：暗黄褐色土（黄色土粒ややまじる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび、暗黄色土少量まじる）
5：暗褐色土（黄色小粒ややまじる）
6：暗褐色土（黄色土ややまじる）
7：暗褐色土（黄色味をおび、黄色小粒ややまじる）
8：暗褐色土（黄色土多くまじる）
9：暗褐色土（暗黄褐色土少量まじる）
10：暗褐色土（暗黄色土ややまじる）
11：暗褐色土（黄色土ややまじる）
12：暗褐色土（やや黄色味をおび、黄色土粒ややまじる）
13：暗黄褐色土（しまっている）



1：暗褐色土（暗黄褐色土ややまじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（やや黒色味をおび、黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（黄色土少量まじる）
5：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
6：暗黄褐色土（やや黒色味をおび、黄色土ややまじる）
7：暗黄褐色土（黄色土少量まじり、暗褐色土ややまじる）
8：黄色土

0　1m

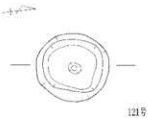
第55図　土坑実測図　(21)



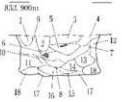
118号

1：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじり，黄色土粒やや多まじる）
2：暗褐色土（黄色土・黄色小粒やや多まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒多くまじる）
4：暗黄褐色土（暗黄色土まじり，黄色土粒・黄色小粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび，黄色小粒多くまじる）
6：暗褐色土（黄色味をおび，黄色小粒少量まじる）
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
8：暗黄褐色土（黄色味が強く，黄色土粒やや多まじる）
9：暗黄色土（暗黄褐色土少量まじる）
10：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
11：黄色土
12：暗黄褐色土（黄色土まじり，黄色土粒やまじる）
13：暗褐色土（暗黄褐色土まじる）
14：暗褐色土（黄色小粒やや多まじる）
15：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
16：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
17：暗黄色土（黄色土やや多まじる）
18：黄色土

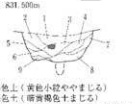
しまっている



121号

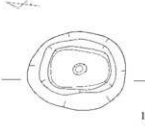


832.900m



831.500m

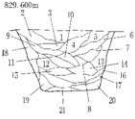
1：暗褐色土（黄色小粒やや多まじる）
2：暗褐色土（暗黄褐色土多くまじる）
3：暗褐色土（暗黄褐色土まじり，黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（黄色味をおび，暗黄色土多くまじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く，黄色土少量まじる）
6：暗褐色土（やや黄色味をおび，黄色小粒まじる）
7：黄色土（やや褐色味をおびる）
8：暗黄褐色土（黄色土粒やや多まじる）
9：暗黄褐色土（黄色土粒やや多まじり，しまっている）



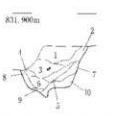
120号

122号

123号



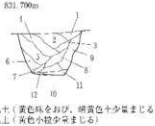
829.600m



831.900m

1：暗褐色土（黄色味をおび，黄色土粒少量まじる）
2：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
3：暗褐色土（黄色味をおびる）
4：暗褐色土（やや黄色味をおび，黄色土粒少量まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび，暗黄褐色土少量まじる）
6：暗褐色土（暗黄色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く，黄色土まじる）
8：暗黄褐色土（やや褐色味が強い）
9：暗黄色土（暗黄色土少量まじり，黄色土粒やや多まじる）
10：暗黄褐色土（暗色味が強い）
11：暗黄褐色土（暗黄色土少量まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土まじる）
13：黄色土（暗褐色土・暗黄色土まじる）
14：暗黄褐色土（暗褐色土・暗黄色土まじる）
15：暗色土（黄色味をおび，黄色土少量まじる）
16：黄色土（暗黄色土まじる）
17：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
18：黄色土
19：暗黄色土（黄色土少量まじる）
20：黄色土（暗黄色土少量まじる）
21：暗黄褐色土（黄色土粒まじり，しまっている）

1：暗褐色土（黄色味をおび，暗黄色土粒少量まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒やや多まじり，黄色土少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
4：暗褐色土（暗黄色小粒やや多まじる）
5：暗褐色土（やや黄色味をおび，黄色小粒少量まじる）
6：暗褐色土（黄色土粒まじり，暗黄褐色土少量まじる）
7：暗黄褐色土（褐色味が強く，黄色土少量まじる）
8：暗黄色土（暗褐色土少量まじる）
9：暗黄色土（褐色味をおび，しまっている）
10：黄色土（暗黄色土まじる）

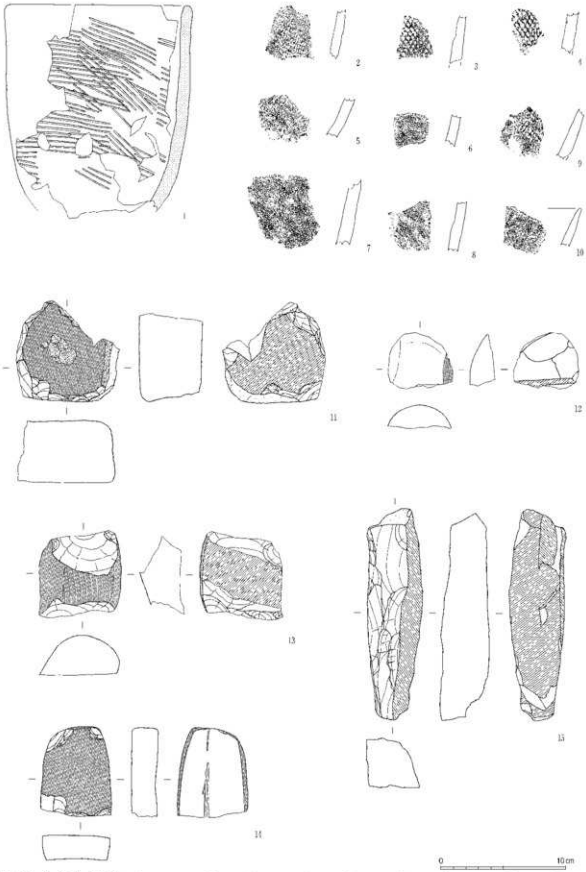


831.700m

1：暗褐色土（黄色味をおび，暗黄色土少量まじる）
2：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）
3：暗褐色土（黄色小粒やや多まじる）
4：暗褐色土（暗黄褐色土・黄色小粒やや多まじる）
5：暗黄褐色土（褐色味が強く，暗褐色土まじる）
6：暗黄褐色土（黄色土多くまじる）
7：暗黄褐色土（黄色土やや多くまじる）
8：暗褐色土（黄色味をおび，暗黄色土・黄色小粒少量まじる）
9：黄色土（土粒に暗褐色土多くまじる）
10：暗黄褐色土（暗褐色土・黄色土粒少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色土粒少量まじり，しまっている）
12：暗黄褐色土（黄色味が強く，しまっている）

0　1m

第56図　土坑実測図（22）

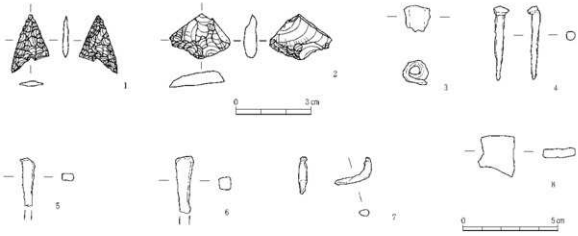



第57図　土坑出土遺物　（1・11～13：26号、2：46号、3・4：48号、5：56号、6・7：68号、9：80号、10・14：82号、15：118号）

## 第1表　竪根遺跡土坑一覧

| 番号 | 出土位置 | 検出面 上端 長径 | 検出面 上端 短径 | 検出面 下端 長径 | 検出面 下端 短径 | 深さ | ピット 直径 | ピット 深さ | 検出形態 検出面 | 検出形態 底部 | 所見 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | Kc09 7－39 Bw－16 | 110 | 95 | 92 | 70 | 20 | － | － | 不整方形 | 不整方形 | | |
| 2 | Kc09 7－39 Bq－18 | 117 | 67 | 110 | 60 | 17 | 10 | 18 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 3 | Kc09 7－39 Br－18 | 135 | 96 | 116 | 76 | 24 | 25 | 40 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 4 | Kc09 7－39 Bs－19 | 114 | 60 | 106 | 49 | 18 | 20 | 37 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 5 | Kc09 7－39 Bu－20 | 143 | 72 | 132 | 62 | 25 | 14×9 | 38 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 6 | Kc09 7－39 Br－23 | 111 | 55 | 103 | 48 | 8 | 20 | 35 | 不整長方形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 7 | Kc09 7－39 Bu－17 | 141 | 110 | 81 | 38 | 83 | 19 | 20 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 8 | Kc09 7－39 Bw－23 | 93 | 54 | 91 | 46 | 22 | 15 | 17 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 9 | Kc09 7－39 Bq－14 | 111 | 71 | 96 | 52 | 21 | 19 | 23 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 10 | Kc09 7－39 Bq－25 | 132 | 76 | 118 | 65 | 15 | 24 | 43 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 11 | Kc09 7－39 Bg－28 | 116 | 64 | 106 | 52 | 13 | 13 | 30 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 12 | Kc09 7－39 Bp－28 | 150 | 113 | 118 | 74 | 34 | 24 | 48 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 13 | Kc09 7－34 Bs－25 | 123 | 63 | 110 | 52 | 15 | 10 | 18 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 14 | Kc09 7－39 Bi－24 | 108 | 80 | 81 | 68 | 38 | 15×21 | 37 | 不整長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 15 | Kc09 7－39 Bt－16 | 162 | 88 | 139 | 61 | 48 | 12×14 | 18 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 16 | Kc09 7－30 Ae－10 | 150 | 121 | 150 | 110 | 44 | 23 | 19 | 円形 | 円形 | | 落とし穴 |
| 17 | Kc09 7－30 Be－9 | 145 | 123 | 130 | 128 | 43 | － | － | 不整円形 | 不整円形 | 断面袋状 | 土壌サンプル採取 |
| 18 | Kc09 7－39 Bl－12 | 123 | 104 | 88 | 63 | 40 | 22×24 | 30 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 19 | Kc09 7－39 Bl－8 | 117 | 57 | 95 | 44 | 56 | 18 | 46 | 楕円形 | 楕円形 | | 落とし穴 |
| 20 | Kc09 7－39 Bh－22 | 170 | 130 | 136 | 92 | 39 | － | － | 不整円形 | 不整円形 | 比較的新しい時代？ | |
| 21 | Kc09 7－39 Bn－17 | 134 | 67 | 100 | 45 | 12 | － | － | 長方形 | 長方形 | 新しい時代？ | |
| 22 | Kc09 7－39 Bk－9 | － | － | － | － | 10 | － | － | 方形？ | 方形？ | 2/3 調査区域外 | |
| 23 | Kc09 7－38 Ba－5 | 139 | 130 | 119 | 119 | 40 | － | － | 円形 | 円形 | 断面袋状 | |
| 24 | Kc09 7－38 Ay－6 | 158 | 135 | 139 | 127 | 62 | － | － | 円形 | 円形 | 断面袋状 | |
| 25 | Kc09 7－38 Ay－7 | 134 | 125 | 116 | 113 | 25 | － | － | 円形 | 円形 | | |
| 26 | Kc09 7－38 Ay－8 | 143 | 139 | 151 | 122 | 43 | 25 | 25 | 円形 | 円形 | 断面袋状、種多数出土 | 土壌サンプル採取 |
| 27 | Kc09 7－38 Bi－4 | 142 | 131 | 65 | 64 | 88 | 19 | 24 | 円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 28 | Kc09 7－38 Ba－13 | 115 | 92 | 86 | 65 | 40 | 26 | 29 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 29 | Kc09 7－38 Bk－13 | 140 | 101 | 108 | 48 | 45 | 10×22 | 31 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 30 | Kc09 7－38 Bl－11 | 126 | 105 | 78 | 60 | 79 | 16×24 | 25 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 31 | Kc09 7－38 Bl－6 | 143 | 135 | 98 | 80 | 60 | 29×23 | 44 | 楕円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 32 | Kc09 7－38 Bm－6 | 174 | 128 | 86 | 56 | 69 | 25×14 | 30 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | 一部破壊 | 落とし穴 |
| 33 | Kc09 7－38 Bk－6 | 165 | 112 | 121 | 105 | 115 | 16×20 | 32 | 楕円形 | 方形 | | 落とし穴 |
| 34 | Kc09 7－39 Bf－30 | 154 | 110 | 87 | 67 | 78 | 14 | 22 | 不整楕円形 | 不整円形 | | 落とし穴 |
| 35 | Kc09 7－39 Bd－37 | 114 | 72 | 75 | 42 | 48 | 28 | 27 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 36 | Kc09 7－38 Bk－3 | 181 | 106 | 144 | 60 | 53 | － | － | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 37 | Kc09 7－38 Bm－4 | 160 | 129 | 82 | 58 | 90 | 17×22 | 13 | 楕円形 | 不整長方形 | | |
| 38 | Kc09 7－38 Bk－4 | 149 | 142 | 81 | 74 | 73 | 15 | 29 | 円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 39 | Kc09 7－38 Ba－9 | 116 | 64 | 108 | 51 | 76 | 18 | 22 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 40 | Kc09 7－38 Bp－27 | 105 | 64 | 87 | 52 | 29 | 15 | 33 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 41 | Kc09 7－38 Ba－24 | 97 | 89 | 86 | 76 | 28 | － | － | 円形 | 円形 | 底部より石皿上 | |
| 42 | Kc09 7－38 Bu－27 | 117 | 69 | 93 | 92 | 33 | 17 | 28 | 楕円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 43 | Kc09 7－38 Bu－25 | 129 | 113 | 96 | 73 | 41 | 15 | 33 | 不整方形 | 方形 | | 落とし穴 |
| 44 | Kc09 7－38 Bv－23 | 145 | 91 | 117 | 61 | 41 | 22 | 38 | 不整長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 45 | Kc09 7－38 Bg－30 | 103 | 81 | 122 | 50 | 43 | 15×12 | 30 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 46 | Kc09 7－38 Bt－21 | 175 | 150 | 106 | 70 | 82 | 23 | 28 | 楕円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 47 | Kc09 7－30 Ac－20 | 124 | 119 | 55 | 53 | 75 | 18 | 29 | 不整円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 48 | Kc09 7－38 Bu－30 | 151 | 131 | 92 | 64 | 62 | 18 | 36 | 不整楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 49 | Kc09 7－38 Bq－10 | 70 | 68 | 59 | 53 | 20 | 14×19 | 24 | 円形 | 円形 | | 落とし穴 |
| 50 | Kc09 7－30 Bq－33 | 126 | 102 | 69 | 52 | 70 | 18 | 29 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 51 | Kc09 7－30 Ai－28 | 156 | 149 | 65 | 48 | 84 | 23×17 | 25 | 不整円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 52 | Kc09 7－30 Al－34 | 107 | 86 | 77 | 69 | 31 | － | － | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | |
| 53 | Kc09 7－30 Ad－49 | 168 | 105 | 141 | 68 | 56 | － | － | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 54 | Kc09 7－31 Ae－4 | 161 | 159 | 88 | 64 | 95 | 17 | 35 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 55 | Kc09 7－31 Ad－9 | 126 | 113 | 68 | 53 | 73 | 16 | 30 | 不整円形 | 不整長方形 | | 落とし穴、58 土と重複 |
| 56 | Kc09 7－39 Bv－7 | 126 | 97 | 60 | 58 | 80 | 11 | 27 | 楕円形 | 円形 | | 落とし穴 |
| 57 | Kc09 7－39 Bu－9 | 178 | 120 | 142 | 113 | 65 | － | － | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 58 | Kc09 7－31 Ad－10 | 72 | | 45 | 38 | 41 | － | － | 円形 | 不整円形 | | 55 土と重複 |
| 59 | Kc09 7－39 Bt－6 | 145 | 131 | 65 | 52 | 79 | 16 | 32 | 楕円形 | 楕円形 | | 落とし穴 |
| 60 | Kc09 7－39 Bp－6 | 144 | 70 | 123 | 55 | 70 | 11 | 27 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 61 | KC09 7－39 Bq－6 | 171 | 137 | 117 | 84 | 59 | 13×8 | 23 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 62 | Kc09 7－39 Bt－7 | 154 | 101 | 111 | 48 | 71 | 21 | 38 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |

| 番号 | 出土位置 | 検出面 上端 長径 | 検出面 上端 短径 | 検出面 下端 長径 | 検出面 下端 短径 | 検出面 深さ | ピット 直径 | ピット 深さ | 検出形態 検出面 | 検出形態 底部 | 所見 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 63 | Kc09－7－39 Bt－5 | 174 | 129 | 129 | 62 | 67 | 21 | 29 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 64 | Kc09－7－39 Bs－1 | 156 | 142 | 111 | 47 | 74 | 40×33 | 40 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 65 | Kc09－7－38 Br－67 | 165 | 105 | 121 | 48 | 52 | － | － | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 66 | Kc09－7－38 Bs－45 | 150 | 138 | 65 | 46 | 87 | 23 | 32 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 67 | Kc09－7－31 Ac－0 | 171 | 168 | 82 | 65 | 93 | 21×16 | 34 | 円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 68 | Kc09－7－30 Ac－48 | 167 | 152 | 152 | 115 | 52 | － | － | 楕円形 | 楕円形 | | |
| 69 | Kc09－7－30 Ab－48 | 157 | 110 | 118 | 62 | 49 | 15 | 29 | 不整長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 70 | Kc09－7－30 Aa－47 | 172 | 153 | 84 | 60 | 90 | 22 | 26 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 71 | Kc09－7－39 Bq－7 | 158 | 150 | 78 | 52 | 109 | 20×15 | 20 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 72 | Kc09－7－38 Bt－39 | 152 | － | 98 | 48 | 64 | 28 | 31 | 楕円形 | 長方形 | 一部破壊 | |
| 73 | Kc09－7－30 Ab－44 | 123 | 108 | 96 | 79 | 33 | － | － | 楕円形 | 楕円形 | | |
| 74 | Kc09－7－38 Bv－35 | 168 | 156 | 93 | 78 | 77 | 21 | 40 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 75 | Kc09－7－38 Bx－44 | 137 | 140 | 75 | 67 | 102 | 17 | 24 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 76 | Kc09－7－38 By－45 | 152 | 129 | 102 | 68 | 54 | 18 | 15 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 77 | Kc09－7－38 Bq－49 | 130 | 112 | 105 | 73 | 48 | － | － | 楕円形 | 長方形 | 一部カクラン | 落とし穴 |
| 78 | Kc09－7－38 Ba－48 | 131 | 80 | 100 | 46 | 49 | 20 | 32 | 不整長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 79 | Kc09－7－38 Bx－39 | 83 | 74 | 59 | 55 | 29 | 24 | 16 | 円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 80 | Kc09－7－39 Ba－0 | 156 | 137 | 88 | 43 | 100 | 24×16 | 33 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 81 | Kc09－7－38 Br－40 | 166 | 137 | 93 | 60 | 66 | 11 | 32 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 82 | Kc09－7－38 Bs－38 | 169 | 161 | 75 | 41 | 103 | 23×12 | 32 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 83 | Kc09－7－38 Bq－42 | 158 | 119 | 118 | 58 | 75 | 19 | 25 | 長方形 | 長方形 | 底部ピット不整形 | 落とし穴 |
| 84 | Kc09－7－38 Bt－35 | 158 | 150 | 98 | 54 | 84 | 16×8 | 27 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 85 | Kc09－7－38 Bh－44 | 183 | 151 | 155 | 66 | 74 | 17×14 | 24 | 長方形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 86 | Kc09－7－37 Bt－36 | 219 | 127 | 176 | 72 | 63 | － | － | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 87 | Kc09－7－38 Bk－0 | 181 | 159 | 87 | 62 | 94 | 22×19 | 36 | 不整円形 | 方形 | | 落とし穴 |
| 88 | Kc09－7－37 Bt－32 | 95 | 89 | 66 | 38 | 54 | 19×14 | 24 | 円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 89 | Kc09－7－37 Bu－42 | 156 | 126 | 122 | 96 | 45 | － | － | 長方形 | 長方形 | 底部硬化 | |
| 90 | Kc09－7－37 Bu－41 | 124 | 115 | 68 | 60 | 72 | － | － | 円形 | 長方形 | 一部破壊 | |
| 91 | Kc09－7－37 Bo－47 | 139 | 117 | 77 | 45 | 83 | 18 | 28 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 92 | Kc09－7－37 Bj－48 | 157 | 150 | 70 | 70 | 91 | 27 | 33 | 円形 | 方形 | | 落とし穴 |
| 93 | Kc09－7－37 Bj－41 | 164 | 148 | 95 | 74 | 66 | 32×21 | 50 | 楕円形 | 隅丸長方形 | | 落とし穴 |
| 94 | Kc09－7－37 Bo－49 | 129 | 118 | 71 | （） | 85 | － | － | 円形 | 円形 | 一部破壊，底部に地山の石 | 落とし穴 |
| 95 | Kc09－7－37 Bk－42 | 151 | 133 | 67 | 52 | 82 | 18 | 23 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 96 | Kc09－7－37 Bk－49 | 197 | 112 | 143 | 67 | 57 | 11 | 31 | 不整長方形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 97 | Kc09－7－37 Bk－44 | 182 | 154 | 110 | 59 | 87 | 29×24 | 29 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 98 | Kc09－7－37 Bj－43 | 139 | 114 | 97 | 62 | 71 | 18 | 25 | 不整楕円形 | 長方形 | 底部ピット不整形 | 落とし穴 |
| 99 | Kc09－7－37 Bj－37 | 166 | 158 | 94 | 70 | 74 | 30×26 | 25 | 円形 | 不整楕円形 | | 落とし穴 |
| 100 | Kc09－7－37 Bj－36 | 149 | 149 | 64 | 62 | 88 | 19×16 | 22 | 円形 | 円形 | | 落とし穴 |
| 101 | Kc09－7－37 Bj－34 | 162 | 161 | 81 | 60 | 98 | 23×15 | 41 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 102 | Kc09－7－37 Bj－32 | 168 | 165 | 96 | 63 | 85 | 25×24 | 37 | 円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 103 | Kc09－7－37 Bj－35 | 157 | 100 | 102 | 50 | 70 | 18×10<br>11×10<br>10 | 19<br>22<br>18 | 楕円形 | 長方形 | 底部ピット3箇所あり | 落とし穴 |
| 104 | Kc09－7－37 Bd－39 | 170 | 165 | 92 | 53 | 95 | 26 | 14 | 円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 105 | Kc09－7－37 Bj－30 | 134 | 129 | 78 | 63 | 93 | 22 | 28 | 円形 | 不整形 | | 落とし穴 |
| 106 | Kc09－7－37 Bj－29 | 116 | 113 | 61 | － | 63 | － | － | 円形 | 円形 | | 落とし穴 |
| 107 | Kc09－7－37 Bh－41 | 160 | 135 | 82 | 60 | 69 | 22×14 | 37 | 楕円形 | 長方形 | 底部ピット不整形 | 落とし穴 |
| 108 | Kc09－7－37 Bh－37 | 143 | 134 | 88 | 73 | 68 | 25 | 38 | 円形 | 不整方形 | | 落とし穴 |
| 109 | Kc09－7－37 Bg－32 | 152 | 137 | 91 | 72 | 86 | 25 | 32 | 不整円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 110 | Kc09－7－37 Bh－30 | 168 | 142 | 98 | 53 | 88 | 24×21 | 35 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |
| 111 | Kc09－7－38 Bk－1 | 149 | 136 | 67 | 54 | 83 | 27×20 | 38 | 楕円形 | 楕円形 | | 落とし穴 |
| 112 | Kc09－7－39 By－9 | 179 | 88 | 160 | 73 | 33 | － | － | 長方形 | 長方形 | | 6住と重複 |
| 113 | Kc09－7－39 Bw－7 | 106 | 101 | 67 | 65 | 39 | － | － | 円形 | 円形 | | |
| 114 | Kc09－7－39 Bw－8 | 98 | － | 61 | － | 26 | － | － | 不整円形 | 不整円形 | 114土が115土を切る | 115土と重複 |
| 115 | Kc09－7－39 Bw－8 | 63 | － | 51 | 39 | 43 | － | － | 不整形 | 隅丸長方形 | 115土が114土を切る | 114土と重複 |
| 116 | Kc09－7－39 Bz－1 | 170 | 143 | 105 | 57 | 80 | 23×13 | 30 | 楕円形 | 長方形 | | 落とし穴 |
| 117 | Kc09－7－37 Bg－40 | 105 | 83 | 78 | 26 | 43 | － | － | 楕円形 | 不整形 | | |
| 118 | Kc09－7－29 Af－46 | 144 | － | 134 | － | 65 | 16 | 22 | 円形 | 円形 | 断面袋状 | 土壌サンプル採取 |
| 119 | Kc09－7－37 Bj－49 | 67 | 54 | 30 | 17 | 21 | － | － | 楕円形 | 楕円形 | | |
| 120 | Kc09－7－37 Bk－28 | 158 | 125 | 92 | 57 | 97 | 21×18 | 34 | 楕円形 | 隅丸方形 | | 落とし穴 |
| 121 | Kc09－7－37 Bt－46 | 116 | 110 | 76 | 67 | 41 | 18 | 22 | 円形 | 不整円形 | | 8住と重複，落とし穴 |
| 122 | Kc09－7－37 Bk－48 | 144 | 115 | 91 | 60 | 66 | 29×22 | 42 | 不整楕円形 | 不整楕円形 | | 8住と重複，落とし穴 |
| 123 | Kc09－7－37 Bj－46 | 150 | 103 | 114 | 54 | 56 | 25×22 | 32 | 楕円形 | 不整長方形 | | 落とし穴 |




第58図　土坑、溝址出土遺物　（1・2：82土、3：117土、4～8：1溝）

## 3．集　　石

集石はいわゆる集石炉と呼ばれる遺構と、石が集積している地点とに分類できるが調査の都合上、集石として通し番号にしている。ちなみに集石炉と考えられる遺構は第1～4・6号集石で、他のものはいわゆる集石と考えられる。

**第2号集石**（第60図）

この遺構はKc09 7－38 Ba－20より出土している。遺構検出時には平面弧状を呈するように出土している。上部の石は立体的な形状を呈したものであるが、掘り込みの底部に敷いた石はいわゆる鉄平石であった。

**遺　　物**

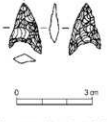
遺物は出土していない。

**第3号集石**（第60図）

Kc09 7－38 Ba－14から出土している。上部には比較的立体的な石をいれ、敷き石には偏平な石を選定して使用している。

**遺　　物**

遺物は出土していない。



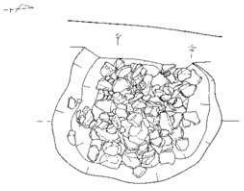

第59図　集石出土遺物

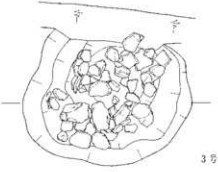
**第4号集石**（第61図）

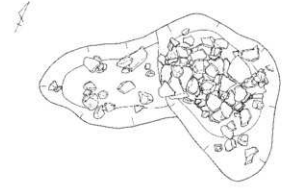
Kc09 7－38 Bg－21より出土している。この集石は偏平な礫を中心に構成され、底部には炭化物と焼土が検出されている。

**遺　　物**（第59図）

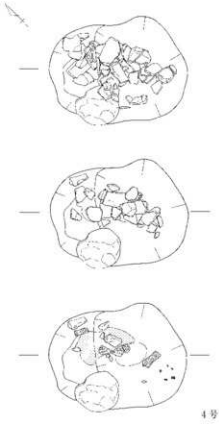
第59図が出土している。黒曜石製の石鏃である。



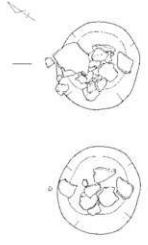




第60図　集石実測図（1）



4号



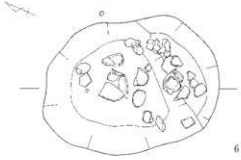
5号

834.000m

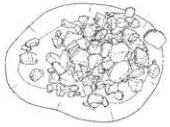
1：暗黄褐色土（黄色土まじり、黄褐色土少量まじる）しまった土
2：暗黄褐色土（黄色土まじる）
3：暗黄色土（黄色土まじる）

833.700m

1：暗褐色土（炭多くまじり、黄色小粒多くまじる）
2：炭（木炭）
3：暗黄褐色土



6号



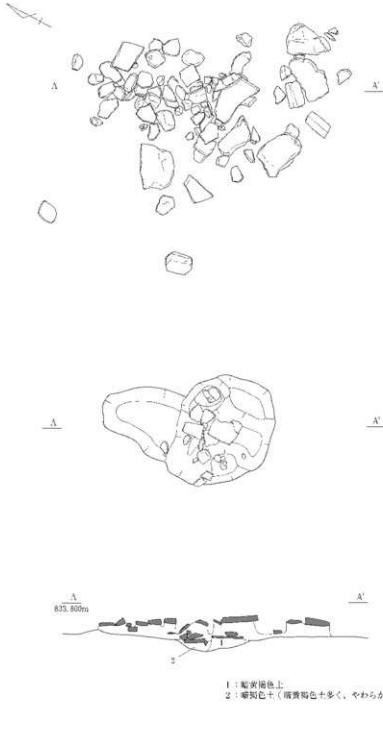
7号

834.100m

838.000m

0　50cm

第61図　集石実測図　（2）




第62図　礫群実測図

第２表　笠根遺跡集石一覧

| 番号 | 出土位置 | 掘　方 | | 出土位置 | | 形　態 | | | | | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 直　径 | 深　さ | 直　径 | 深　さ | 石敷き | 石組み | 敷石なし | ？ | 集　石 | その他 | |
| 1 | Kc09 7-38 Bc-24 | 102×112 | 16 | 136×126 | | | | ○ | | | | |
| 2 | Kc09 7-38 Ba-20 | (92×52)<br>102×112 | 14 | 140×89 | | ○(平石) | | | | | | 土坑？と重複 |
| 3 | Kc09 7-38 Ba-13 | (100×80)<br>100×84 | 20 | 138×( ) | | ○？ | | | | | | |
| 4 | Kc09 7-38 Bg-21 | (78×40)<br>96×50 | 11 | 112×77 | | ○(平石) | | | | | | 下層に炭・焼土出土 |
| 5 | Kc09 7-38 Bd-20 | (61×40)<br>66×45 | — | 67×71 | | ○(平石) | | | | | | 土壌に石少量 |
| 6 | Kc09 7-38 Bd-12 | 108×82 | — | — | | | | | | | ○ | 検出面に平石 |
| 7 | Kc09 7-38 Ba-17 | 83×76 | 12 | 128×93 | | | | | | ○ | | |
| 程 耕 | Kc09 7-38 Bb-23 | 400×356 | — | — | | | | | | | ○ | 平石散乱 |

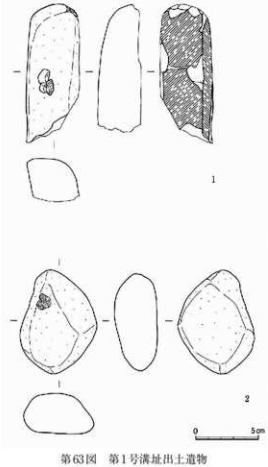
## 4．溝　址

### 第１号溝址（第64図）

Kc09 7－39 Br－18付近を中心に出土している。この溝址の北部には連結するように第６号溝址が、また、南東部には並行して第５号溝址が出土している。長さは約12m、幅は約１mで、深さは約10cm～25cmであった。

### 遺　　物（第58図・第63図）

第58図４～８及び第63図が出土している。第58図４～７は釘である。８は鋳鉄の破片である。第63図は使用痕のある石器である。




第63図　第１号溝址出土遺物

### 第２～４号溝址（第65図）

Kc09 7－39 Bl－11を中心に出土している。これらの溝は一部が調査区外となっており、詳細はつかめないが、軸が揃っており、第22号土坑も軸が揃っていることから、これらがすべて関連した遺構として捉えることができそうである。なお、溝址、土坑共に深さは10～20cm程度と浅い。

遺物は出土していない。

### 第５号溝址（第64図）

Kc09 7－39 Br－18付近を中心に出土している。第１号溝址と並行して出土している。全長約６m、幅約50cmで深さは20cm前後である。暗黄褐色系の土が堆積している。

遺物は出土していない。

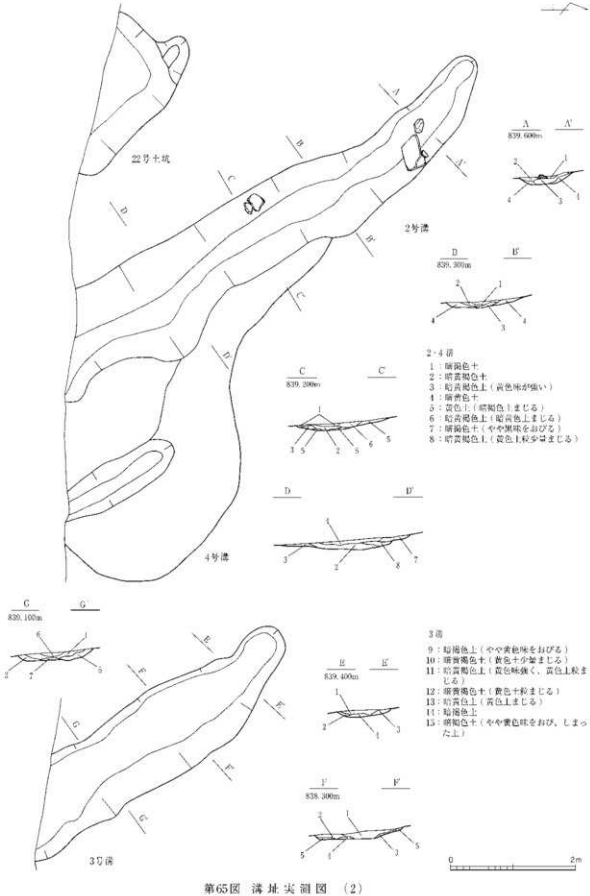
### 第６号溝址（第64図）

Kc09 7－39 Bq－21付近を中心に出土している。第１号溝址の延長線上に位置している。全長約６m、幅約50cmで深さは10cm前後である。暗黄褐色系の土が堆積している。

遺物は出土していない。

# A3

A3 裏白


22号土坑
2号溝
4号溝
3号溝
A　A'
839.600m
B　B'
839.300m
C　C'
839.200m
D　D'
E　E'
839.400m
F　F'
838.300m
G　G'
839.100m
2・4溝
1：暗褐色土
2：暗黄褐色土
3：暗黄褐色土（黄色味が強い）
4：暗黄色土
5：黄色土（暗褐色土まじる）
6：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
7：暗褐色土（やや黒味をおびる）
8：暗黄褐色土（黄色土粒少なまじる）
3溝
9：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
10：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色味強く、黄色土粒まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土粒まじる）
13：暗黄色土（黄色土まじる）
14：暗褐色土
15：明褐色土（やや黄色味をおび、しまった土）
0　2m

第65図　溝址実測図　（2）

**第７号溝址**（第66図）

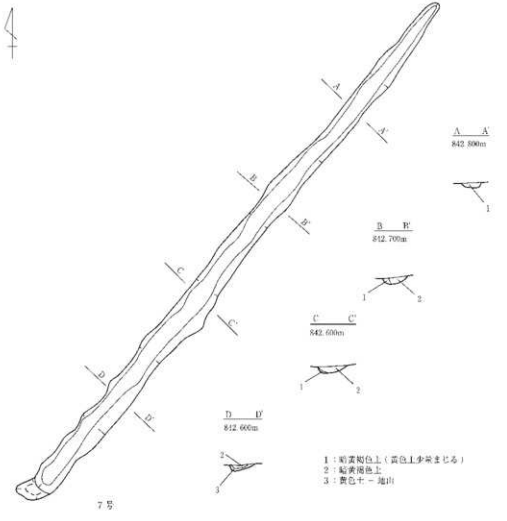
Kc09 7－39 Bb－35付近を中心にして出土している。全長約10ｍ、幅約40㎝前後、深さは約15㎝前後である。南に向かうに従って浅くなっていく傾向が伺え、覆土は暗黄褐色系の土であった。また、南端部はプランが不明瞭であり、不整形な掘形となっている。

遺物は出土していない。

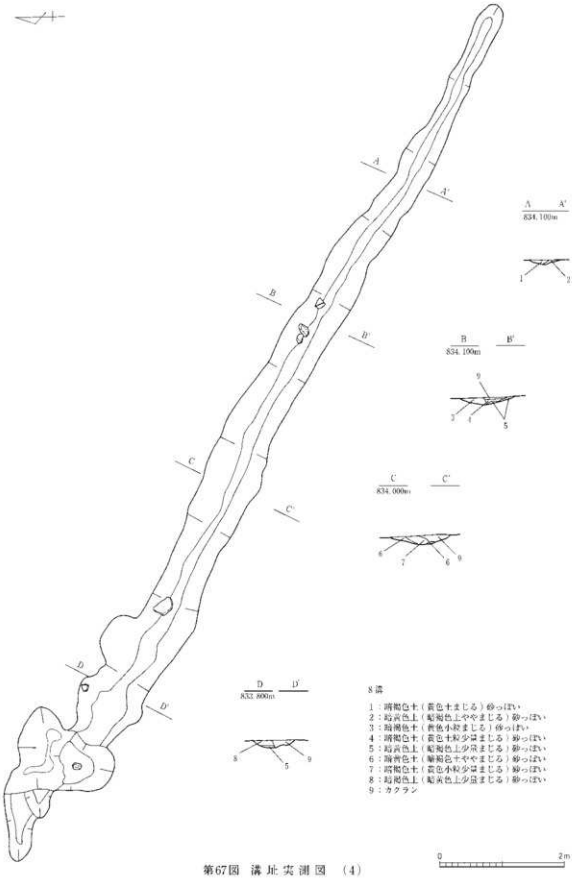
**第８号溝址**（第67図）

Kc09 7－29 Ah－43付近を中心にして出土している。全長約15.5ｍ、幅約70㎝前後で、深さは約10㎝前後である。プランは南東部が幅が狭く、北西部に向かって幅広くなっていく。深さもやはり南東部から北西部にむかって若干深くなっていく。また、第７号溝址と同様に北西部のプランが明確でなく、不整形な掘り上がりとなっている。

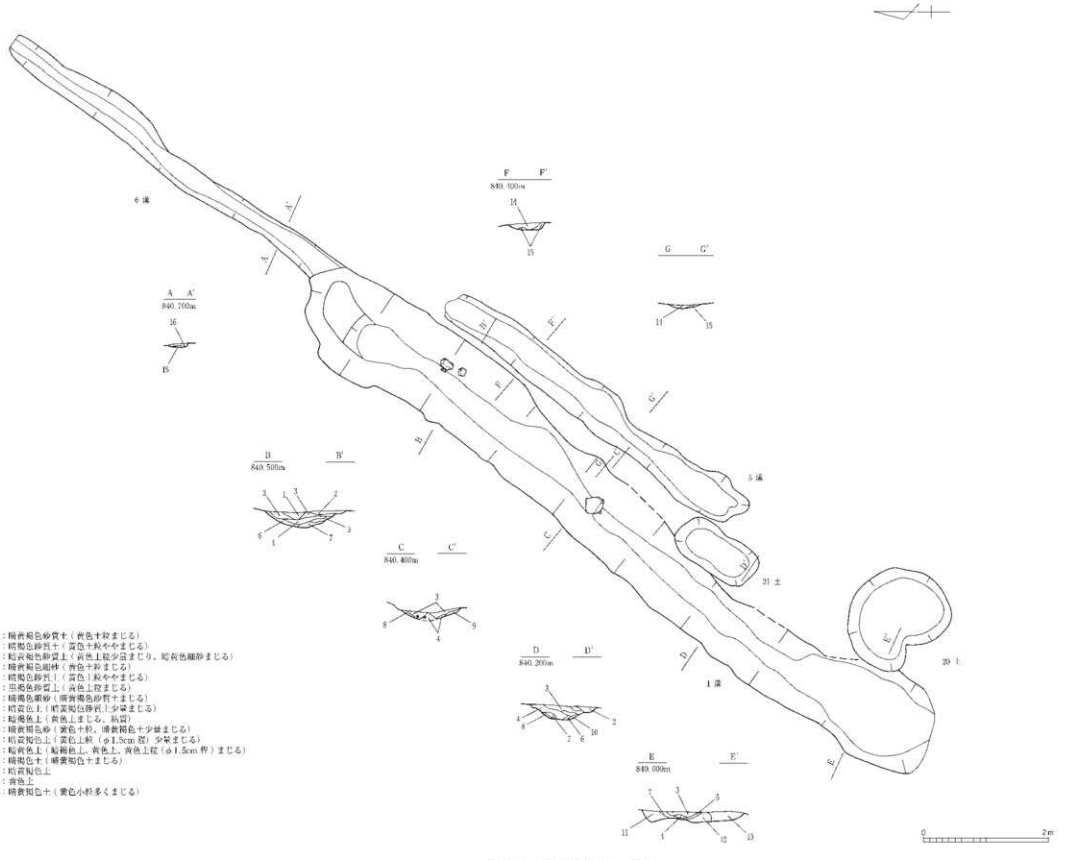
遺物は出土していない。




第66図　溝址実測図（3）

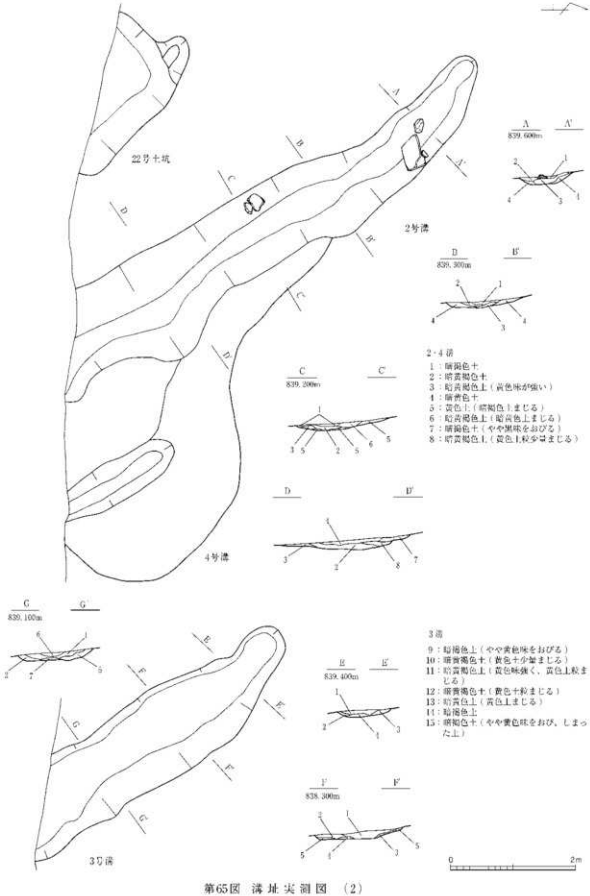

A
A'
834.100m
B
B'
834.100m
C
C'
834.000m
D
D'
832.800m
8溝
1：暗褐色土（黄色土まじる）砂っぽい
2：暗黄色土（黒褐色土ややまじる）砂っぽい
3：暗褐色土（黄色小粒まじる）砂っぽい
4：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）砂っぽい
5：暗黄色土（黒褐色土少量まじる）砂っぽい
6：暗黄色土（黒褐色土ややまじる）砂っぽい
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）砂っぽい
8：暗褐色土（黒黄色土少量まじる）砂っぽい
9：カクラン
0
2m

第67図　溝址実測図　(4)




1：暗黄褐色砂質土（黄色土粒まじる）
2：暗褐色砂礫土（黄色土粒やや多くまじる）
3：粘質褐色砂質土（黄色土粒少量まじり，暗黄色細砂まじる）
4：暗黄褐色細砂（黄色土粒まじる）
5：暗褐色砂礫土（黄色土粒やや多くまじる）
6：黒褐色砂質土（黄色土粒まじる）
7：暗褐色細砂（暗黄褐色砂粒土まじる）
8：粘質土（暗黄褐色砂礫土少量まじる）
9：暗褐色土（黄色土まじる，粘質）
10：暗黄褐色砂（黄色土粒，暗黄褐色土少量まじる）
11：粘質褐色土（黄色土粒（φ1.5cm 程）少量まじる）
12：暗黄色土（暗褐色土，黄色土，黄色土粒（φ1.5cm 程）まじる）
13：暗褐色土（暗黄褐色土まじる）
14：粘質褐色土
15：黄色土
16：暗黄褐色土（黄色小粒多くまじる）

第64図 溝址実測図 （1）


22号土坑
2号溝
4号溝
3号溝
A　A'
839.600m
B　B'
839.300m
C　C'
839.200m
D　D'
E　E'
839.400m
F　F'
838.300m
G　G'
839.100m
2・4溝
1：暗褐色土
2：暗黄褐色土
3：暗黄褐色土（黄色味が強い）
4：暗黄色土
5：黄色土（暗褐色土まじる）
6：暗黄褐色土（暗黄色土まじる）
7：暗褐色土（やや黒味をおびる）
8：暗黄褐色土（黄色土粒少なまじる）
3溝
9：暗褐色土（やや黄色味をおびる）
10：暗黄褐色土（黄色土少量まじる）
11：暗黄褐色土（黄色味強く、黄色土粒まじる）
12：暗黄褐色土（黄色土粒まじる）
13：暗黄色土（黄色土まじる）
14：暗褐色土
15：明褐色土（やや黄色味をおび、しまった土）
0　2m

第65図　溝址実測図　（2）

**第７号溝址**（第66図）

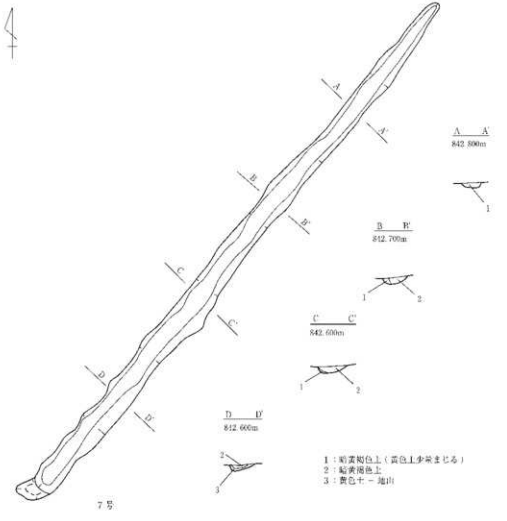
Kc09 7－39 Bb－35付近を中心にして出土している。全長約10ｍ、幅約40㎝前後、深さは約15㎝前後である。南に向かうに従って浅くなっていく傾向が伺え、覆土は暗黄褐色系の土であった。また、南端部はプランが不明瞭であり、不整形な掘形となっている。

遺物は出土していない。

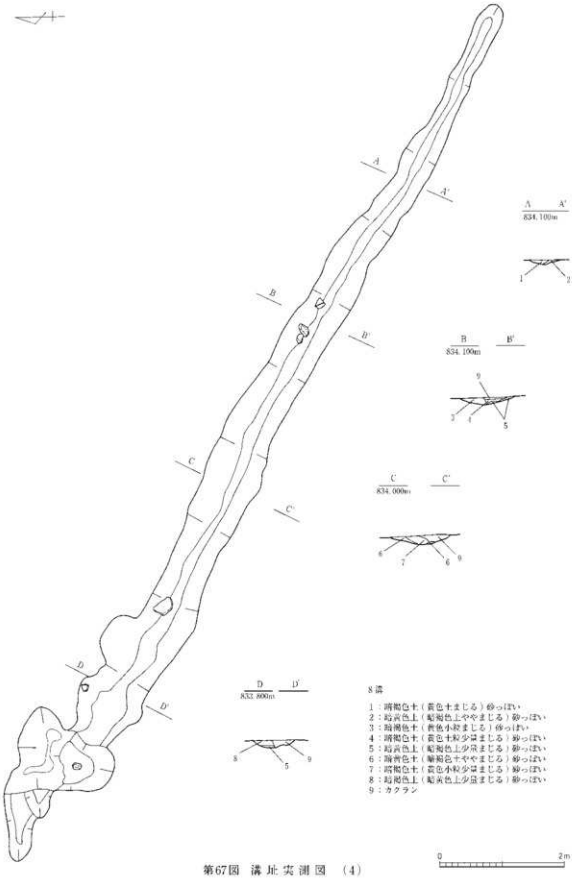
**第８号溝址**（第67図）

Kc09 7－29 Ah－43付近を中心にして出土している。全長約15.5ｍ、幅約70㎝前後で、深さは約10㎝前後である。プランは南東部が幅が狭く、北西部に向かって幅広くなっていく。深さもやはり南東部から北西部にむかって若干深くなっていく。また、第７号溝址と同様に北西部のプランが明確でなく、不整形な掘り上がりとなっている。

遺物は出土していない。




第66図　溝址実測図（3）


A
A'
834.100m
B
B'
834.100m
C
C'
834.000m
D
D'
832.800m
8溝
1：暗褐色土（黄色土まじる）砂っぽい
2：暗黄色土（黒褐色土ややまじる）砂っぽい
3：暗褐色土（黄色小粒まじる）砂っぽい
4：暗褐色土（黄色土粒少量まじる）砂っぽい
5：暗黄色土（黒褐色土少量まじる）砂っぽい
6：暗黄色土（黒褐色土ややまじる）砂っぽい
7：暗褐色土（黄色小粒少量まじる）砂っぽい
8：暗褐色土（黒黄色土少量まじる）砂っぽい
9：カクラン
0
2m

第67図　溝址実測図　(4)

# 第Ⅶ章　ま　と　め

今回中山間総合整備事業に先立って3遺跡の発掘調査と1遺跡の工事立ち会い調査を実施したわけであるが、本報告書はこのうちでも笠根遺跡を中心として調査成果の一端をまとめてみたいと考える。

笠根遺跡は、上野川と鴻ノ田川の合流部の台地上に位置し、試掘調査の結果、遺跡が分布すると考えられていた範囲の約北東半部に遺構が確認されている。この地点は丘陵状の山間部の傾斜が緩くなった舌状台地であり、上野地区でも日照時間が比較的長い場所でもある。現在は水田や畑地として開墾され、大きな段が見られることから、なだらかな台地と考えていた。しかし、試掘調査の結果、遺跡中央部を斜走するように山間部から谷地形が走り、この地形が遺構の分布に大きな制約をもたらしていることが判明した。この谷の南部には鴻ノ田川に挟まれた狭小な一種の独立丘陵が形成され、この地区では少量の土坑と、集石遺構が出土している。

なお、遺跡上部、谷地形の東部においても、削平が著しいため明確にできないものの、遺構の検出数は他の地点に比べて少なく、遺跡分布の南部および、東部の境界と考えられる。また遺跡北部については多くの落とし穴状の土坑と、平安時代の住居址が分布している。

落とし穴状の土坑は、前述の谷状地形の最低部より山側に若干上がった、北の斜面に一列に並ぶようにして発見されている。落とし穴状土坑が列をなして発見される例は、町内では神谷所遺跡があげられる。神谷所遺跡では落とし穴状土坑41基の内、底部プランが楕円形のタイプが1基、円形のタイプが2基（内不整円形1基）、長方形のタイプが12基、方形のタイプが23基（内不整方形2基）となっており、方形の土坑が主流である。さらに、長方形のタイプ、方形の各タイプがそれぞれ混在することなく独立して列をなしている。

今回の調査では99基のうち、底部のプランが円形のタイプが10基（不整円形2）、楕円形のタイプ12基（内不整楕円形9）、方形のタイプが13基（内不整方形8、隅丸方形1）、長方形のタイプが65基（内不整長方形12、隅丸長方形1）と長方形のタイプが主流である。配列をみても整然とした列を形成せず、2～3基程度の短い単位列が重複しながら存在しているように考えられ、中には単独で存在していると考えられる例も存在する。また、標高の高い地点では比較的長方形のタイプが多く、低い地点に方形のタイプがよく見られる傾向がある。

また、神谷所遺跡の場合、方形のタイプの多くは底部に小規模なピットを伴っており、長方形のタイプでは、底部のピットの検出例は少数である。笠根遺跡では長方形のタイプのほとんどでピットが検出され、方形タイプの土坑底部から検出されたピットより直径が大きい傾向が伺える。ピット内の覆土を見ると、方形タイプでは土坑本体の覆土とあまり差のない暗褐色系の土であり、長方形のタイプでは、地山に近い土であった。このため、調査当初はピットを正確に把握できなかった経緯がある。また、土坑底部付近の覆土についても、両遺跡とも共通してよくしまっている傾向が伺え、神谷所遺跡の長方形のタイプの土坑にピットの検出例が少ないのはこれらのことが原因である可能性が考えられる。また、底部プランが方形を呈するものの中には覆土上層に小型のロームマウンド状にいわゆるロームが出土しており、第8号住居址の壁面に存在した落とし穴をロームマウンドとして調査対象から除外してしまった例も存在している程である。神谷所遺跡でもそのような例を数例確認しているが、落とし穴の埋没過程に大きな示唆を与える事例と考える。

さらに、両遺跡ともに落し穴状土坑の重複が見られず、土坑底部の覆土がよくしまっている傾向があること

は先程述べたが、神谷所遺跡出土土坑では、柔らかい土砂によって遺構が一冬でほぼ埋没しており、流れ込んだ土砂の再度の掘り上げの可能性も視野に入れて、遺構がある程度の期間機能していたと考えることも可能ではなかろうか。

また、遺構の立地としては、神谷所遺跡では扇状地上に分布し、笠根遺跡では谷地形の底部付近に存在しているといった違いをみせている。このことは、遺跡の立地する地形に大きく制約をうけている可能性があり、時期差と単純に考えることは難しい。

土坑はその他にも、いわゆる小竪穴や、断面が袋状になる土坑が出土している。今回小竪穴状遺構は３基、袋状土坑は５基出土しており、小竪穴状の土坑と、袋状土坑の中間的な様相を示す遺構もあるものの、概して袋状土坑中からは礫が検出され、なかには第26号土坑のように遺物を伴う事例もある。これらの内３基について残留脂肪酸分析を行った結果を符編として掲載しているが、笠根遺跡で検出された土坑についてはその性格を明確にすることはできなかった。立地的には谷地形を挟んで両岸の高台に２基一対として存在している傾向が伺える。今後他遺跡での出土事例の検討が必要であろう。なお、これらの土坑の年代については出土遺物が僅少のため、第26号土坑以外は明確にすることはできなかったものの、上野川を挟んで対峙する小田原遺跡とは縄文時代早期の中でも若干時間的なズレがあると考えられる。

次に平安時代の遺構であるが、今回の調査では住居址が９基出土している。これらの住居址からはあまり豊富とはいえないものの遺物が出土し、いわゆる帆質須恵器も出土していることから、松本平編年でいう７期～８期に存在していた集落の可能性が高く、極短い期間集落が営まれていたと考えることができる。遺物の出土量や、床面の硬化の度合いをみてもさほど長期間生活していたとは考えられず、なんらかの理由によって一時的に生活域をここに選んだ可能性が考えられよう。また、これらの住居址のうち、火災住居が、３棟確認されているが、いずれの住居址についても、屋根の構造物と考えられる材はほとんど確認されず、板状の炭化物が主体であった。これらの材は、壁面に対してほぼ直角方向に倒れこんでおり、壁を構成する部材の可能性が高い。板材は、遺存状況のよい第６号住居址でみると、現存しているサイズで、幅約15cm、長さ約80cmが最大と考えられる。調査時には、住居址壁面付近の床部に施設は検出することができなかったため、固定方法について詳細を把握することができない。また、板材の中央部付近と上部付近と推定される位置には、直径約10cm程の棒状の材が板材に直交する形で出土している。これらの材は、板の固定を目的とした横木材の可能性がある。

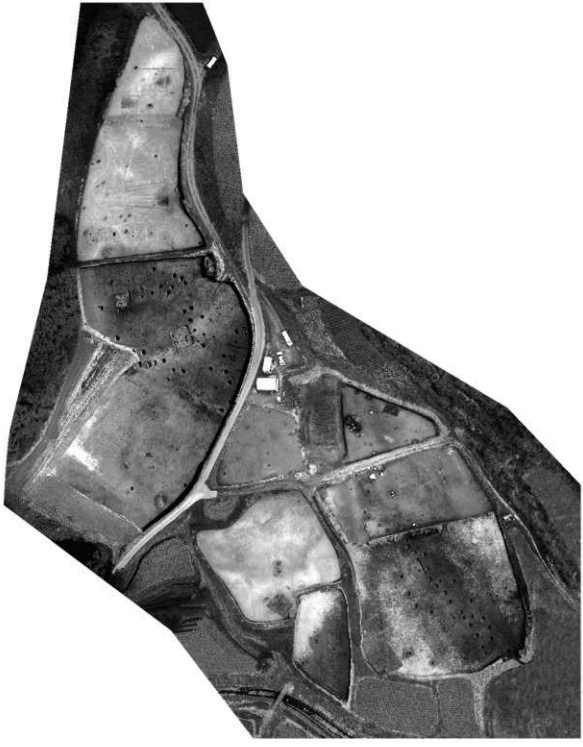
さらに、検出された際これらの材のほとんどの上面が炭化しておらず、いわゆる「生焼け」状態での出土であった。このことは、住居址内部からの出火による焼失の可能性が高く、住居址西部の遺構検出面に焼土が確認されている状況を考えると、第６号住居址は住居址内部からの出火によって焼失し、屋根については西側に倒壊した可能性が高い。また、住居址中央部には焼土が検出され、一部の炭化材がその下層から出土しているが、このことについては上屋構造の検討が必要であろう。

その他、第７号住居址には一抱えもあるような礫が多量に検出されている。これらの礫は前述のとおり住居址が機能していた時点では存在していなかったと推察されるが、どのような意図があったのか、今後の検討課題である。更に第10号住居址では、青銅製の帯金具（巡方）を含む遺物が出土しており、この住居址の集落内での位置づけが問題となってこよう。

末筆とはなりましたが、調査に携わった皆さん及び、本報告書が刊行されるまで前向きに日程調整していただいた伊那地方事務所土地改良課の高谷裕継氏、戸田和彦氏及び町農政課の唐沢武志氏にお礼を申しあげます。

# 写真図版

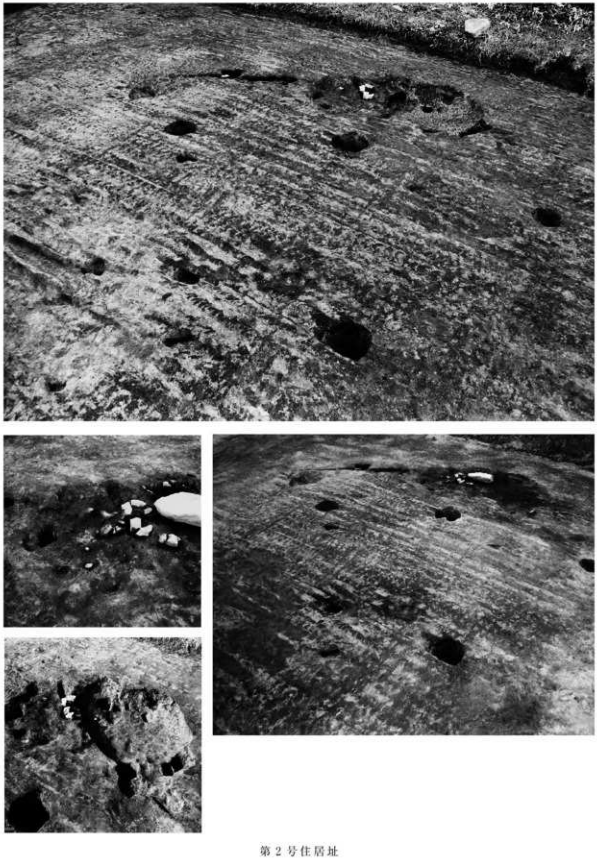
# 笠根遺跡



全体写真

第 1 号住居址

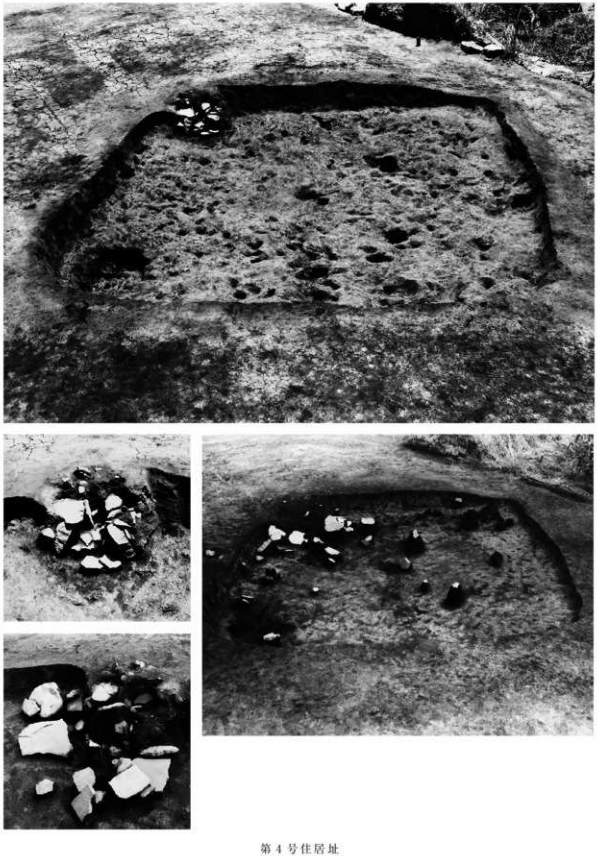
図　版　2



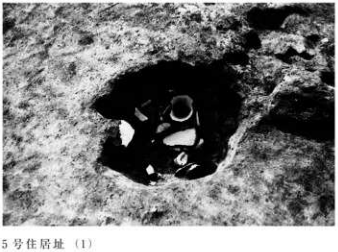
第２号住居址

第 3 号住居址

図　版　4

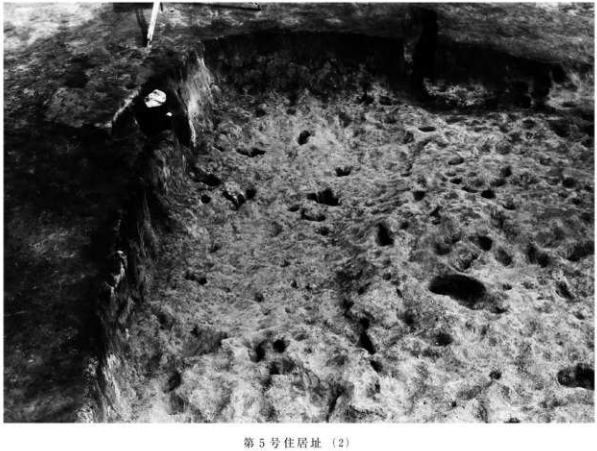


第４号住居址

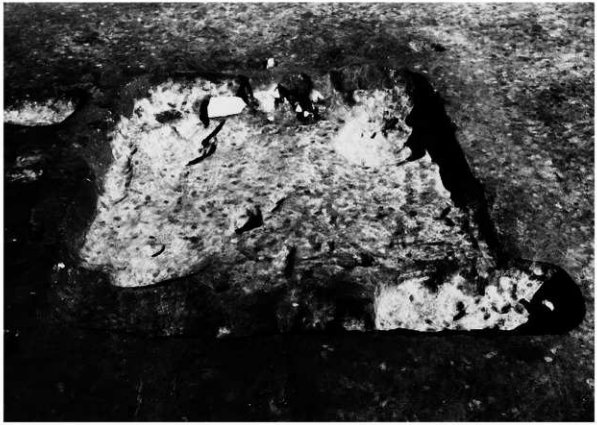


第 5 号住居址（1）

図 版 6

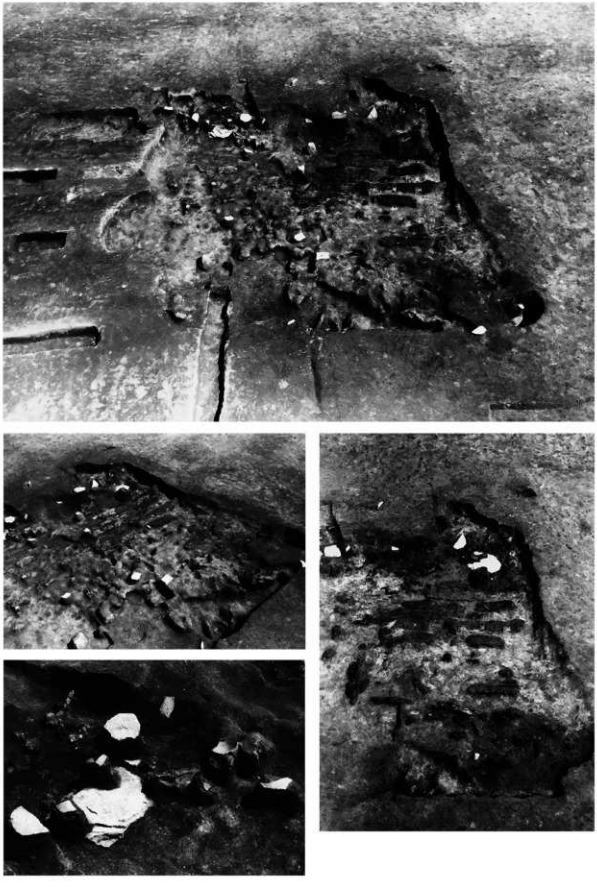


第５号住居址（２）



第 6 号住居址 (1)

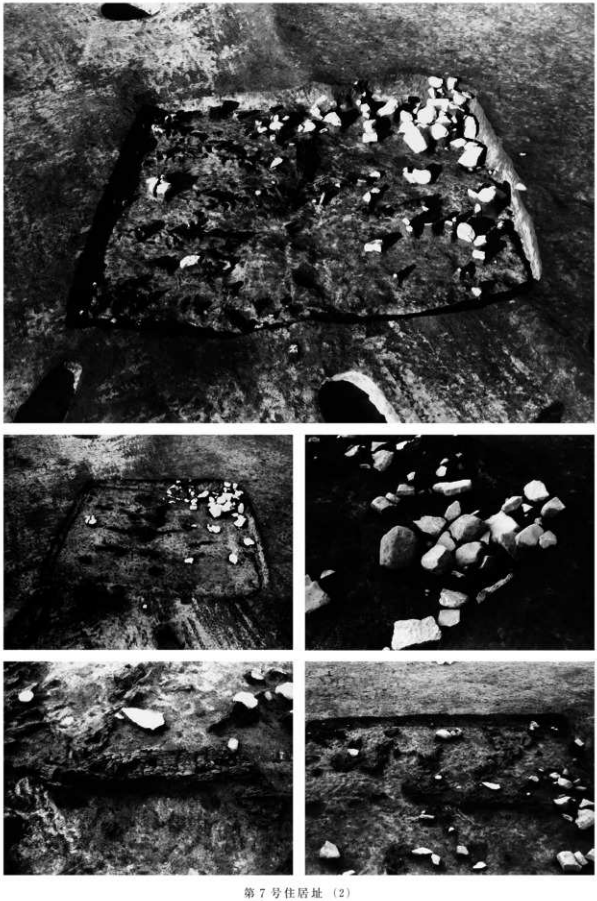
図 版 8



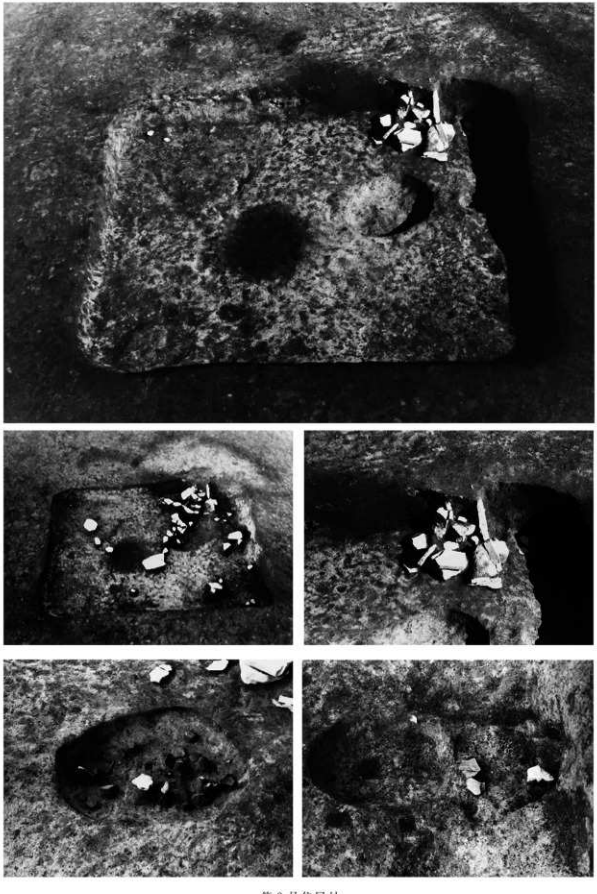
第6号住居址（2）

第7号住居址（1）

図 版 10



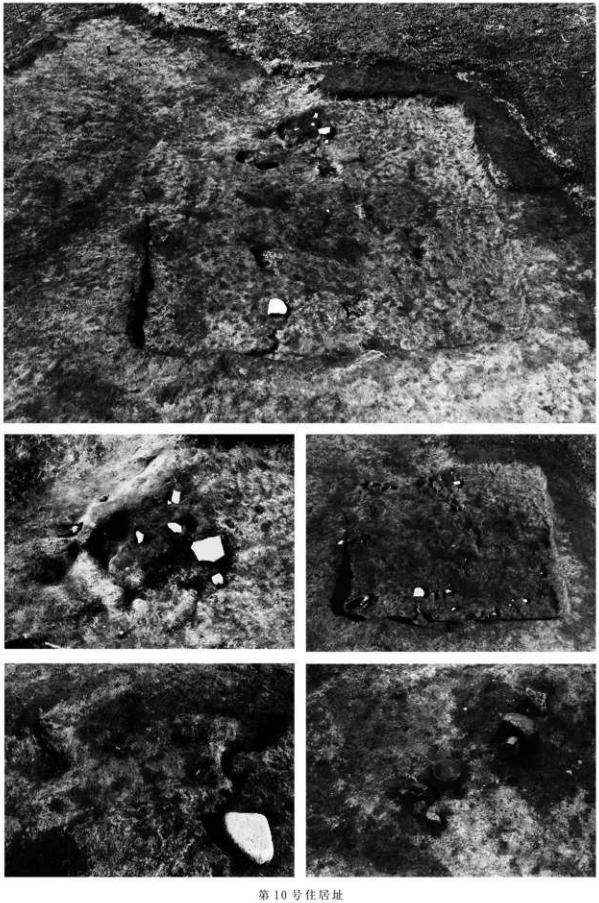
第7号住居址（2）



第 8 号住居址

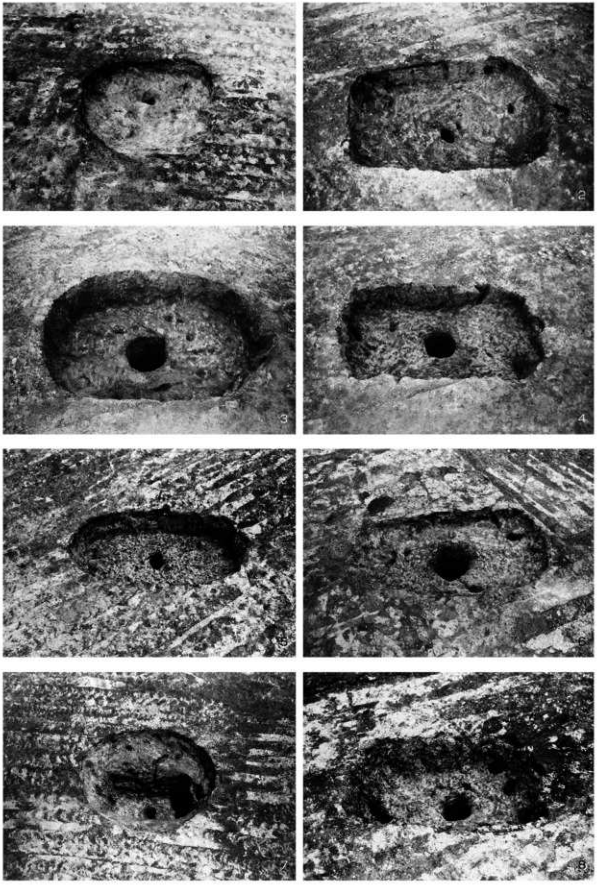
図　版　12

第９号住居址

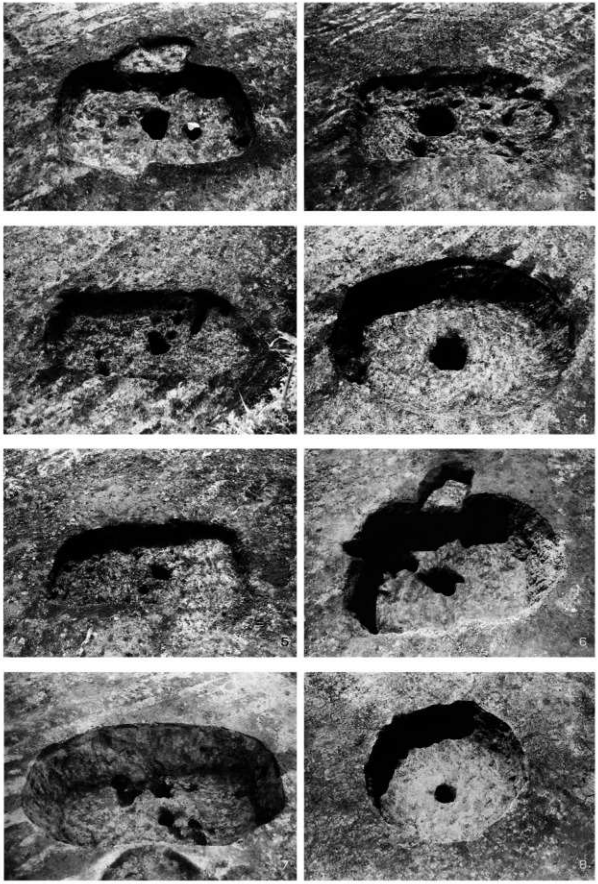


第10号住居址

図　版　14

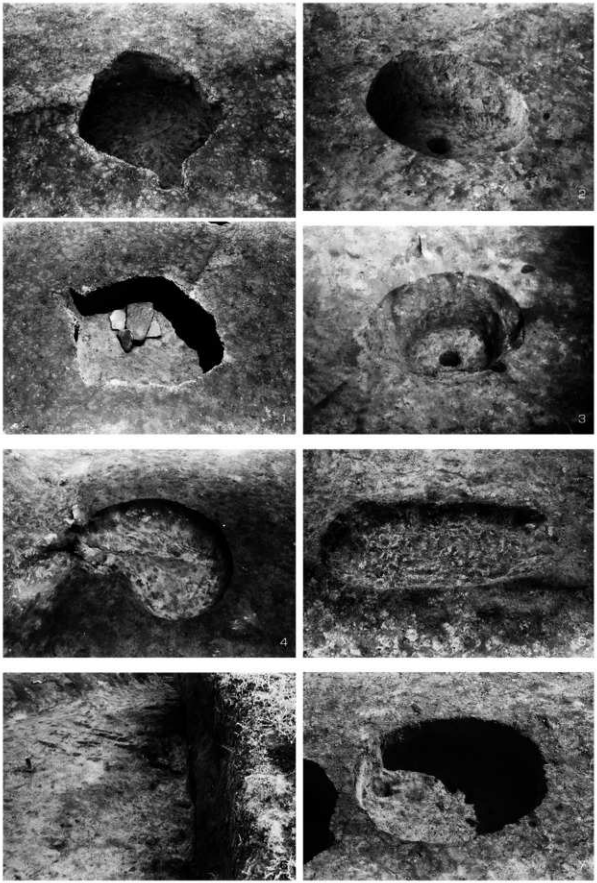


土　坑（1）（1：1土、2：2土、3：3土、4：4土、5：5土、6：6土、7：7土、8：8土）

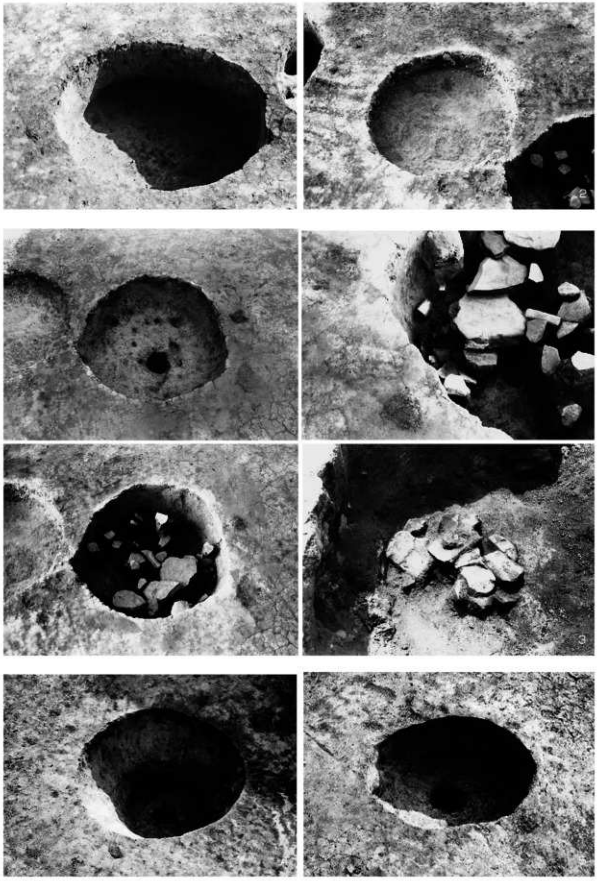


土　坑（2）（1：9土、2：10土、3：11土、4：12土、5：13土、6：14土、7：15土、8：16土）

図　版　16

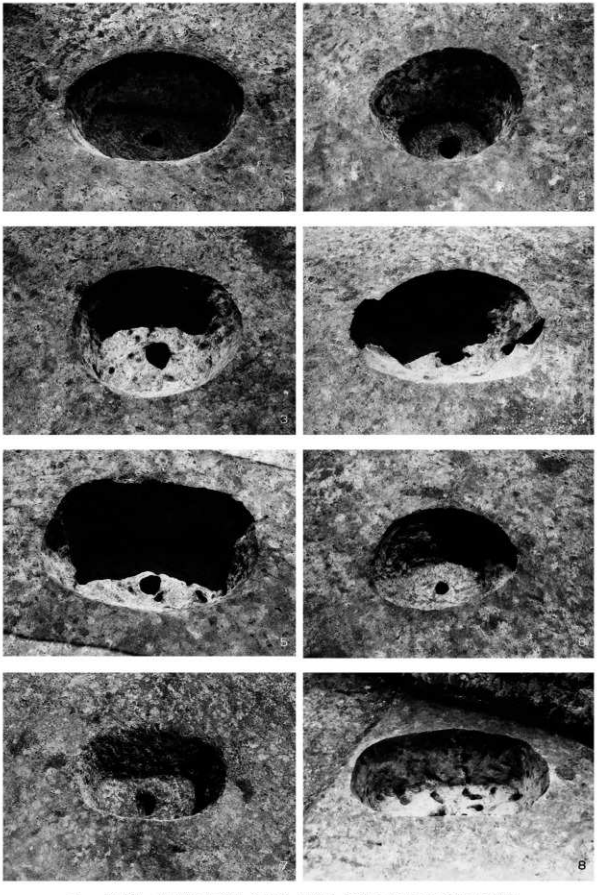


土　　坑（3）　（1：17土、2：18土、3：19土、4：20土、5：21土、6：22土、7：23土）

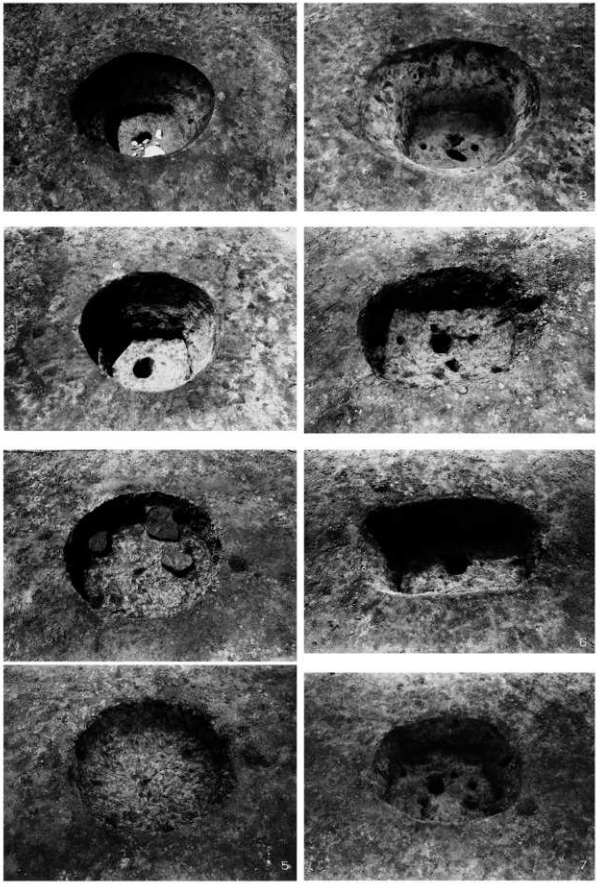


土　坑（4）（1：24土、2：25土、3：26土、4：27土、5：28土）

図　版　18

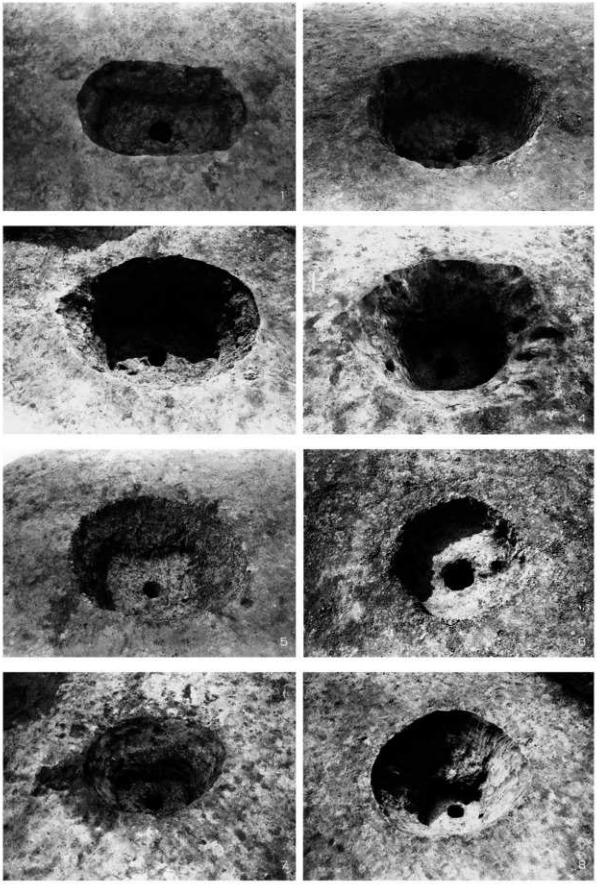


土　坑（5）（1：29土、2：30土、3：31土、4：32土、5：33土、6：34土、7：35土、8：36土）

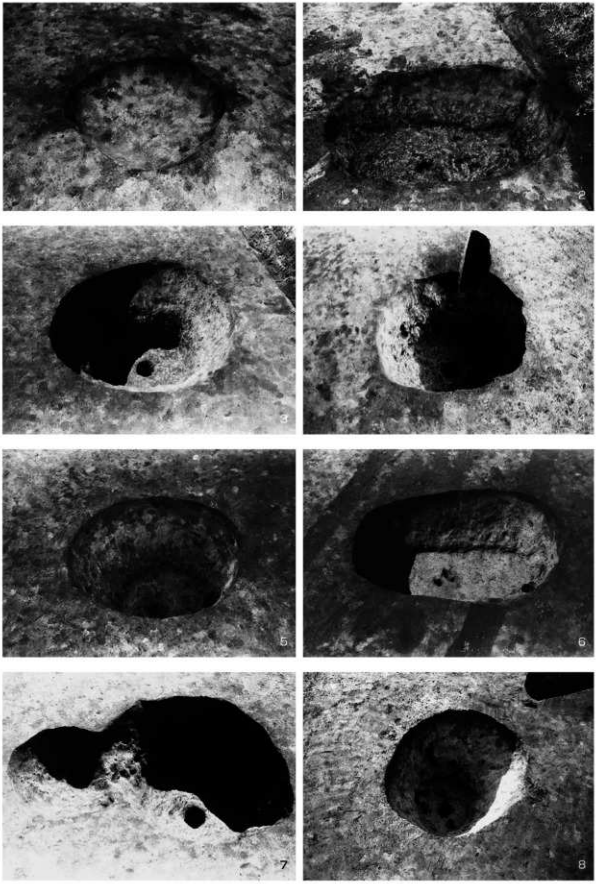


土　坑（6）（1：37土、2：38土、3：39土、4：40土、5：41土、6：42土、7：43土）

図　版　20

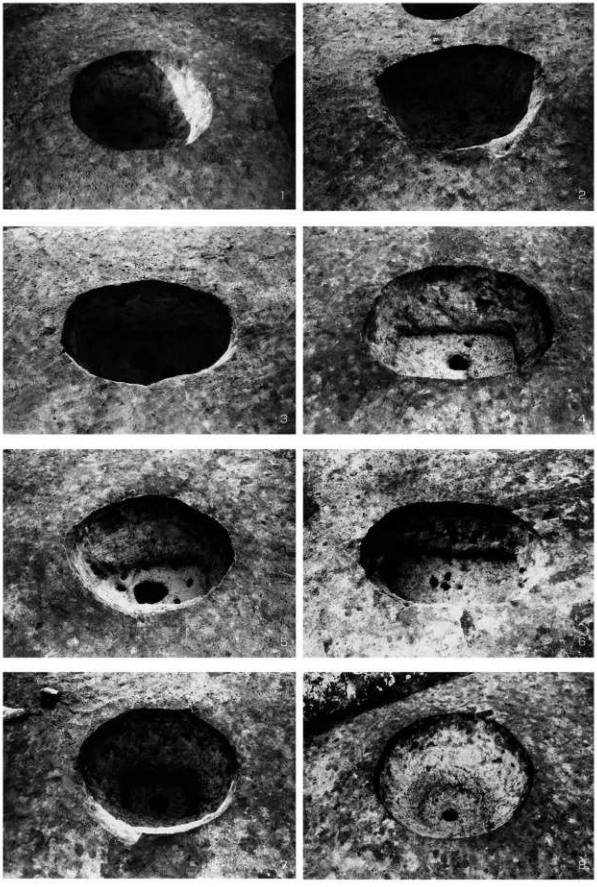


土　坑（7）（1：44土、2：45土、3：46土、4：47土、5：48土、6：49土、7：50土、8：51土）

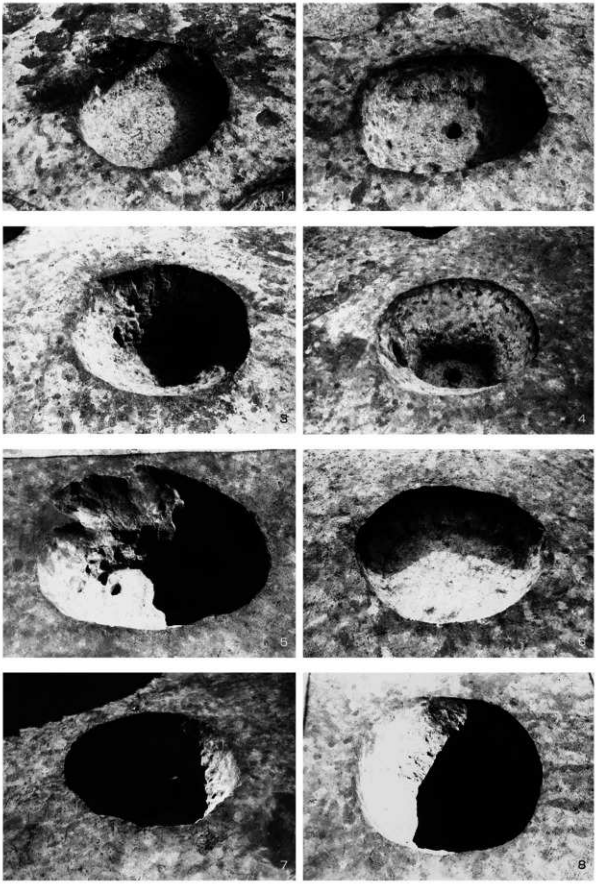


土　坑（8）（1：52土、2：53土、3：54土、4：55土、5：56土、6：57土、7：58土、8：59土）

図　版　22

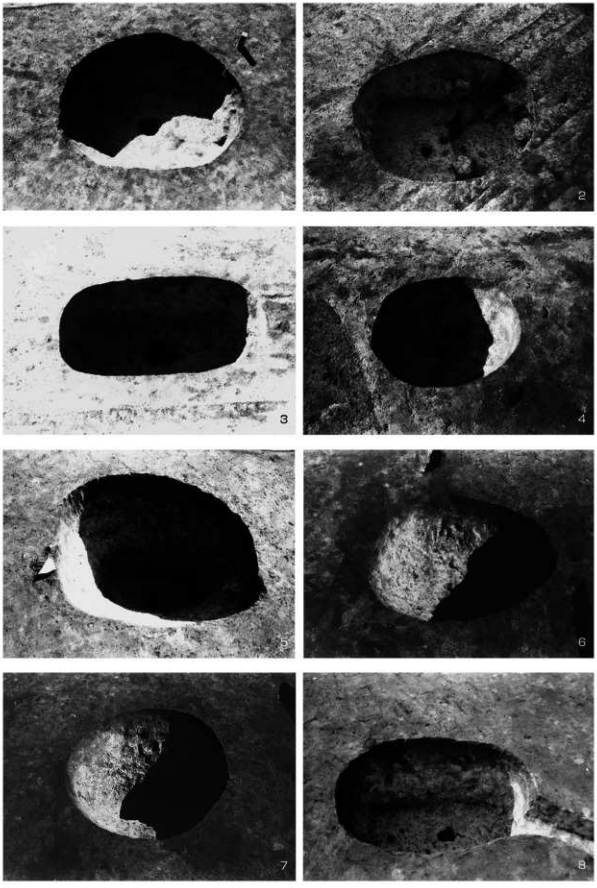


土　坑（9）（1：60土、2：61土、3：62土、4：63土、5：64土、6：65土、7：66土、8：67土）

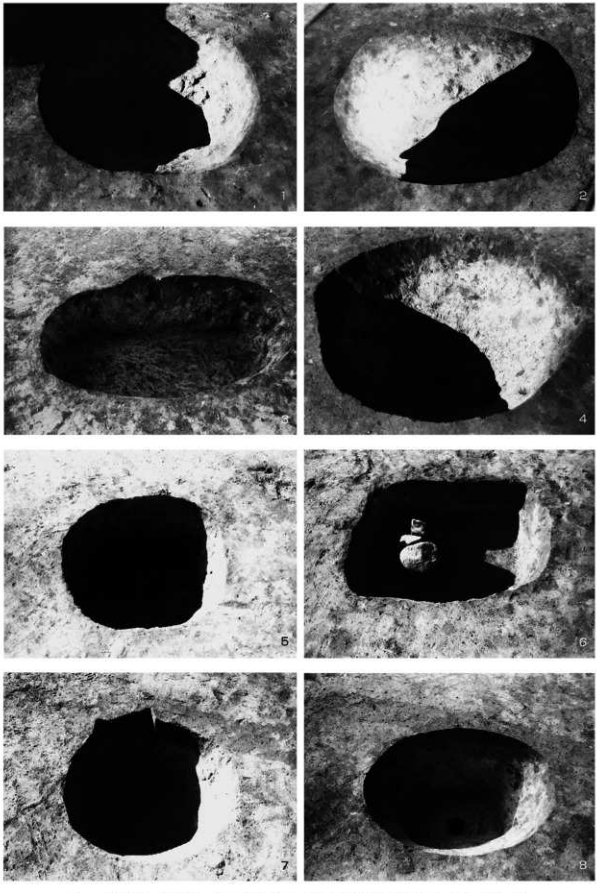


土　坑（10）（1：68土、2：69土、3：70土、4：71土、5：72土、6：73土、7：74土、8：75土）

図　版　24

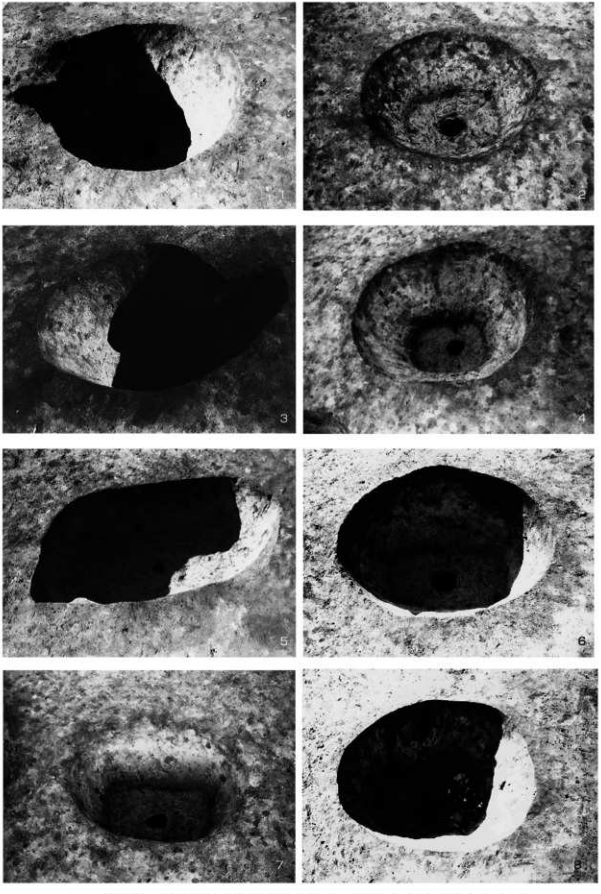


土　　坑（11）　（1：76土、2：77土、3：78土、4：79土、5：80土、6：81土、7：82土、8：83土）

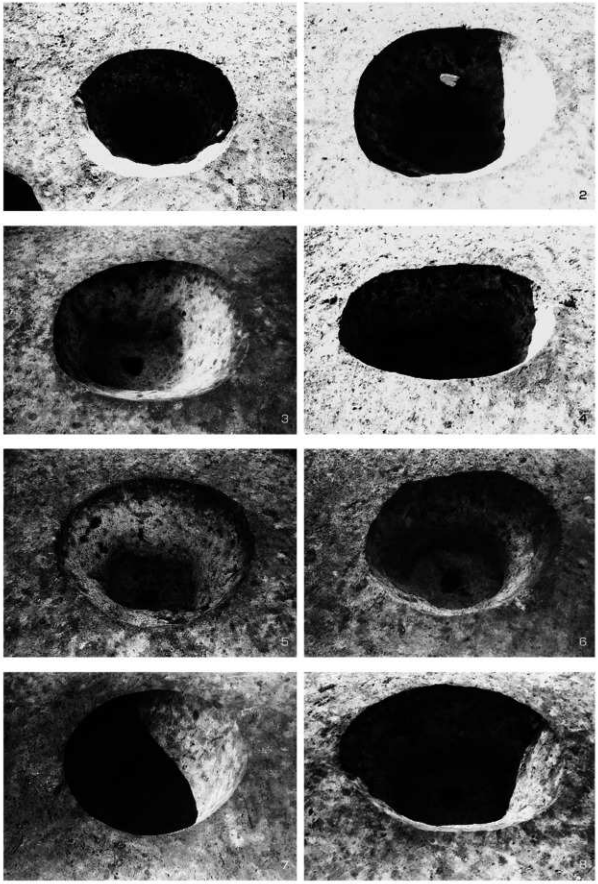


土　坑（12）（1：84土、2：85土、3：86土、4：87土、5：88土、6：89土、7：90土、8：91土）

図　版　26

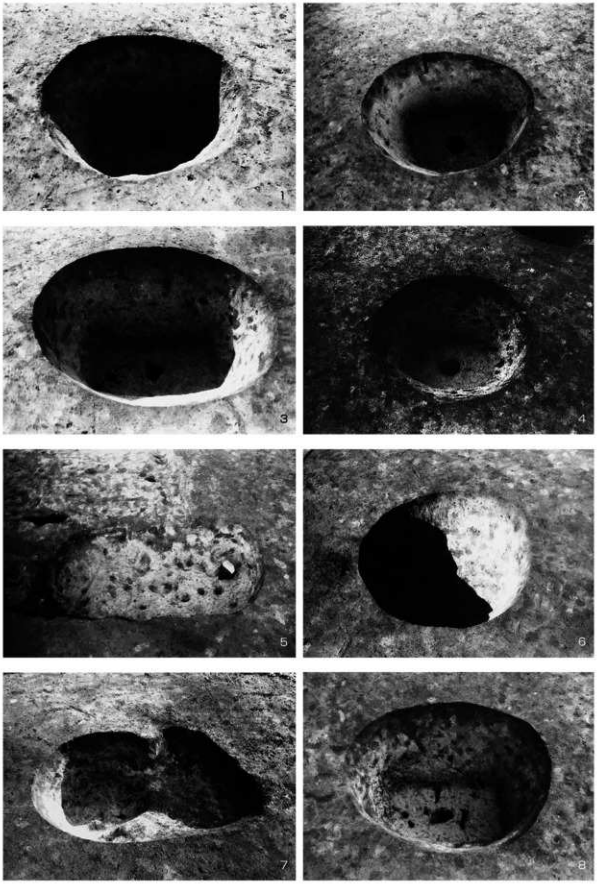


土　坑（13）（1：92土、2：93土、3：94土、4：95土、5：96土、6：97土、7：98土、8：99土）

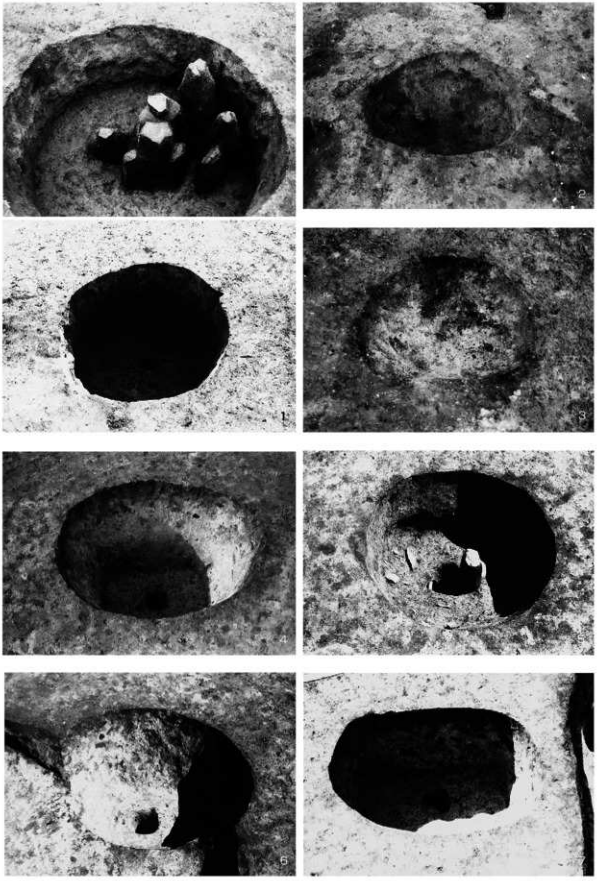


土　坑（14）（1：100土、2：101土、3：102土、4：103土、5：104土、6：105土、7：106土、8：107土）

図　版　28

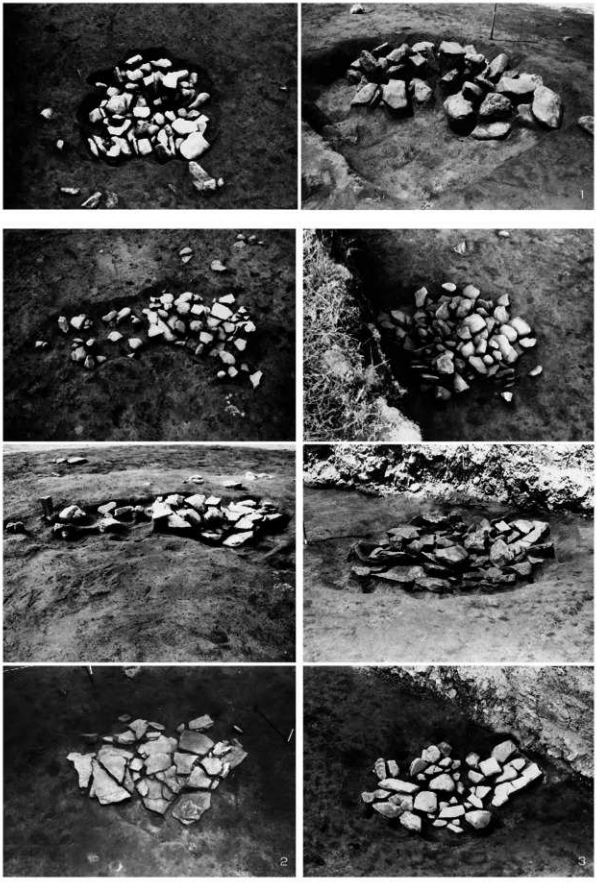


土　　坑（15）　（1：108 土、2：109 土、3：110 土、4：111 土、5：112 土、6：113 土、7：114・115 土、8：116 土）

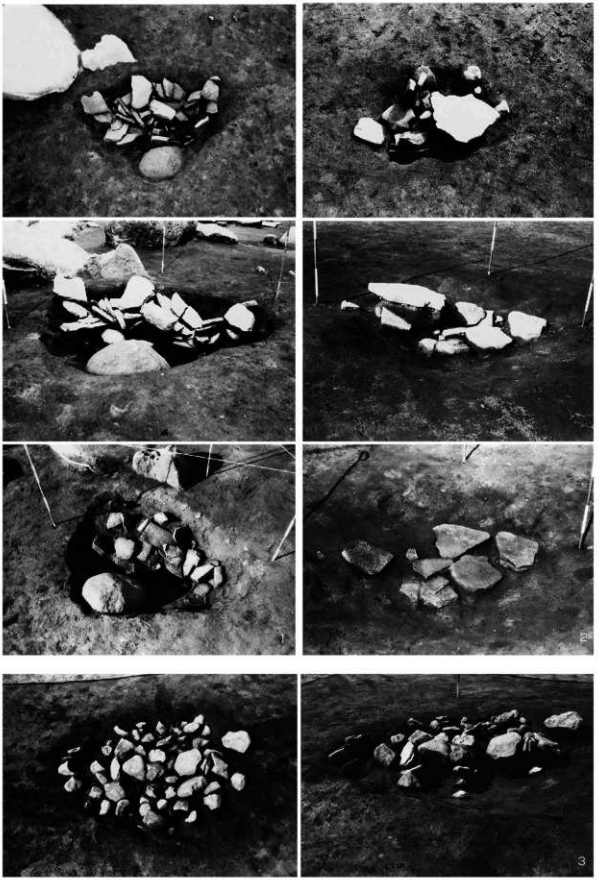


土　坑（16）（1：118土、2：117土、3：119土、4：120土、5：121土、6：122土、7：123土）

図　版　30



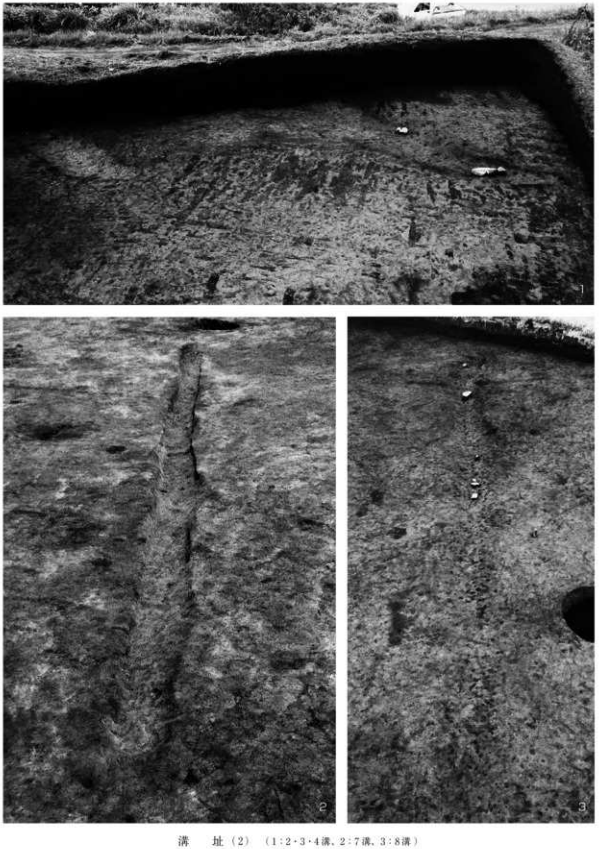

集　石　炉（1）　（1：1集、2：2集、3：3集）



集 石 炉（2）（1：4集、2：5集、3：7集）

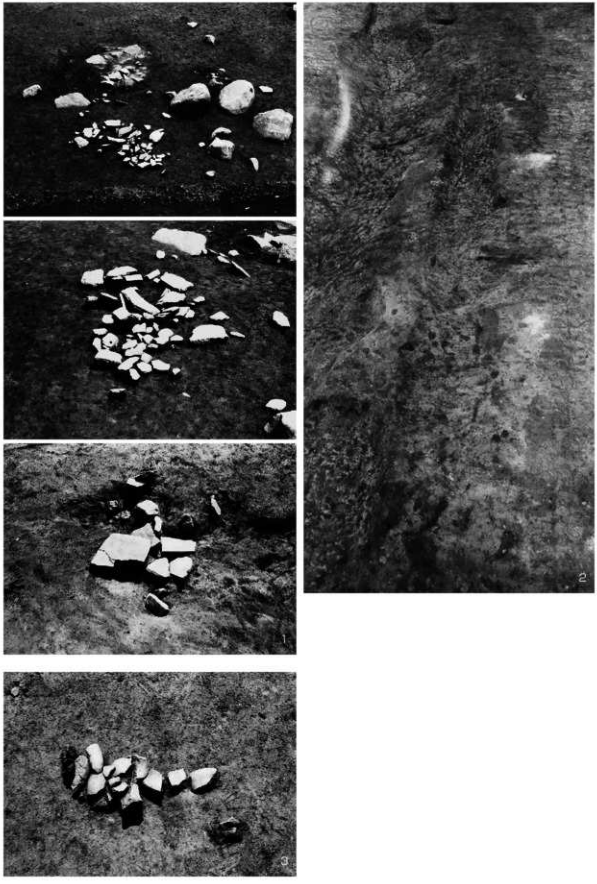
図　版　32

溝　址（1）（1：1溝、2：1・5・6溝、3：6溝）

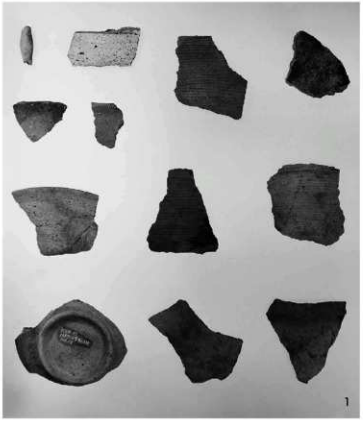


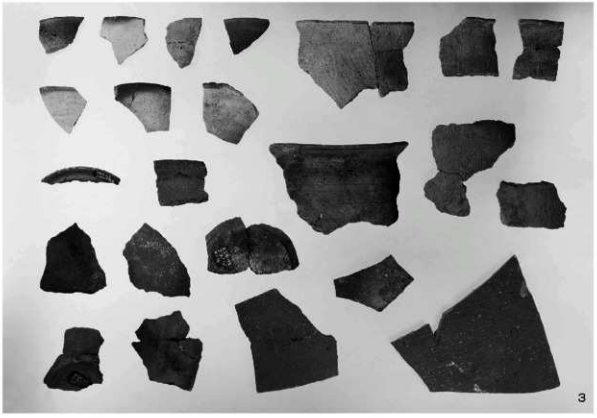
溝　址（2）（1：2・3・4溝、2：7溝、3：8溝）

図 版 34



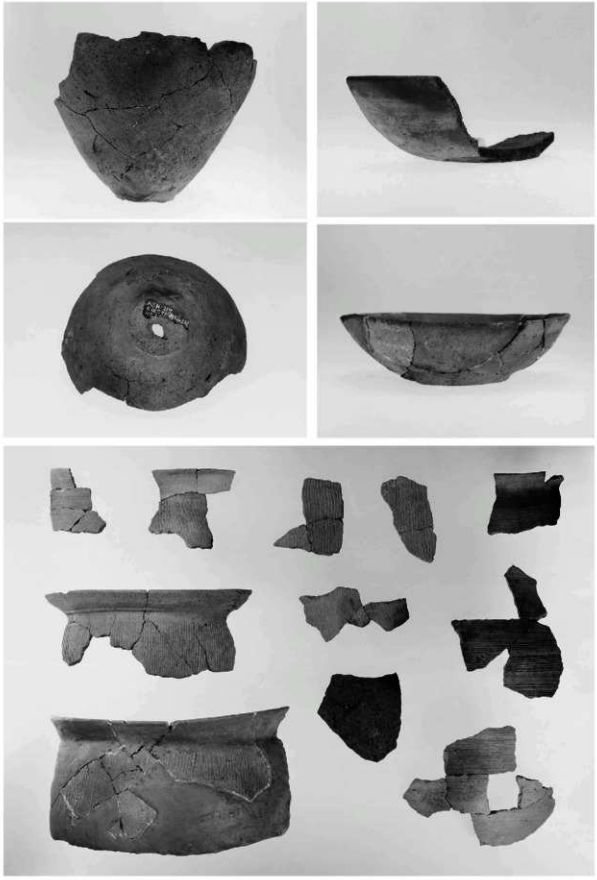
洞址，礫群、土器集中地点 （1：礫群、2：5溝、3：土器集中地点）



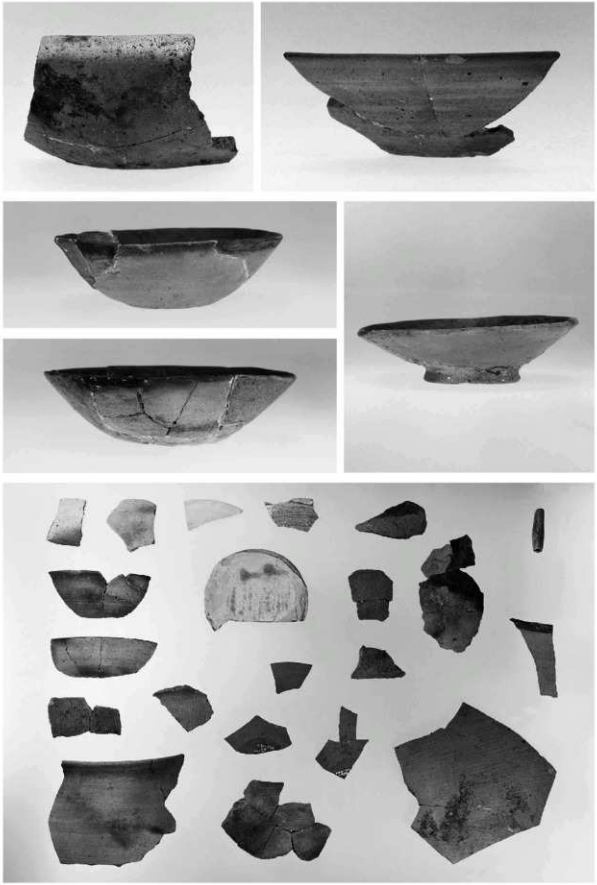



第1号、2号、3号住居址（1：1住、2：3住、3：2住）

図　版　36

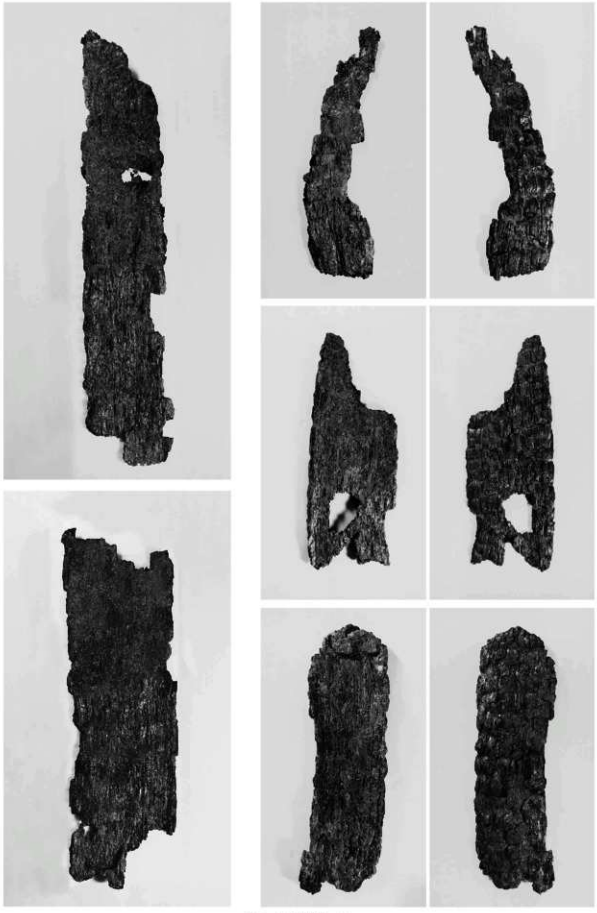


第 5 号住居址

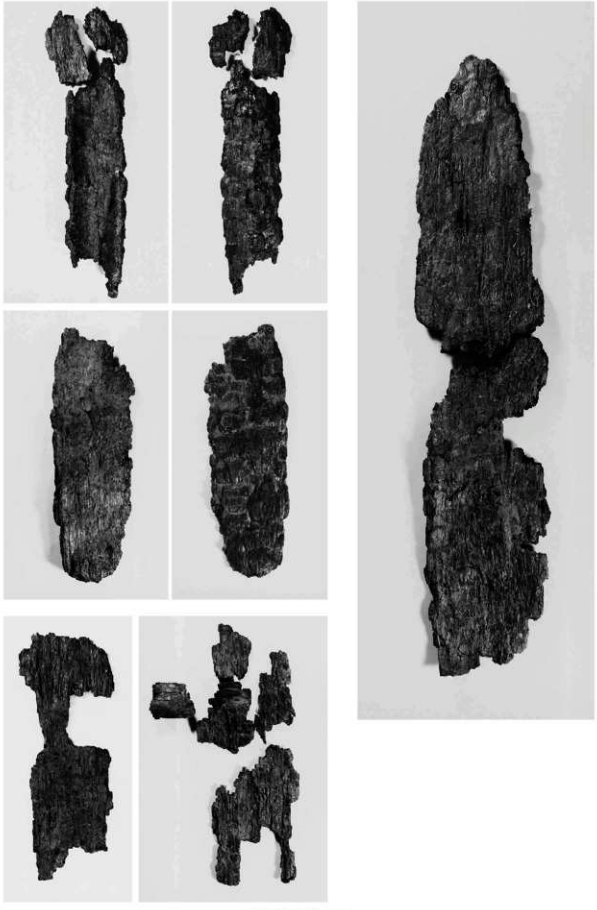


第 6 号住居址（1）

図 版 38

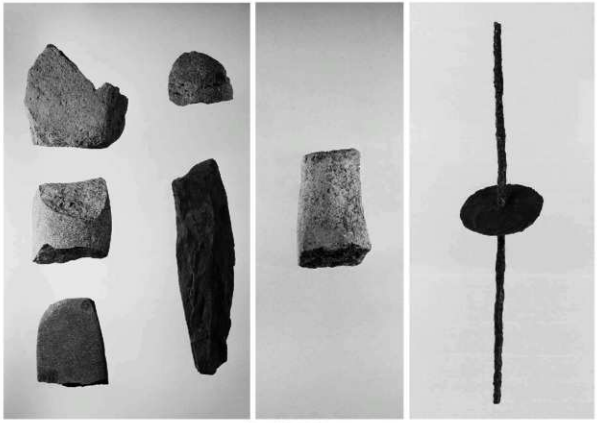


第6号住居址（2）

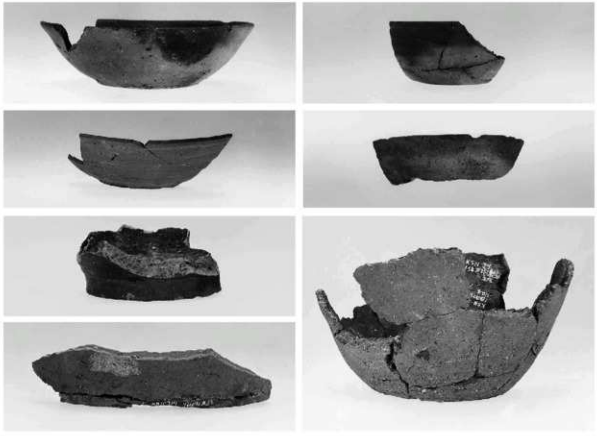


第 6 号住居址（3）

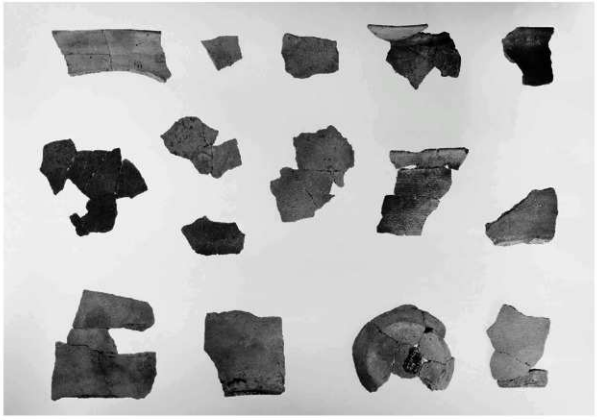
図　版　40



第 6 号住居址（4）

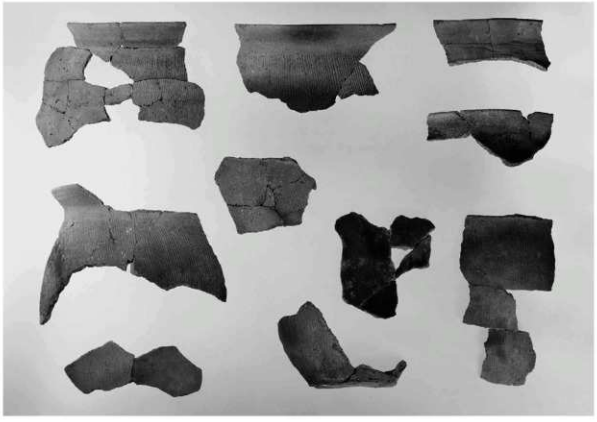


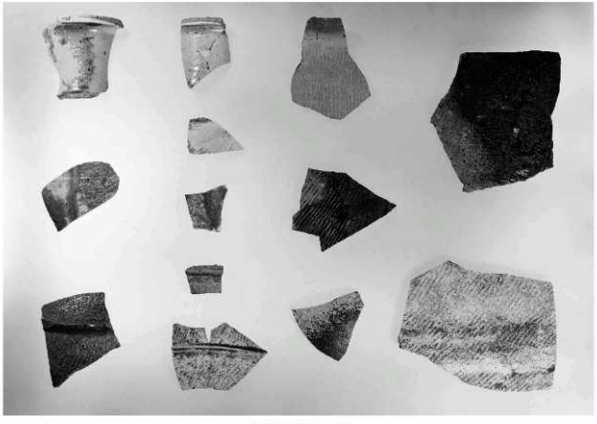
第 7 号住居址（1）



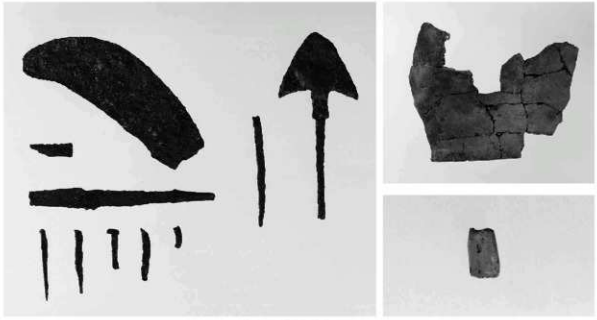
第 7 号住居址（2）

図　版　42





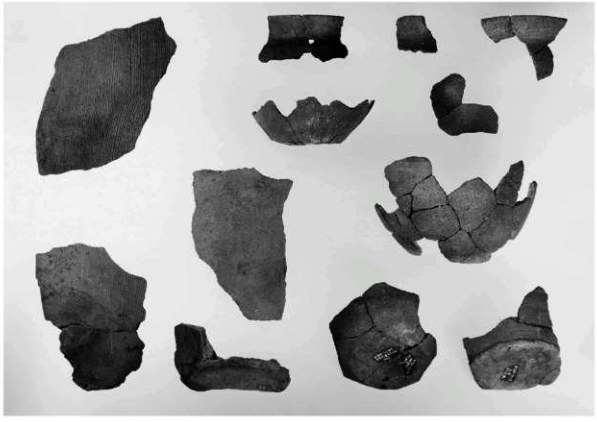
第７号住居址（３）

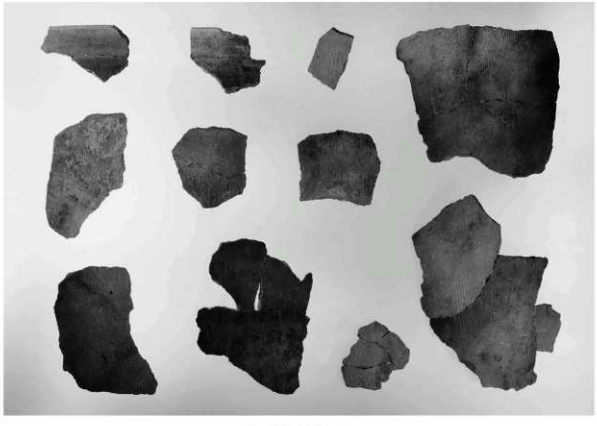


第 7 号住居址（4）

第 8 号住居址（1）

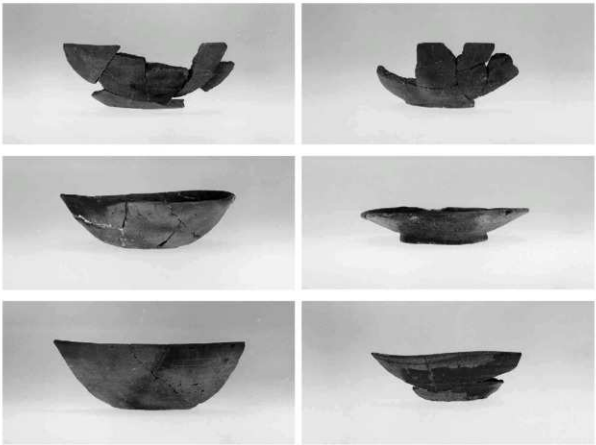
図　版　44





第 8 号住居址（2）

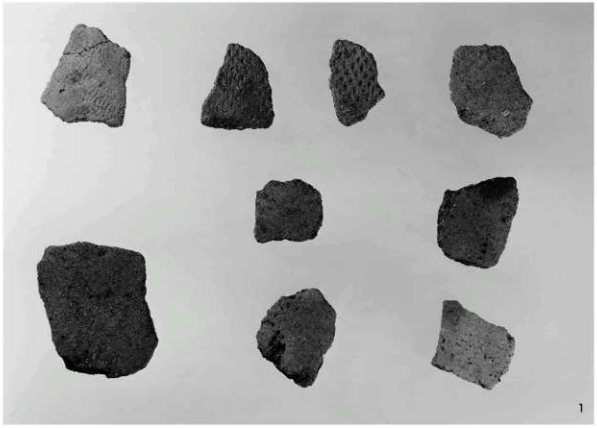
第 9 号住居址

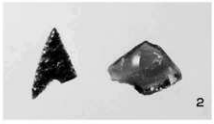


第 10 号住居址（1）

図　版　46

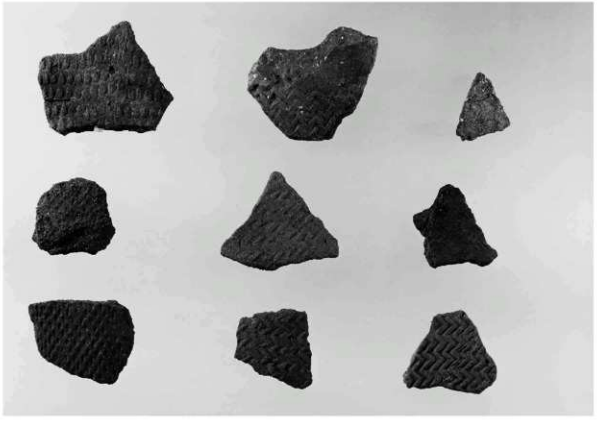
第10号住居址（2）

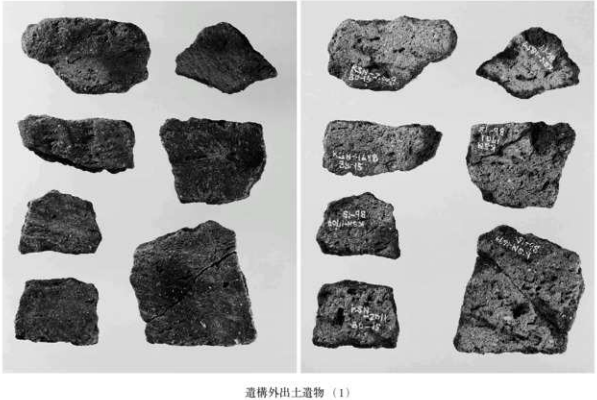


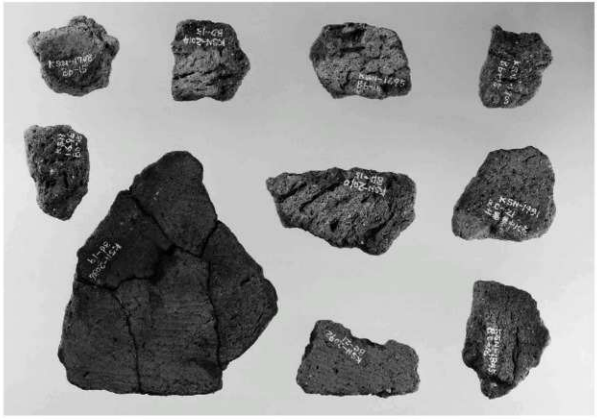
土坑、集石炉、溝址、礫群、土器集中地点　（1：土坑、3：4号集石、4：溝址、5：土器集中）

図　版　48



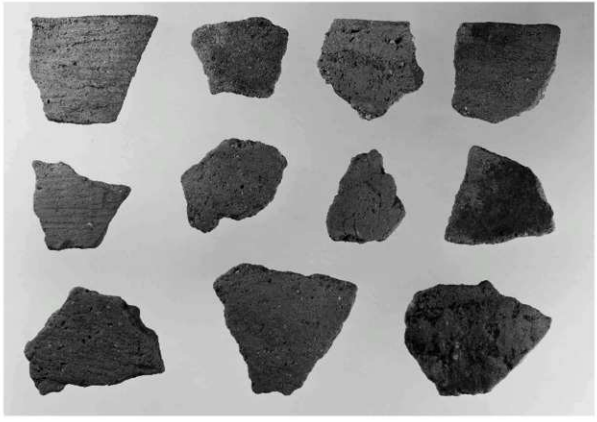


遺構外出土遺物（1）

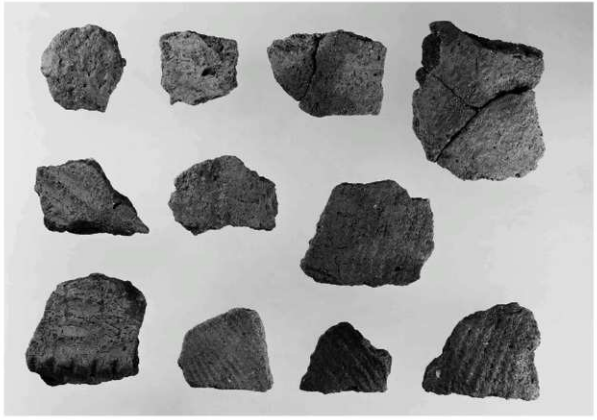


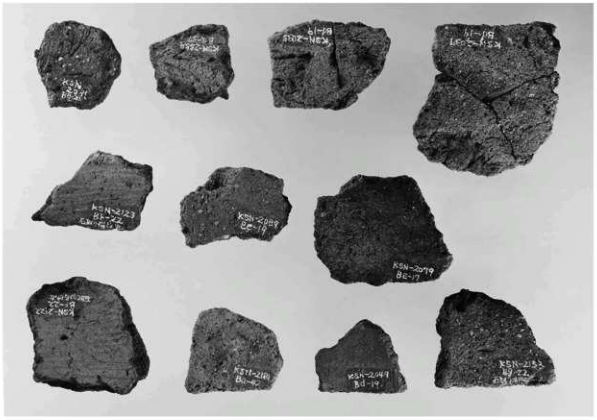
遺構外出土遺物（2）

図 版 50



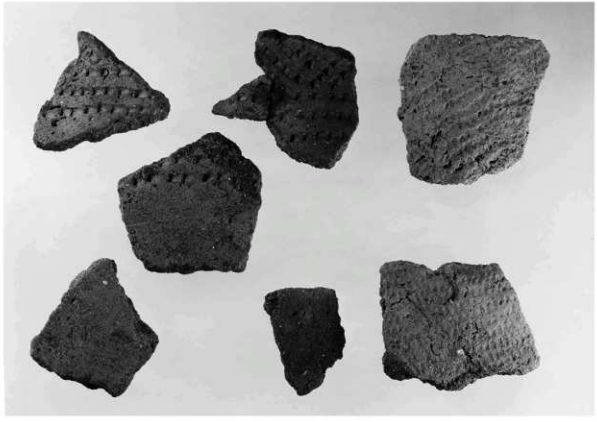
遺構外出土遺物（3）

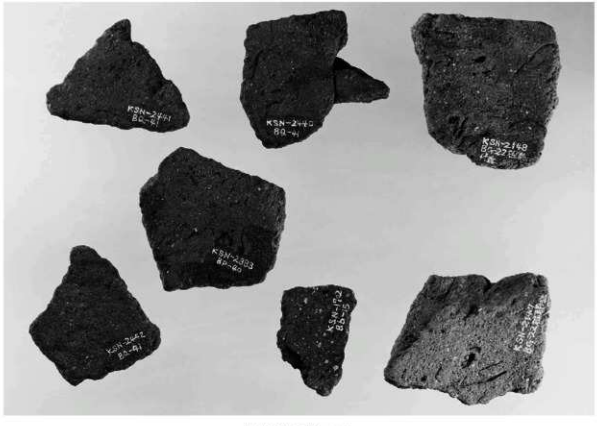




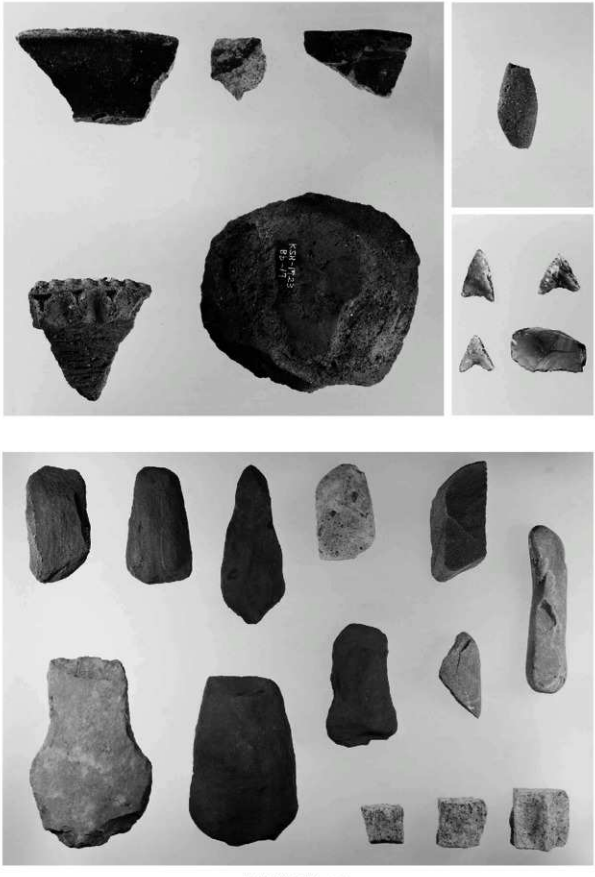
遺構外出土遺物（4）

図 版 52



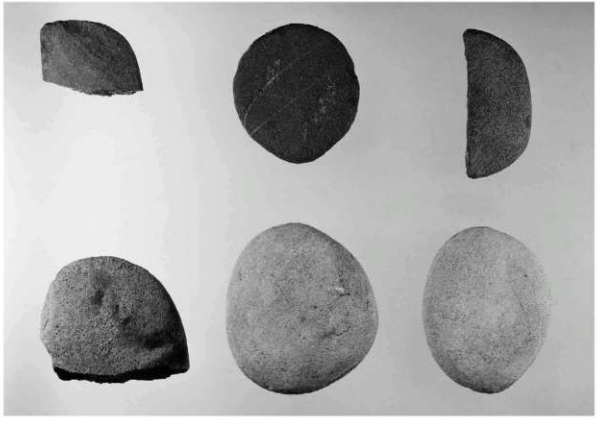


遺構外出土遺物（5）



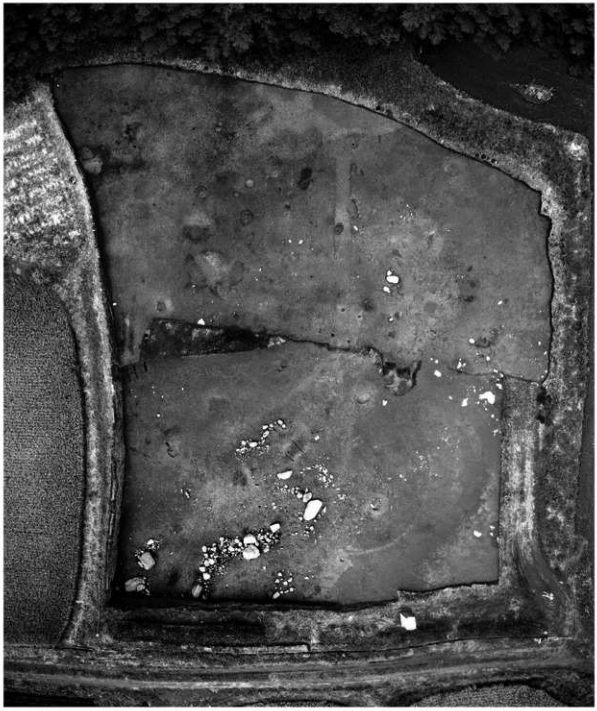
遺構外出土遺物（6）

図　版　54

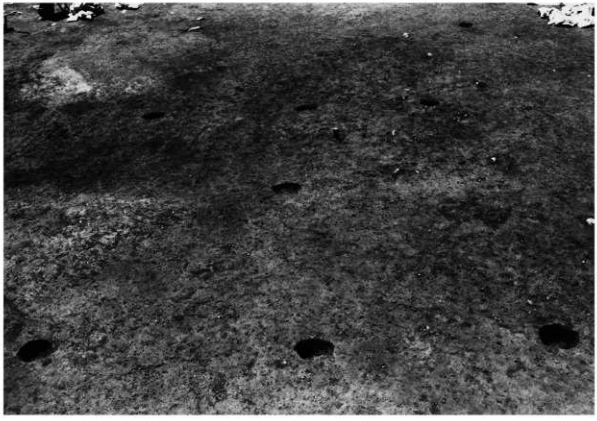


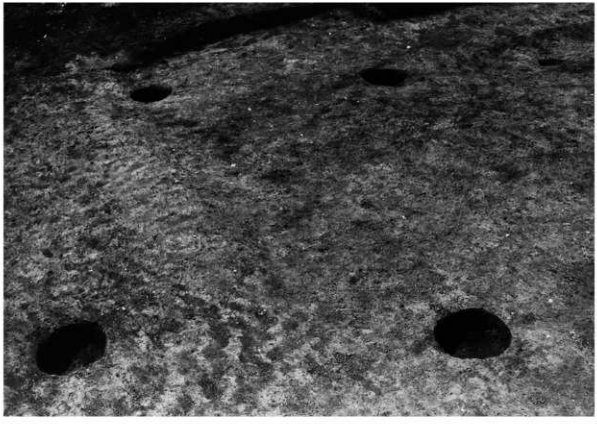
遺構外出土遺物（7）

# 笠根原遺跡

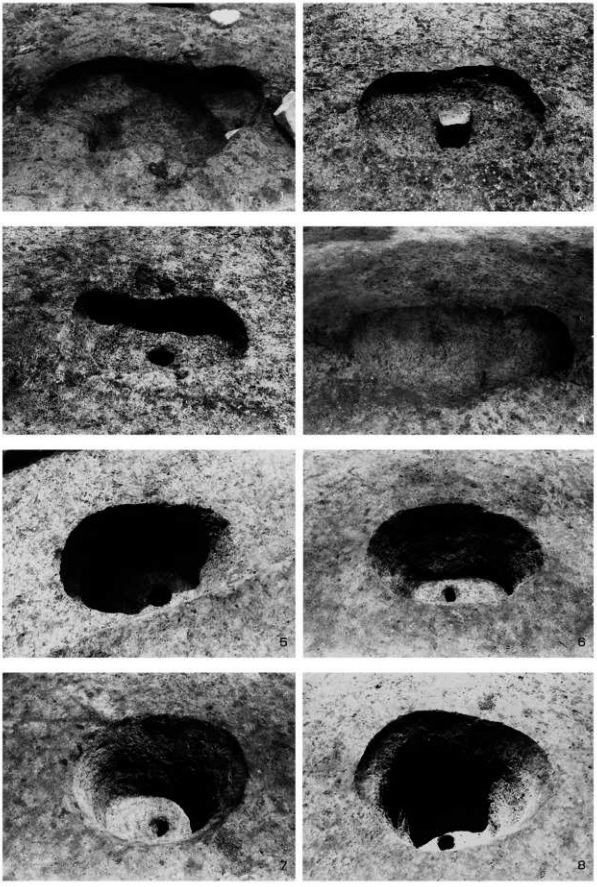


礫　群

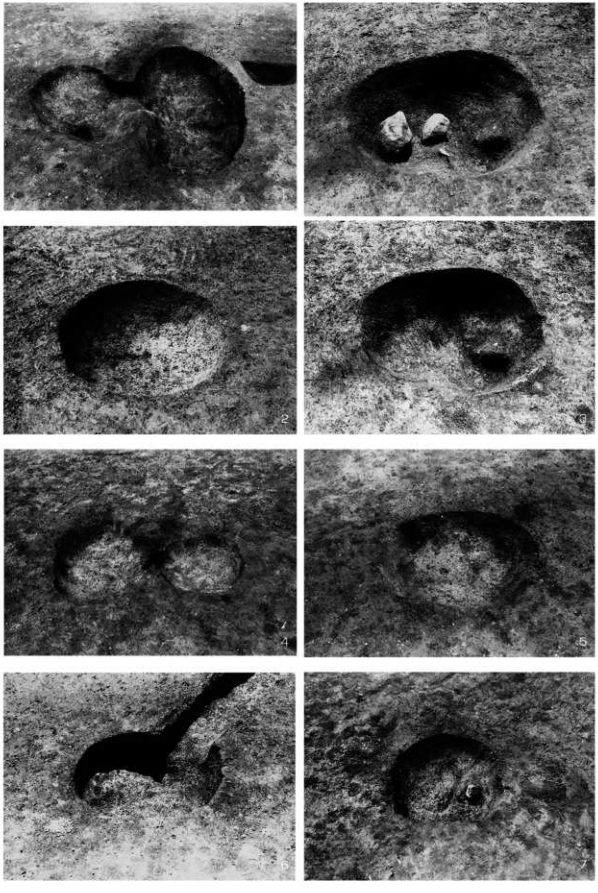




掘立柱建物址

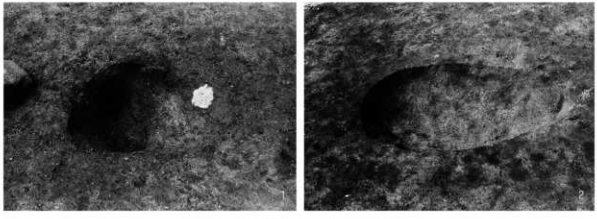



土　坑（1）（1：1・19・20・21土、2：2土、3：3土、4：4土、5：5土、6：6土、7：7土、8：8土）

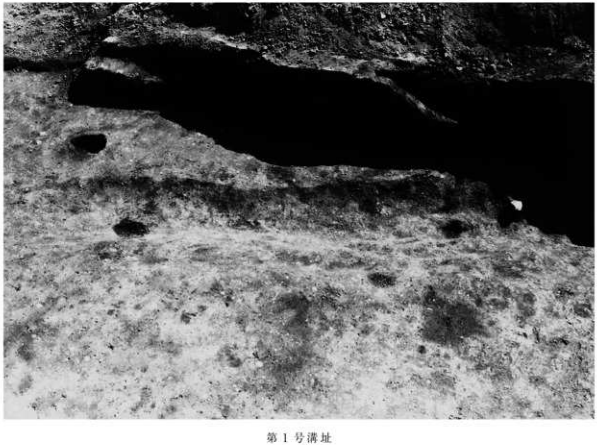


土　坑（2）（1：9・10土、2：12土、3：11土、4：13・18土、5：15土、6：16土、7：17土）

図 版 58



土　坑（3）（1：22土、2：23土）



第1号溝址

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふりがな | うえのちくまいぞうぶんかざいはっくつちょうさほうこくしょ　いち |
| 書　名 | 上野地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ |
| 副書名 | 県営中山間総合整備事業上野工区・小田原工区に先立つ緊急発掘調査 |
| 著者名 | 福島　永・ズコーシャ |
| 編集機関 | 辰野町教育委員会 |
| 所在地 | 〒399－0493　長野県上伊那郡辰野町中央１番地　☎（0266）41－1111 |
| 発行年月日 | 平成 16 年２月 27 日 |

| 所収遺跡名 | 所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | | | | |
| 笠根遺跡 | 長野県上伊那郡辰野町大字平出 3908 番地外 | 20382 | 146 | 35°59′24″ | 138°01′34″ | 20010509<br>～<br>20020319 | 12,000㎡ |
| 笠根原遺跡 | 長野県上伊那郡辰野町大字平出 3934 番地外 | 20382 | 243 | 35°59′20″ | 138°01′48″ | 20010515<br>～<br>20010928 | 2,100㎡ |
| 宮廻り遺跡 | 長野県上伊那郡辰野町大字平出 3676 番地１外 | 20382 | 148 | 35°59′53″ | 138°02′11″ | 20020905<br>～<br>20020918 | ― |

| 所収遺跡 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 |
|---|---|---|---|---|
| 笠根遺跡 | 集落<br>狩猟場 | 縄文時代<br>弥生時代<br>平安時代 | 集石　7<br>土坑（落とし穴状土坑含）　122<br>住居址　1<br>住居址　9 | 縄文時代早期土器<br>平安時代土師器・須恵器・灰釉陶器<br>平安時代銅製帯金具 |
| 笠根原遺跡 | 狩猟場 | 縄文時代<br>近世<br>不明 | 土坑（落とし穴状土坑含）　24<br>溝址　1<br>掘立柱建物址　2 | 黒曜石<br>時代不明鉄製品 |

**特記事項**

・笠根遺跡
縄文時代と考えられる土坑を中心に出土している。また平安時代の集落址も発見された。平安時代の集落址は、一時期に限られているものの、銅製の帯金具などが出土している。

・笠根原遺跡
縄文時代と考えられる土坑が出土し、近世と思われる溝址も検出された。

・宮廻り遺跡
試掘調査で、縄文時代と考えられる土坑のプランは確認したが、遺跡の保護のため、計画変更したので、詳細は不明である。

# 上野地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ

県営中山間地総合整備事業上野工区・小田原工区に先立つ緊急発掘調査

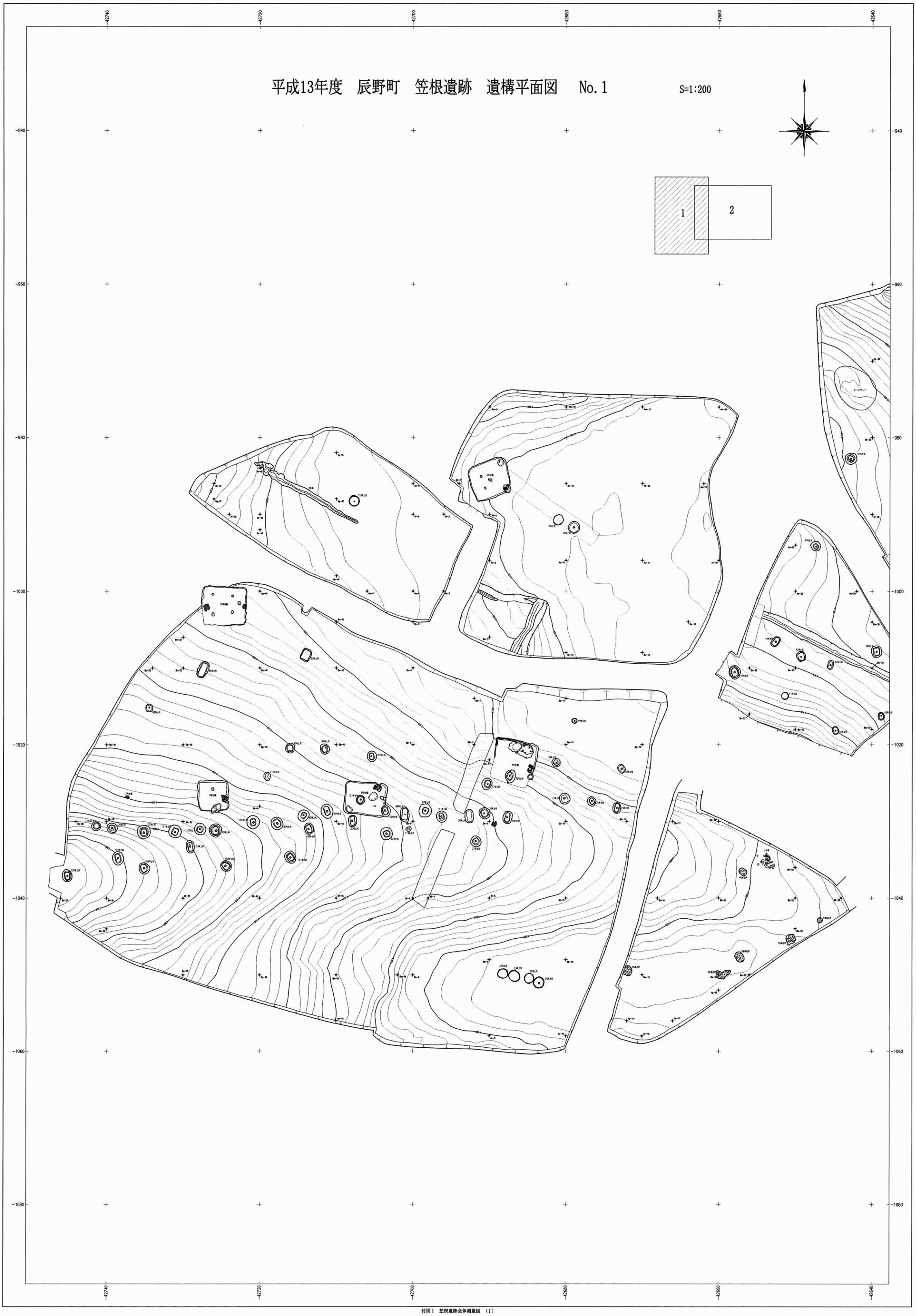
発行日　平成16年2月27日

編集
発行　辰野町教育委員会

〒 399-0493 長野県上伊那郡辰野町中央1
電話　0266（41）1111

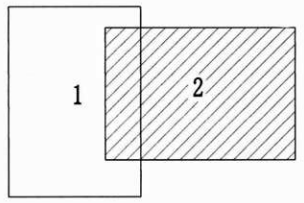
印刷
製本　㈲グラフィックファクトリー

〒 399-0421長野県上伊那郡辰野町大字辰野1640-4
電話　0266（44）1170




付図1　笠根遺跡全体測量図　(1)

平成13年度　辰野町　笠根遺跡　遺構平面図　No.2　　S=1:200




付図2　笠根遺跡全体測量図　(2)

# 平成13年度　辰野町　笠根原遺跡　遺構平面図　S=1:200

付図3　笠根原遺跡全体測量図